(明治四十三年十月二十五日 第三種郵便物認可)

滿洲日報

八月廿五日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

海軍の即行論に對し外務は依然自重

華府條約廢棄通告問題

【東京特電二十五日發】華府條約廢棄通告問題は九月早々閣議で正式決定を見る運びで、本年末までに廢棄通告を發することが全海軍の斷乎たる決意による軍縮對策の方針とされてゐるが、未だ岡田首相、廣田外相、大角海相間に意見の一致を見ず、海軍としては右既定方針に邁進しつゝあり、目下横須賀にある聯合艦隊幹部將校は海軍省軍令部の中堅將校と協調し飽くまで軟論を排し豫備交渉前廢棄通告を決すべきものとし、西三末次司令長官より大角海相に要望し近く所屬長（各艦長隊長）一致の海相宛建白書を提出し初志を貫徹する意氣込みである、これに對し廣田外相は豫備交渉の經過を見て善處せんとする外務省一流の態度を執りつゝあるため、岡田首相も決意するに至らず躊躇しつゝあり

廢棄の手續は簡單 内閣の責任で行ひ得る

【東京特電二十五日發】華府會議廢棄手續に關しては

一、國内の手續としては條約廢棄通告樞密院の議を經ずとも閣議に決定して上奏御裁可を仰ぎ内閣の責任にて行ひ得る

二、通告は條約文によれば米國政府に文書をもつて行ひその受領の日より効力を發生する旨規定してあるが、必ずしもその文書を米政府へ携行せしむる要なく駐箚大使又は代理大使をして本國の訓電を文書として米國務省に手交せしむれば足る

右解釋により手續は簡單であるが海軍が豫備交渉如何に關せず廢棄の通告を行はんとするに對し外務省は反對の態度をとつてゐる

山本少將渡米前 軍縮案決定 海相近く首相に進言

【東京二十五日發國通】華府條約廢棄通告問題につき海軍としては九月上旬山本少將渡米前に通告時期等對策方針を閣議にかけて正式決定し、これを攜行せしめて會議前に松平大使へも報告しおく必要ありとし、大角海相は目下海軍、陸軍、外務と事務的に折衝中なる軍縮案を閣議上程前、三大臣と總理の間で充分檢討の上決定、成案を得て右を閣議に諮る方が解決を早むる所以なりとし近くこれを首相に進言する筈

駐日獨大使 廣田外相を訪問

【東京二十五日發國通】輕井澤より歸京した駐日ドイツ大使デルクセン氏は午後三時廣田外相を訪問し最近の情報殊に一部に傳へられてゐる日英同盟復活説、太平洋ロカルノ條約説等の眞僞について聽取、會見四十分で同三時四十分辭去した

水路會議 月末調印

【新京二十五日發國通】滿蘇水路會議は非公式會議以來既に二ケ月この間三十餘回の公式非公式會議を行つた結果、既に協定文の起草を終り、目下基準の字句の點につき審議を行つてゐるが、滿蘇兩國委員眞劍の努力により會議は極めて順調に進展し月末迄には調印を行ふ運びとなつた、右協定調印後は直に滿洲國側はハルビン航政局並に新設されたるハルビン航政局黑河分署、蘇聯側はアムール國立水運局の代表によつて共同技術委員會が組織され本年度よりアムール、ウスリー、スンガチアの各河川及興凱湖等滿蘇國境水路の全般に亘つて航路標識その他航行改善に伴ふ諸設備が施されるに決定した

臨時議會要求 正式に提示

【東京二十五日發國通】政友會の加藤、中山兩總務及び若宮幹事長は二十五日午前九時官邸に岡田首相を訪問、二十二日の總務會にて決定せる臨時議會召集要求を正式に提示、黨の主張を詳細に説明するところあつた

先づ歲出減を行ふ 歲入增加のみ考へるは不當 藏相の豫算編成方針

【東京特電二十五日發】國防費豫算と增稅問題に對し藤井藏相は左の如き見解を有してゐる、卽ち藏相の意見によれば一九三五、六年を對外的危機と稱して暗に戰爭を豫期し國防費の增大を必至の如くに見ることは當を得て居らない、固より國防力が弱ければ外侮を受くるといふ軍部の見解は何人も同感であるが、今日の實際情勢から見て日米、日蘇間の戰爭を豫期することは出來ない、兩國の孰れとしても此の際戰爭を起すが如きことは到底想ひも寄らぬものであるとしてゐる、從つて我國としては軍事費豫算に對して相當嚴重な査定を加ふべく、財政問題としても先づ歲出減を行ふ必要あり歲入增のみを考へることは當を得ないと稱してゐる

拓務省案變改せず 依然強硬なる態度 大場局長から來電

東京二十四日發國通は拓務省が在滿機構改革案の內、政務總長を廢し、外事及文政の二局(勅任)を置き陸軍、外務兩省案との妥協につとめるがごとく態度軟化を傳へたが同日夕刻大場局長よりの關東廳への入電によれば、拓務省はかゝる訂正をなしたる事實なく右は東京の某新聞に掲載したる記事にあり、その本據とするところは豫算に關する拓務省內の一屬官の思ひつき程度のものを不用意にも誤傳されたもので、拓務省では右變更の事實を全然否定新聞記事の取消しにつとめてゐるが拓務省案の內容においては何ら變更を認めぬ強硬なる態度であると

附屬地返還等は最早時の問題 宇佐美滿洲國顧問談

滿洲國顧問宇佐美勝夫氏は國務院總務廳秘書官佐藤正一氏帶同上京の途二十五日午前七時四十分着急行で來連、遼東ホテルに投宿した金州迄出迎へた記者に「休暇を利用して約四週間の豫定で上京して來る、用件？僕は滿洲國の顧問で日本の顧問ではないから東京に行つたつて別に仕事はないよ」と朗かな口調で在滿機構改革、治廢、附屬地返還問題等に關し次の如く語る

在滿機構改革問題について滿洲側の希望等何もない、結局落つく所に落着くだらう、こんな重大な問題は餘り喧ましく議論しないで何れの方法にしろ早く

實行に移 すべきだと思ふ、治廢、附屬地返還と、それに伴ふ課稅問題は既に可否の問題にあらず、滿洲國の今日あるに及んで之を云々し、或は特殊權益云々を問題にするのは少し認識不足ではないか、日本が東洋の盟主をもつて自ら任ずるならばこれは當然の歸結といふべく只その時期が問題として殘されてゐるのみだ、北鐵讓渡交渉が暗礁に乘りあげたことは寔に遺憾であるが仕方ない、滿洲國側の對策としては今に及んで小細工する必要なく、ロシア側が今後如何なる態度に出るか靜觀に如くはない、最近北鐵東部線において日本軍需品積載列車の顚覆事件が頻々と起り、又度々の不法越境事件等に對しては嚴重調査中で未だ眞相は判明しない

輸入關稅 の改正に關しては始終準備研究中で何時頃發表になるかわからぬが、稅制の是正は關稅のみならず國內稅も包含して非常に廣汎に亘り國の財政といふ事も考へねばならぬのでなかなか容易に實行出來ない

なほ安東地方の大水災について滿洲國としては單に安東の水災だけでなく滿洲全體の水害救濟治水の對策を考究してゐる

と語つた、因に同氏は二十六日出帆のうらる丸で上京の筈（寫眞は宇佐美氏）

鐵道部豫算 二千六百萬圓

滿鐵々道部昭和十年度事業費豫算の部內査定は七月上旬開始、殆んど連日に亘つて審議を進めてゐたが、二十四日の會議でいよいよ最後決定を見、目下經理課で豫算表の作成を急いでをり、數日中に宇佐美部長の承認を求め本月中には經理部に提出することゝなつた、而して鐵道部の提出額は昨年度の三千四百萬圓から約八百萬圓を減じ二千六百萬圓に決定を見たが、その減額の主なる理由は昨年に比し車輛新造費、港灣設備費に相當の減額を見たためで決して鐵道部の消極政策化を意味するものではない、なほ今年度事業費の大半を占めるものは依然車輛新造計畫で約一千四百萬圓が計上されてゐるが、これは屢報の如く新線方面への貸出車輛の補充のためにするものであり、その次には列車增發に伴ふ信號通信設備の充實費約四百萬圓でこれまた當然の必要であり、從つて鐵道部では今回の提出豫算は大部分重役會議で承認を得られるものと樂觀してゐる、鐵道部豫算査定に關し伊藤經理課長は左の如く語る

會議は二十四日で終つたので今經理課で淨書してゐる、數日中には宇佐美部長に説明することになつてゐるが、傳へられる如き總局對鐵道部の對立などは考へられないことだ、また宇佐美部長が鐵道部は二千五百萬圓以內に査定せよなどゝ命令を發したといふこともあり得ない話で、まだ豫算の內容も部長に話してゐない前にさうしたと部長がいふ筈がなくこれは鐵道部以外の者が勝手にいつてゐるデマだと信ずる

結局見解の相違だ、個人的には種々意見を持つてゐるが、僕等のやうなものが話をして見たとて仕方があるまい

滿鐵人事（二十五日）

瓦房店驛長事務員 川名繁吉
鐵路總局勤務を命ず
太平山驛長事務員 渡邊興作
瓦房店驛長を命ず

初等教育大會
日滿教育家 九百餘名出席 けふ奉天で開催

【奉天電話】全國初等教育者に賜つた聖勅を奉戴し滿洲國建國精神を作興する主要使命を目的とする日滿聯合初等教育大會は二十五日第一部は奉天春日小學校において、第二部は奉天公學校において開催、有賀滿鐵學務課長、八木教育研究所長、植村高女校長、章教育廳長其の他多數の來賓列席全滿初等教育者九百餘名出席、第一部は上原新京室町小學校長開會の辭に次いで君ケ代合唱、教育勅語捧讀、聖勅捧讀、澁谷春日校長の宣言文朗讀ありて後、御親閱を賜つた教員の報告あり、日本精神作興の講演に移り、第二部は滿洲興大會として滿洲國皇帝の御眞影を祭り日滿兩國旗を掲げ荒木會長の開會の挨拶の後、日滿兩國歌を合唱、建國大綱宣言朗讀、大隈幹事より本年四月三日初等學校教員代表者に御親閱を賜つた事に關する報告ありて研究事項の協議に移つた

吉村拓務囑託 來連

拓務省囑託、吉村源太郎氏は二十五日入港ほんこん丸で來連したが語る

休暇が出たので林滿鐵總裁と知人の間柄だから遊びに來た、一週間位で歸らうと思つてゐる、別に拓務省の仕事で來たのでも何でもない、在滿機構改革問題は大分騷がれてゐるやうだが、

人事

▲吉村源太郎氏（拓務省囑託）廿五日入港のほんこん丸にて來連
▲工藤兵治郎氏（神戸製鋼所重役）同上
▲杉本重治氏（新聞聯合上海支局長）同上
▲稻田美穗氏（臺灣製糖技師）同
▲中野義雄氏（陸軍一等軍醫）同
▲森美義氏外三名（京都日出新聞社駐滿蒲本部慰問班）同上
▲後宮淳少將（新任參謀本部第三部長）二十五日あめりか丸にて赴任
▲鶴田義行氏（名古屋市役所吏員）同上
▲石井成一氏（滿鐵上海事務所長）二十五日大連丸にて離滿
▲小川愛次郎氏（同所員）同上
▲スペーマン氏（南京中央軍官學校教官）同上
▲宇佐美勝夫氏（滿洲國々務顧問）二十五日午前七時二十分着列車で來連
▲佐藤正一氏（同秘書官）同上
▲宇佐美寛爾氏（滿鐵理事）同上歸任
▲大井清一博士（京大教授）同上來連遼東ホテル投宿
▲荒井綠氏（奉天市水道建設局技師長）同上
▲西村義太郎氏（北滿特別區高等法院沸外處長）同上
▲有田宗義氏（鐵路總局醫務課長）同上
▲高瀨陸朗氏（朝鮮運輸營業課長）同上
▲高橋眞氏（同鎭南浦支店長）同上
▲岩本高次少佐（關東軍線區司令部附）同上來連
▲大阪府立池田師範學生一行五十名、二十五日午前七時着列車で來連
▲滿鐵派遣社員慰問團一行二十名二十五日午前九時發はとで北行
▲大河內正敏子爵（日本理化學研究所長）同上
▲周培炳氏（洮南鐵路局長）同上歸任
▲穆文煥氏（ハルビン市商會常務委員代理主席）同上

秘境の滿蘇國境を往く ⑩
南里本社特派員發

日本の強さを知り戰を欲しない赤軍 滿洲國側は無防備

八月二日午前五時五十分出帆愈々最後のコースの途についた、風もなく波も靜かでこの航行に惠まれたことに喜んでゐたが、何たる魔湖か航行すること三十分も經たない內に湖面は吠えすさぶ荒波、船體に碎くる怒濤は何物をも呑みつくさん形相である、これでは當壁鎭への横斷航行危險といふことで同六時五十分松阿察河口に引返した、白く波頭のくづれる湖面を眺め殘念ながら最後のコースを斷念するほかなかつた、當壁鎭へ直線コース七十キロ、國境ツリローグと探して滿蘇兩國の飛躍地だとは聞き及んでゐる興凱湖の國境線は松阿察河々口より湖面を通じ對岸における一番高い山へ一線を引いたのがそれで密山縣國境以遠の陸境は山頂から山頂への線を以て國境と定められた模樣だ

興凱湖の深さについては引續き水路部に於て調査されてゐるが、小興凱湖についても本年七月山川少佐の調査したところによると、大興凱湖とは自然的に出來上つた砂の堤防により遮斷されてゐる、湖底淺く現地の視察は不可能とされてゐる、青草白砂の湖岸ではあるが、青黒い濁水で將來もたゞ徒らに各種鳥類の産卵孵化地として大自然の領域から文化的に一歩を進めることは不可能であらう

河口では前夜のゲ・ベ・ウが四五名武裝姿を現はしたので王紹文君、船の上から蘇聯側の岸にある水蓮の採集可否を質問したがゲ・ベ・ウは堅い規則「無言の沈默」を守つて一言半句の返事もせず遂に水蓮採集は物にならなかつた、一時間餘りの碇泊後午前七時クミルニヤ(龍王廟)を出帆興凱湖横斷に幾多の未練を殘しながら下航途中一泊、三日午後五時半頃霖雨蕭々たる中に物凄い沈默の城塞マルコフスキーを通過して虎林に歸着した

四日虎林發、九日富錦着同日午後六時出帆の[illegible]號にて同地發、十三日ハルビンに到着して東部國境線の視察大旅行を無事に終へた譯だが、究極する處蘇聯の國境警備狀況の實體は決して恐るべきものでない、極東派遣軍隊やゲ・ベ・ウも日本の強さをよく知りぬいてゐるので日蘇開戰を欲してないばかりでなく、寧ろその開戰を恐れてゐることが事實のやうだ、殊に農民及び在蘇鮮人並に支那人等には共産政治が到底容れらるべきものでないことを知り、その強制彈壓から如何にして免れ而して生命の安全と財産の保護とを獲得するかについて自覺し且つ懊惱してゐる

これは結局戰爭により救助さるべきものであることを認識し日蘇開戰を專つて欲求してゐるが今日の日蘇開戰は赤露政治顛覆の革命となり、また少くとも極東シベリアの獨立となつて現はれることは明かな事實だが、國境から見た雰圍氣はまだまだ開戰の機運には至つてないやうだ然し蘇聯の不法なる一發の彈は開戰の機會を作るに何の不思議もなからう

之に反し滿洲國側は蘇聯を目標としての防備は全くない、治安工作のための唯一つの電話、之は張學良時代に國境各驛を連絡せしめるため國境の河川に沿うて架設したものだが滿洲建國後もそのまゝ使用されてゐる狀態で國境防備に手を染める餘裕のないのが滿洲國の現狀であらうと思はれた（寫眞は蘇聯側ライター型汽船ナザレング號）＝（終）

西南太平洋上で新島嶼發見 米宣教師のジ博士

【スプリングフィールド（マサチユセッツ州）二十四日發國通】西南太平洋方面巡航中のアメリカ宣教師アーヴイング・ジヨンソン博士はイギリス委任統治領ソロモン群島（東經一六〇度內外）よりボルネオ島（東經一一五度）に亘る熱帶海上未だ如何なる海圖にも記載されてゐない可なり大きな島嶼五つを發見した、右は日英蘭保護島の何れにも屬せざるもので卽ち日本委任統治領に南接する延長四千キロの區域においてあり博士の見解によれば自然アメリカの領有に歸すべきものであると

齋藤、佐藤兩大使 來月上旬滿支視察

【東京二十五日發國通】齋藤、佐藤兩大使の歸任に際し攜行すべき對米對歐外交策に關する具體案につき外務當局において各關係方面と聯絡を執り考究する事となつたので十月中旬の歸任迄の間を利用し、兩大使が九月六日東京出發相携へて滿洲、支那の視察旅行に出るが、右は最近英米佛各國が滿洲國の經濟的發展に深い關心を示し支那の實情に對する認識を深めつゝある折柄とて、その歸任後の關係方面に極めて多大の寄與する事となるべく、殊に支那において汪精衞、蔣介石氏と會見の外、西南派要人とも會談する筈なので、兩大使の今回の旅行は極めて期待されてゐる

蛇角

米海軍が艦を廻しながら氣を廻すなといふ。氣は廻しても眼を廻さぬから安心するがよい。

◇

アリゾナの排日はニラの飛沫だといふ。ニラの效能よりもニラの臭氣がひどい、困つたものだ。

◇

海軍全將士、軟論を排撃して起つ、擊つなら今だ、即刻擊て！

◇

廢棄通告問題の捲き起す風雲、妥協內閣の協和外交はこれを如何にして切拔ける。

◇

西南太平洋では如何なる海圖にもない島が……而も五つ、アメリカ宣教師によつて發見さる。

◇

日本では大藏省が財源の發見に苦心慘澹、でも今の處增稅の外にはさりつく島もない。

◇

三十三回もあつたといふ豆火事の怪は、女の厄年の謎を解くより難しいらしい。

七寶の柱 (98)
小島政二郎 岩田專太郎畫

愁根（三）

「あら」

思はず、お梅は足を留めた。

文士思想家肖像寫眞展覽會
撮影者 山岡邦太郎

銀座の午さがり。

或商店のショーウインドーの前で、お梅はビラの字に見入つたまゝ、幾度も幾度も、同じ文字を讀み直してゐた。

山岡邦太郎

撮影者、山岡邦太郎

（まあ、あの人だわ）

（あの人、やつぱり、唯の寫眞屋ぢやなかつたんだわ）

流石に嬉しさにお梅はワクワクした。

會場 天龍堂ギャラリー

天龍堂なら、時々化粧品を買ひに行つて知つてゐた。

お梅は用も足さずに、そのまゝ引ッ返して天龍堂の三階へ上つて行つた。

「あら厭だ」

意外にも、ギャラリーの扉は左右からピッタリ締まつて、大きく

文士思想家肖像展覽會
明日より

と書いた紙が貼り附けられてゐた。

（何だ私は慌ててるんだらう？）

お梅は誰もゐない階段の上で、きまり惡い思ひをしながら降りて來た。

翌る日になるのを待ち兼ねて、お梅はもう一度會場へ足を運んだ。

受付の若い男が、目錄を渡してくれながら、イの一番の客が、思ひ掛けぬ藝者なのに、いぶかしげな視線を送つた。

一足會場へ足を踏み入れると、先づお梅の目に附いたのは、菊池寛の肖像だつた。バットを片手にピンポンの勝負を爭つてゐる寫眞だつた。

一枚一枚見て行くうちに、

「まあ」

思はず、お梅は目を見張つた。

そこには、彼女の眉毛の濃い顏が、丸髷を載せて、ぢつとこつちを見詰めてゐた。

（あの時の寫眞だわ）

自分ではよく分らないが、自分の腹の底に持つてゐる勝氣の氣性が、どこかに仄見えてゐるやうな氣がした。

（なるほど、こゝらが旨いと云ふんだわ、きつと。外の寫眞屋さんに寫して貰つたんでは、こんな私の氣性まで寫眞には寫せやしないわ）

いろいろの意味で、記念に、お梅はこの自分の寫眞が欲しくなつた。で、係りの人がゐはしまいかと、うしろを振り向いたとたんに、入口の壁に靠れてぢつとこつちを見てゐる山岡の目とバッタリ出合つた。

「まあ」

吸ひ寄せられるやうに、お梅は山岡の前へ來て立つた。

「あなた」

お梅はつい、永い間呼び馴れてゐた、しかし、永い間口にしなかつたこの呼び方が、口に出てしまつた。

「お目出度うございます」

彼女は、分厚い山岡の胸の前で、頭を下げた。兩手に取り縋りたい程の懷しさだつた。男の出世に、胸は溢れるばかりの喜びだつた。

「有難う」

見上げた、お梅の目は涙で一杯だつた。山岡も、潤んだ瞳でやつと笑ひながら、兩手を執つてゐた。

辛黨・甘黨一列に もてなし盛澤山
三千七百圓の追加豫算で 聯合艦隊員を歡迎

九月十八日、三箇年振りに旅大を訪れる我が聯合艦隊は從來大連において五十萬圓內外の物資を買上げてをり、二萬四千人の乘組員が大連に落す金も一人當り十圓とすれば二十四萬圓に上り、昭和六年夏に入港した節は青島を經由したため一般に懷ろ淋の感があつたが今回は大連が最初の上陸地となつてゐるため乘組員が大連を潤す金も優に二十萬圓を下らざるべく、大連飮食店協會の如きは早くも賣込み宣傳戰を開始し入港の上は歡迎大賣出しを行ふべく手具脛引いて待構へてゐる、一方大連市役所總務課においても衷心歡迎の意を表すべく案を練つてをり、それによれば從來の如く三百名內外の幹部を一堂に招待して宴を張るのでは物足らぬといふので十八日、電氣遊園を借切り准士官以上の幹部二千人全部を招待して酒、ビール、おでん、おはぎ、だんごその他盛澤山の一大模擬店を催して大連美人に斡旋せしめ辛黨も甘黨も心行くばかり歡待しようといふ案であつて、これがため追加豫算三千七百圓を計上し、市長の決裁を得れば市會にかける筈である、なほ一般士官に對しては恒例により菜葉の招待、活動常設館無料入場券、無料入浴券及び繪葉書、畫帖などを贈り、滿電においても電車無料乘車取扱、郊外バス割引などの奉仕をなすのはいふまでもない

密輸線を封鎖
犯人〃大連市內に潛伏〃の報に 大檢擧陣を張る

時局のごたくに乘じて最近滿洲奧地から朝鮮及び內地へ向け〇〇の密輸が盛んに行ばれてゐるとの風評あり朝鮮總督府稅關では新義州稅關監吏及び安東驛出張所監吏を督勵し極力內偵中のところ數日前多量の〇〇を大連へ移輸し機を窺ひ陸路密輸すべく犯人數名が大連市內に潛伏してゐるとの情報を得た新義州稅關では極度に緊張、二十五日朝稅關監吏夏目六市氏は安東出張所監吏姜[illegible]氏を同道來連し大連署司法係の應援で目下市內の旅館を片端から搜査する一方大連、沙河口、周水、金州の各驛に警戒し密輸團の逃走口を封鎖、一擧に檢擧すべく大活動を開始してゐるが、一味が時局のごたくに乘じ朝鮮及內地への密輸額は今春來既に數萬圓以上に達してゐると云はれ、この裏面には意外の黒幕が介在してゐる模樣で搜査進展が注目されてゐる

絹布、洋服地を 奧地に密輸
巧妙なる滿人密輸團

小崗子方面を中心にして五十名よりなる密輸團が組織され絹布類の大々的密輸を行つてゐるとの噂が滿人街にひろがり當局でも嚴重警戒中その出所を探査中二十四日午後沙河口驛に擧動不審の男を同驛派出所員が逮捕本署に連行取調べを開始したが右は奉天省生れ大連市泰公街八五杜洪海(二七)で本年二月以來新京、奉天方面へ洋服地絹布類の密輸を行つてゐたことを自白した更に同日午後九時頃小崗子署司法係では泰公街八十五に於て奉天省生れ曹進煥(一九)同蘇榮元(二三)の兩名を逮捕取調べの結果これも本年二月以來洋服地の密輸を行つてをり共犯として同居人杜洪海(二七)なる者が居ることを自白するに至り日を同じうして別々に兩署に逮捕された、三名は同一共犯關係にあることが判明目下兩署に於て個別的に嚴重なる取調べをつゞけてゐる

彼等の密輸の方法は小崗子新昌呉服店等でドンス洋服地絹布類を仕込み之を一旦金州に送り金州より更に沙河口驛に送り返し荷物到着と同時に稅關の目をくらまして新京、奉天方面に密輸を行つてゐたもので沙河口稅關でも頻りに驛に出入する彼等の態度に不審を抱き洋服類二行李を取押へてをり沙河口署では洋服地一行李ドンス一行李小崗子署ではドンス四行李を押收してゐる

兩署の取調べに對し犯人は何れも資金の出所について口を緘して白狀せず取調べの進展につれて更に各方面に擴大するものと見られる

＝白衣の勇士＝

小針一等主計外八十四名の白衣の勇士は尾形一等軍醫に守られ二十五日午前六時二十分着列車で大連に凱旋市民多數の出迎へ裡に大江町衞戍病院に入つたが、同午後三時五十分着列車で旅順衞戍病院より來連する白衣の勇士と共に二十七日出帆のたこま丸で內地へ凱旋の豫定

鶴田君離滿

滿鐵を退社した水泳選手鶴田義行君は名古屋市役所に勤務するため二十五日出帆あめりか丸で離滿した

昨日ルンペン 〃けふ成金〃
一萬圓幸運の人々

【新京二十五日發國通】第五回國民獎券頭彩甲組（新京三泰號代賣にかゝる）は大連に流れ此の福運の當籤は大連市內某ペンキ屋獨身店員川端八五郎(二三)と其の友人高橋一郎(二七)田添本市(二[illegible])野村清平(二[illegible])の四人共同購入の獎券である 川端君は右ペンキ屋店員として

無職の

十年前渡滿現在迄直に同店に働いてゐる者であるが彼氏頗る籤運強き男で大連の競馬ガラ等にも數回當籤既に千數百圓を獲得してゐる幸運兒 今回の一萬圓も彼がその番號を選定したものである、他の三名は本年六月末滿洲景氣に憧れ共に

大望を

抱いて渡滿したが滿洲も決して夢の如き樂天地ではなくルンペンとして下宿屋に轉々としてゐる中前記川端君と麻雀友達となり今回なけなしの金をはたいて四人共同買求めたる獎券がはからずも一萬圓の福運正に昨日のルンペンは今日の成金、漸く夢に描きし滿洲なりと捲土重來の意氣に燃え二十二日早速得彩金を受領それぞれ分配金を懷にし此ルンペン君三名は

歸國し

堅實なる仕事に就くべく更始一新した模樣である 乙組の一萬圓も同じく新京三泰號の代賣で新京市內某煖房裝置請負業者店員阿部三男君他數名共同にて店より借金して二枚買つたもので一、一枚が當籤した、同君等は當籤番號發表されて數日後自分等購入の番號が頭彩に甚だ似合つてゐるといふので仔細に調べてみると果然其中の

一枚が

頭彩乙號であつたといふ夢の樣な話飛上る程狂喜して阿部君代表者となつて去る二十一日早速受領手續をなし二十二日得彩金を受取つた、元來資本金二圓を店から借金したもので店全部でそれぞれ分配したといふ話である

安東附屬地 水災被害
死者五十六名

安東地方事務所にて調査中の安東附屬地內水害の損害程度は二十四日判明したが二十五日滿鐵本社に達したものによれば左の如くである

死亡者五十六名、負傷者八十四名、家屋流失崩壞二百二十七戶、同浸水七千六百三十五戶、行方不明者不詳

安東へ義捐金
滿鐵社員會募集

滿鐵社員會では二十四日の役員會にて安東大水災義捐金を募集することに決定、二十五日取敢ず一千圓を急送することになつた

市民射擊會中止

大連市民射擊會主催本社後援の市民射擊會は二十六日擧行の筈のところ降雨のため監的壕一部が破壞せるため當日中止されることゝなつた

湖中に古代の遺蹟
熔岩で築造した古橋も現る
富士五湖減水で發見

【吉田二十五日發國通】富士五湖は今年夏の凄い減水で各所に大古の遺蹟が發見されてゐるが、今回川口湖の鵜ノ島から湖畔勝山村に至る湖中において古代の人々が富士火山の熔岩を積上げて築造したと傳へられる古橋が現れて來た、此の古橋は考古學的にも貴重な研究資料として學界で期待されてゐる

掛値から血塗れ騷ぎ
滿人店員頭を割らる

滿人商人が掛け値を吹きかけるのは邦人を顰蹙させる常套手段であるがこれが祟つて重傷を負つた事件がある――二十三日午後三時ごろ大連市若狹町三〇友榮組澄田助三郎方に竹材買入れのため訪れた二葉町四〇磯貝七太郎方止宿大道會員長谷川誠吉(三[illegible])と逢坂町一六〇中埜熊之助方止宿同會員本田勉(二九)が澄田方の店員李義盛(三[illegible])に賣り値を聞いたところ李は一本二十錢だと答へたが、同家の日本人店員が五錢ですと傍から云つたのに長谷川が憤慨し李の掛け値の不心得を詰問したところ李は「値段が高ければ買はぬがよい」と放言したのでカッとなつた長谷川は竹材切斷用の鋸で李の頭部を毆打、前頭部左側上方に約七糎の裂傷を負はしめその儘引揚げた、屆出により大連署平川司法主任は双方の當事者を呼出し取調の上李の方にも責任あることゝて長谷川より治療費を出し示談解決した

船繰荷役作業 改善の座談會
滿鐵當事者と民間業者
最初の大顏合せ

大連港における船繰荷役作業改善に關する座談會は既報の如く二十五日正午より外人會館にて滿鐵港灣課より吉富課長、中富、中川兩[illegible]會側より川村會長、山口副會長等合計二十九名出席の筈で、かく滿鐵當事者と民間業者が一堂に會するは今回が初めてゞあると云はれてゐる

扶桑丸から 海中に飛込む
國際運輸の神戸支店長
突然精神異狀か

【門司特電二十五日發】大連から廿五日朝門司に入港した扶桑丸が廿四日午後十時廿分頃對馬南端上崎の西方十五哩のところを航行中一等船客國際運輸神戸支店長平松鉄治(四[illegible])氏が突然食堂のドアーを開けて飛出しアッといふ間なく甲板から身を踊らして飛込んだので船內では大騷ぎをなして救命袋を投げ込むやら船は直に廻轉して二時間餘海上を搜査したが遂に發見されなかつた、遺書はなく遺留品は鞄二個あるのみで何等變つたこともなく全く突發的に精神に異狀を來したものらしい

不當な競爭を……認める事は出來ぬ
大型タクシー料金問題に關し 關東廳當局の見解

大連大型タクシー料金改正問題は既報の通り運轉手側の申し合せにより營業者側の願ひ出での通り二區三區に亙る郊外料金の二割値下げ及び歸り車三十錢の

改正案

によつて營業を進むると決定官廳案を一蹴することゝした結果問題は愈々混亂への情勢となり豆タク側に於てもこれに對抗するがため一區二十錢案を實施するの意氣込みを見せこゝにタクシー料金の自然的競爭の現出を豫想されてゐるが右料金問題に對して關東廳保安課當局としての見解は次の通りである

料金値下げたる點においては大いに贊成するところであるが右案を見るに

皮相的

には明らかに値下げてあり恰も利用者たる一般市民の利益を圖るが如く見ゆるが二區、三區に亙る郊外料金の値下げは別として歸り車のみ三十錢とする料金は一方に於て大型タクシー大部分の顧客は車庫乘込み及び呼出しによる乘客でありこれ等に對しては依然五十錢の舊賃銀に据置き一定の收入の確保を得、ほんの僅かな街頭乘客に對する利便を名目に三十錢に値下げすることは暗々裡に大型タクシーの街頭のみに認可された

豆タク

に對する挑戰と見られるところ多く又顧つて見るに歸り車なるもの、意義に於て頗る不徹底なるものあり例へば常盤橋より逢坂町へ送りたる歸り車に對し常盤橋方面行きの乘客は明かに歸り車として三十錢はよいとして若し老虎灘方面へ向ふ乘客に對しまた同樣賃銀とするか、又車庫前乘込みの場合車庫內の車を使用すれば五十錢偶然歸つて來た車を停めれば三十錢といふ不合理あり甚だ不徹底であり事實

當業者

に於てもかゝる場合の確たる決心なくその問題曖昧なるものあり監督官廳として賃銀認可上不徹底の嫌ひありまた暗に競爭相手方に對して不當の競爭を認めるが如き案を認可し得ざるところとし官廳側に於ては空車は車庫乘り込みたると歸り車たるとを問はず三十錢値下げ說を主張したのであるが右は營業者側で到底不可能であるとするところから一歩讓つて車庫乘り込み及歸り車を四十錢とし呼出の場合は五十錢とするの案に當業者との間に打合ひを見たものであり二區、三區に亙る郊外賃銀も又相應の値下げと呼出しと拾ひ車には更に低率の賃銀率を定められたものである

初秋の風を剪る
大連本競馬はじまる

大連競馬倶樂部秋季本競馬は八月二十五日より四日間、九月一日より四日間、計八日間に亙つて開催されることゝなつたが、今回の競馬には關東廳指定改良新馬並に抽籤新馬百餘頭が加へられて出走馬總數二百二十餘頭に及んで久々のにぎはひを見せてゐる、第一日は午前十時半出馬で第一レースのスタートが切られたが、前日の小雨に引つゞいての快晴に馬場のコンデイシヨンよく相當な記錄が豫想されてゐるが、午前中二レースの記錄左の如し

第一競馬（改良抽籤十四頭）二千米 1山城（騎手田中）二分四二秒四 2快走（二馬身）3名星（二馬身）配當單四圓、複1六圓五十錢2八圓五十錢

第二競馬（古呼七頭）二千米 1長輝（騎手田中）二分三四秒2 2內泉（一馬身）3三國（八馬身）配當單十八圓二十錢、複1六圓二十錢2五圓五十錢

蒲本部隊の 慰問班來る
京都日出から

京都日出新聞社では去る六月八日を以て紙齡第一萬七千號に達したので記念事業として（一）國技振興武道大會（二）皇國武運長久祈願祭（三）駐滿軍慰問使派遣の三事業を掲げ前二者は京都市に於て未曾有の大成功を收めたが次いで第三駐滿蒲本部隊慰問の實行に移り編輯總務森美義、軍事記者村田秀治郎、映畫班田村滿、寫眞部員加藤信の四氏を以て慰問班を組織し同一行は二十二日京都發二十五日大連入港のほんこん丸にて來滿奉天、新京を經て二十八日チチハル着、二十九、三十日の兩日京都部隊を慰問しハルビンを經て南下、陸路九月七日京都歸着の豫定の由にて森班長は二十五日着連直に本社來訪次いで滿鐵本社その他を歷訪挨拶した

自警員濁流へ

二十三日正午熱河省[illegible]頭で灤河プロペラー船白[illegible]滿鐵傭員菅龍男次氏が警備中增水した濁流に呑まれて行方不明となり係員總出で搜査に努めたが遂に發見するに至らなかつた

水道の博士
大井教授來連

滿鐵聘請で滿蒙旬日間工事中の新京貯水池視察中であつた「水道の博士」京大教授大井清一氏は奉天市水道建設局技師長荒井綠氏と共に二十五日午前七時四十分着列車で來連清水關東廳土木課長に迎へられて遼東ホテルに投宿したが、往訪の記者に語る

新京の貯水池を二日間見て來たが別にお話する程のことはない大連には二道河子に構築中の工業用蓄水池（經費百三十萬圓）について相談するため來た、最近大連に水饑饉の傾向があることを聞いたが何しろ今着いたばかりで樣子はわからない

栗原鑑司氏
中央試驗所長

滿鐵中央試驗所長[illegible]栗原鑑司氏はかねて腎臟病を患ひ大連醫院に入院加療中であつたが遂に效なく二十五日午前六時四十三分逝去した、享年五十六 氏は昭和七年二月以來中央試驗所長となり事變後の滿鐵の各種化學工業の立案計畫に參畫して幾多の功績を殘し、殊に日本の重大問題石炭液化の研究に關しては日本の權威者として國家的にも重要な人物であり、今氏を失ふことの損失は甚大で各方面からその死を惜まれてゐる 氏の略歷左の如し

明治十二年二月佐賀縣に生れ三十八年東大應用化學科卒業、明治專門學校首席教授の職に在つたとき滿鐵から招かれて入社、昭和七年二月中央試驗所長を囑託され、八年九月二十一日正式に入社して所長となり今日に至つてゐる（寫眞は故栗原氏）

天氣予報

廿六日 南西の風晴 一時曇り

滿潮（午前一一時〇〇分 午後一一時二〇分）

干潮（午前四時三五分 午後五時一五分）

各地溫度（廿五日午前十一時）

大連	二四	奉天	二四
旅順	二四	新京	二五
營口	二四	新義州	二五
ハルピン	二六	承德	二三

今日の小洋相場 十一時半 金百圓につき 百十四圓

新講談

丹下左膳 (205)

林不忘作　武田一路畫

母娘同行二人(六)

「さうゝまく網が引つかゝればよいがのう」

六尺棒をトンと土に突いて、かう言つたのは、この關所を預る櫛生の役人の一人、津田玄蕃といふお徒士。

「さうさの。かうして日光御造營が始まつて、周圍四十里、お山止めになつてからは、人別の嚴しいことは天下周知のことだから、何も今頃ノコノコ母娘連れで、この騷がしい日光へ出掛けて來る物好きもないであらうテ」

「それはさうだとも。これで又、お山を越えて何處かへ通ずる街道筋ならまた格別、ほとんど日光へ行くだけの日光街道、思ふ通りに母娘の人柱が網にかゝつて呉れゝばよいけれどもなあ」

杉の木立ちの間に、物々しい竹矢來を結び廻らし、出口入口には炎々たる炬火が夜空の星を焦がしてゐます。

この日光御修復の間だけ、登晃口の一つである鹿沼新田に、あらたに出來たお關所です。

「一體誰が言ひ出したことだ。護摩堂の壁に、母娘の人柱を塗り込めればならぬなどゝは」

「シッ！聲が高い。この御修營が滞りなく終ることを祈願されて、殿が思ひつかれたことといふことぢや」

「イヤ、誰が言ひ出したにしろ、そんなことは一向構はん。拙者等は役目として、人柱に持つて來いの母娘二人連れを捕へさへすればよいのぢや」

往來はシンとして、旅人の姿もないまゝに、關所役人達はワイワイ雜談に耽つてゐる。

雲の裏に、ドンヨリした月があるかして、白い粉のやうな光りが立木の梢、草の葉の露に浮動してゐます。

そのかゞり火の臨に、役人どもの顔が赤鬼のやうに、遠く小さく映えてゐるのを、遙か彼方から望み見ながら、疲れた足を引きずつて、この時、關所へ近づいて來る大小二つの女の姿がある。

旅の拵へに細竹の杖をついた、母らしい人は、片手に、女の子の手を引いて歩きながら、

「草臥たらうね、お美夜。足が痛くはないかえ?」

「いゝえ。あたいね、お山へ連れて行かれたお爺ちやんのことを思ふと、足の痛いのなんか、忘れてしまふの」

「マアそんなにねえ——お爺ちやんに馴付くまでの長い間、あたしは母でありながら、この可愛いお前を打つちやつて置いたんだつたねえ」

「お爺ちやんはネ、いつもあたいに、お前の母ちやんは人非人だつて言つてゐたよ。だからあたし、小ちやい時には、あたいの母ちやんは人間ぢやないんだと思つてゐた」

「もうそんなことは言はないでお呉れ。だけど、ほんとうにさう思はれても仕方がない。だが、もうもうこれからは、決してお前を放しはしないよ」

江戸から泊りを重ねて、もう日光までは眼と鼻の間。こゝまで來る間に、旅は殊更に人を近しくするもの。いはんや、血の通ふ母と娘である。

お美夜ちやんも、もうスッカリお蓮様に親んで、脚絆、草鞋がけの可愛い足を引きずりながら、

「ねえ母ちやん、もう直き日光なの?」

「えゝえゝ、あとほんのすこしの辛抱ですよ」

と、お關所へ差しかゝつた時である。

「待てッ!」

橫合から、グッと棒が突き出て立ちはだかつた一人の侍、

「姓名住所は、何も聞かんでよろしい。たゞ一と言——お前達は、母娘であらうナ?」

"七寶の柱" 撮影見物記(二)

太秦新興撮影所にて

S記者

寺井宣傳部長がアザヤカに運轉するロケ自動車にしがみつくやうなアサマシイ姿で乗つかつて京阪國道を撮影所に急ぐ……八月下旬とはいへ京阪地方はまだ消夏だ、蟬がジーく鳴いてゐる、撮影所までの途中主として新興キネマを中心に最近のスタヂオ街の噂話を聞く

●…●…●入江プロ問題　新興を去つて日活に行くと傳へられてゐる入江プロの去就については白井新興所長が東京まで出かけて入江側と會見した結果、入江プロと日活の間に話が進められてゐることは事實であることが判明したが入江側の條件を日活が容れるかどうか疑問で恐らく現在の日活としては入江プロを併合することは不可能であらう、新興としては最近の入江プロの專橫ぶりに愛想をつかしかけてをり萬一入江プロが日活に行くが如き事態が起きなつても引留め運動はしないであらう

●…●…●俳優引拔き問題　各撮影所の宣傳であり、各俳優監督の自己宣傳であり、何處までが本當であるかスタヂオマン自身にもわからぬ有樣でこのやうな問題が起る度に利益を得るのは監督や俳優であるといふ、日活が三十萬圓をかけて引拔きをする等とは全然デタラメであると

以上二問題の外色々の話を聞いたが寺井宣傳部長話に身が入り過ぎて自動車を運轉してゐることを屢々忘れかけるので記者は生命の安全を計るため話しかけないことにして撮影所に急ぐ、午後一時頃太秦に入る、既に知られてゐる如くこの附近には新興、日活の撮影所を始め太秦發聲JOスタヂオ、寛壽郎プロ、新興トーキー・スタヂオ(元入江プロスタヂオ)千惠プロ撮影所等が並んでをり、日本ホリウッドと稱せられるスタヂオ街だ

●…●…寺井　新興のスタヂオは一番キタナイです、しかし仕事は一番活潑です

盲腸炎から日射病になつたり、キタナイことから仕事が活潑になつたり、餘り因果關係のないことでも勿體らしくいふのが寺田宣傳部長の癖らしい、考へやうによつてはこの手でなければ活動寫眞の宣傳部長は勤まらぬのかも知れぬ、一時過ぎ辛せにも生命に別條なく一番キタナイと自ら稱する新興の撮影所につく、大阪の支店から電話がかけてあつたものと見えて撮影所の入口には詩々喜多監督を始め入江たか子と來滿した米田企畫部君、賣り出し中の菅井一郎君、それに入江たか子を男にしたやうな長身で長顔の美男子と恐ろしく大きな髭をはやしたオヂサンとが記者を待ち受けてゐた詩々喜多、米田、菅井三君とは既に面識があるので握手を交し淺田健二君と他の二人に名刺を出す淺田健二君は「七寶の柱」の主要な一役、惣兵衛をやつてゐる相だ、映畫で見るよりズッといい男で、男性的な潑剌とした人だ、入江のやうな人は撮影所宣傳部長山村信三氏、髭のオヂサンは守衛君だつた(寫眞は竹島に於ける「七寶の柱」ロケスナップ、右より牧英勝、中野かほる、詩々喜多監督、一人おいて中山良夫技師)

ゑんげい

學生鄉土聯盟 映畫會

「カンチエンジユンガの登高」

滿洲學生鄉土聯盟後援會では資金募集のため來る三十、三十一の兩夜協和會館において映畫觀賞會を開催するが、上映々畫は世界最のヒマラヤ探檢映畫トランスオッエアントピス全發聲「カンチエンジユンガ登高」並びにワーナーブラザー全發聲日本版レヴユー映畫「ゴールド・デイガース」の二本で會費六十錢である、なほ三十日より三日間晝間に限り小學生のための映畫會を催されるが映畫は前記「カンチエンジユンガの登高」「極彩色漫畫大火山クラカトア」を始め「極彩色漫畫トーキー」等で會費二十錢である

●…●…●ボレロ全盛　パラマウント特作ジヨージ・ラフト主演の「ボレロ」はいよいよファン待望の二十九日から日活館で上映されるが、市内各ダンス・ホールではこれを機會にキャロル・ロムバートと共に名曲「ボレロの夕」を開催、ラフトが「ボレロ」に乗つて踊る新ダンス「ラフテロ」を各ホール教師がナムバー・ワンステップ模範實演することになつた、日程は東亞會館二十七、八兩夜喜代川教師ラフテロ公演、ペロケ二十九、三十兩夜三瀬教師ラフテロ公演、大連會館は三十一日よりの豫定であるが、これは未だ決定してゐない

私語線

しばしば傳へられてゐた日活館のウエスタン發聲機は先日着荷したので内地より派遣された技師の着連を待つて二十三日より夜間興行後徹夜でとりつけを急いでゐるが▲何分興行の合間を見ての仕事なので二十七日頃までかゝる模様▲ウエスタン發聲機を入れると同時に館内の防音設備も急がれてゐるが、ウエスタン第一週はパラマウント特作ラフトの出世作「ボレロ」の豫定▲なつかしのチヤンバラ映畫、大河内賣り出し作品「國定忠治」三部曲が帝國館で二十四日から上映されてゐるが毎日夜間興行は午後七時半に札止め▲サスガに大河内の名優だけに未だ大した人氣を持つてゐる▲寶館も近くウーファ映畫「肉體の神秘」が上映されると傳へられてゐるが▲寶館宣傳子曰く「たとひ再上映にしろウチにでもウーファ映畫が上映されるのだ餘りミクビツテもらひますまい……」

上海外國銀行 争うて現銀を輸出
輸出税引上げ説有力

【上海特電二十五日發】米國の銀國有以後上海の銀相場は在銀の豐富なると二分五厘五毛の輸出税が實施されてゐる爲め、外國市場に比し六分方下鞘にあり、ために外國銀行は爭つて現銀の大量輸出を行つてゐるが今後毎週二三千萬元の輸出が豫想され、輸出禁止必ずしも好結果を期待し得ず、このまゝ進めば農作物の出廻期を控へて金融梗塞し全面的に大恐慌を來す惧れあり、輸出税引上げが有力に唱へられてゐる

財界情勢を考慮 公債對策を練る
赤字インフレを懸念し

【東京特電二十五日發】昭和七年以降三ケ年間に發行せる政府の赤字公債は十八億圓の巨額に達し、七月一日現在の公債總額は八十三億四千四百萬圓と累增するに至つた、併し公債消化は極めて順調に行はれ、右十八億圓の公債は日銀のマーケットオペレイションによつて内十七億圓は賣却濟みとなり現在日銀の手持は僅か二億圓に過ぎない好成績に推移してゐるが、前途は必ずしも樂觀を許さず、卽ち一般銀行も低金利の影響によつて漸次經常的利益は低下し、公債に振向ける資金を吸收し得ざる情勢の下に於いて、赤字公債を增發すれば公債消化は行き詰まり、赤字インフレを現出する虞があるので當局では明年度から財政の均衡を圖り、九年度豫定額八億一千萬圓を少くとも一億圓乃至一億四千萬圓の減少を期し、飽くまで公債消化の蹉跌を避け强硬な態度で押へる方針である

關西派のみで 輸組聯合會結成
廿四日大阪商議で協議

【大阪特電二十五日發】幾度か波瀾を生んだ滿蒙輸出組合の全國聯合會結成は關東側で本部東京設置を固執したゝめ失敗に歸してゐたが、妥協機運濃厚に動いて多大の期待をかけられた八月中旬の全國代表者協議會もまた〳〵不成立に終つたので、同問題に見限りをつけた關西側では、全聯結成は時機尚早なりとし、實質的に對滿蒙貿易の中樞をなす大阪、神戸の兩組合を中心に關西滿蒙輸出組合聯合會を組織することになり二十四日大阪商工會議所において阪神ほか奈良、德島の四組合代表が集合しこれに關する諸事項を附議することになつた、尚ほ遠からず設立される京都、岡山、廣島、和歌山等の各組合もこれに包含されるはずで對滿輸出貿易の上に期待されるところは大きい、聯合會の定款案稿は次の如し

一、本會は關西滿蒙輸出組合聯合會と稱す
一、本會の主たる事務所は大阪に置く
一、本會の事業は左の如し
イ、滿蒙商品陳列館の經營
ロ、滿蒙經濟事情の調査及び通報
ハ、商品の需給貿易信用の調査及び通報
ニ、共同倉庫の設置
ホ、所屬組合取扱商品の檢査
ヘ、商品見本展示會の開催及び參加
ト、所屬組合に對する資金の融通その他

臨時產業調査局 基礎案完成
近く國務院に提案

【新京電話】滿洲國の產業開發を圖る目的のもとに曩に計畫された臨時產業調査局はその後準備着々進捗し豫て作成中であつた課税基礎案も既に完成したので、近く國務院會議に提案し愈々使命遂行に向つて邁進することになつた

金融合作社 七月末成績

【新京二十五日發國通】本年度全滿に亘り新に增設される三十箇所の金融合作社は近く新設地の銓衡決定を見、來月早々より創立の運びに至る事は既報の如く地方庶民より非常に期待されてゐるが、奉吉黑省に於ける既設十三合作社は其の業務成績著しく良好であり七月末現在の成績は左の通りである（單位圓）

社名	社員數	貸付金	預り金
瀋陽	一、五〇一	二四〇、九六	一六九、三九九
復縣	一、六六五	一二九、九〇五	四、八〇七
鐵嶺	九〇七	七〇、九〇〇	一九、七〇三
遼陽	八〇二	八八、七五五	三、四〇五
開原	一、〇〇二	八〇、〇〇三	六、六〇六
撫順	一、〇一〇	七〇、八八八	一、七二一
蓋平	一、一〇八	七九、六〇九	一〇、一〇六
錦縣	一、一一三	一四〇、〇五〇	二、一二
興城	七六一	六〇、一〇〇	三、八八七
遼源	七〇八	一〇五、四四四	五、七〇八
永吉	六〇七	六〇、七一〇	五〇、二二四
穆稜	六〇〇	三一、八四〇	一〇、八〇五
克山	三一三	五、四〇五	三九、一六〇
計	一三、〇七五	一、一〇五、一九一	三四九、四六八

東京見本市 九月上旬開催
招待者一萬一千餘人

恒例秋の大阪見本市はいよ〳〵九月上旬各業種別に華々しい幕明けをするが、これと前後して秋季東京商品見本市も東京商工獎勵館主催の下に華麗な商戰を展開する、東京商品見本市は今回で第十九回既に古い地盤と聲價を擧げ開催期日も例年通り七、八、九の三日間場所は東京商工獎勵館一、二、三階ブッ通して大阪の如く各町内別に、また商品別にといふよりも全東京の有力製造業者、問屋筋を嚴選し、一ケ所において綜合的見本市を開催するといふ建前、當地駐在員事務所への情報によると今年秋の見本市出品者總計二百三十五名で招待者の範圍は内地三府四十三縣はもとより朝鮮、滿洲支那に北支南洋、アメリカ等に及び總數一萬一千五百人に及んでをり、招待者に對してはそれ〴〵優待方法が講じられてゐる、この見本市が終れば直に十日より十九日まで東京貿易實業展覽會が同所において開かれ、これに引續き二十日より二十二日まで三日間東京織物見本市が開かれる、織物見本市は出品者八十二名、招待者二千六百名に及び、東京の有力織物業者は悉く網羅されてゐる、尚ほこの見本市には防水絹織、絹交織コート地並に同既製コート、新形家庭衣につき競技會を催し秋の流行界を風靡しやうとの計畫も廻らされてゐる

氣配强調の大豆 五圓臺乘せ豫想

最近ドイツ油房が大豆不足を訴へ漸次買氣の擡頭をみせつゝあるもの、如く、これがため歐洲の大豆市況は昂騰を辿り、現在七磅八シル見當を唱へてゐるが、休日明けの二十五日大連特產市場の大豆は歐洲高の報を入れて三井、三菱、寶隆、日清等の大手輸出筋が一齊に買進んだゝめ定期當限は十八錢高の四圓七十五錢現物は十九錢高の四圓八十錢と止めて暴騰を演じた、これがため場面は非常な活況を呈して取引高も頗る多く、定期は七百三十四車、現物は六百車合計一千三百三十四車の出來高があつた、出廻りの增加に伴れて準頭在荷も漸次增加し、現在二千六百七十六車に達してゐるが、全滿的にみれば賣物が頗る少く、殊に今回のドイツ油房の買氣は相當根柢あるものゝ如く傳へられてゐるので、或は五圓臺乘せをみるのではないかと依然先高を見越されてゐる、但し歐洲筋が大連市場の奔騰のため例によつて買控へることになれば一應下押すものとみられる

國鐵運輸收入 記錄的好勢

【東京二十五日發國通】國有鐵道の運輸收入は夏枯期に入つて依然好勢を續け、二十三日現在の物乘客收入合計は前年同期に比して二千萬圓を超えた、殊に貨物の出廻狀況は財界の景氣を暗示する、卽ち主要貨物中重工業關係の石炭、鐵、礦物、石油等の輸送數は何れも激增を示し、軍需インフレを中心とする景氣向上を物語つてゐる

ついて目下滯阪中である青山奉天分館長は各名面と綿密な打合せを遂げるところあつた、更に通車問題の圓滿解決により滿支貿易盛況を見越して北支方面の進出にも近く何らかの積極工作に出でんとしてゐる模樣である

獨大豆輸入量
年内百萬噸見當か

【新京電話】ドイツ政府は含油種子海外買付禁止解除及び輸入許可制度の實施を正式に發表し居らざるも、最近は事實上油房側に對し相當量の大豆輸入を認め、これが爲めに大豆市場は活況を呈して來たが、數量は本年八月より十二月まで四十萬噸、卽ち本年上半期の輸入量五十萬噸の七月中の輸入量を合算すれば本年大豆の輸入總量は九十萬噸乃至百萬噸に達する見込みである

ロイド、ハンブルグ 兩社の極東進出
各一萬八千噸級汽船建造

【東京二十五日發國通】北ドイツロイド汽船社長フイルレ博士はこの春東洋視察を行つた折、本邦を訪問、海運界巨頭連とハンブルグアメリカ汽船會社の極東航路に關して懇談を行つたが、今回愈々兩社は各優秀貨客船一萬八千噸、速力二十節の船舶を建造して兩社の極東航路に配航すべきことを聲明した、今春フランス汽船會社が東洋航路を上海より神戸に延長し、又イタリーのロイドトリエンスチの汽船會社が政府補助金の交附を得てこれ又優秀船を極東航路に就航せしめる事を聲明してゐる折柄右ロイド、ハンブルグ兩社の配船增加は業界の齊しく注目する事であり、今後歐洲諸汽船會社の極東進出競は益々酣となるのと觀測されてゐる

滿洲の煙草界 軈て混戰を見ん
英米トラストの新企畫

最近における滿洲煙草界は奉天を中心として益々活況を呈してゐるが、殊に東亞煙草並に英米煙草の滿洲進出は目覺しきものがあり、東亞煙草では奉天工場並に營口工場の改築を行ふと共に現在奉天工場の隣接地に二千坪の新工場を建設することゝなり、英米煙草も奉天支店を上海支店より獨立せしめ現在製造機三十八臺製造能力五億二千萬本のものを五十臺に擴大して大いに販路擴張を行ふこととなつたが、以上二社の活躍と最近創立された滿洲煙草の活動と相俟つて滿洲煙草界の今後は益々多事多忙を豫想されるものがある

米國、玖瑪間 互惠條約調印

【ワシントン二十四日發國通】アメリカ、キューバ間三ケ年互惠條約調印により、アメリカはキューバ糖を始めその他キューバ物產の關稅引下げをなす事となつたが、一方キューバもアメリカ產のラードその他物產に就き特惠關稅を附與する事となつた、卽ちキューバは從來アメリカ物產に對しては普通稅率により二割乃至四割の特惠を與へてゐたのであるが、今回の條約でこの特惠が二割乃至六割に擴大せられる筈である、尙これに依つてアメリカのレーヨン、綿織物類、棉實、大豆、小麥、小麥粉、鐵鋼、赤銅、羊毛、魚類罐詰等も安い關稅でキューバに輸入される譯であるが、この點日本としても注意を要すと解されてゐる

英平價切下說

【上海特電二十五日發】英國は平價切下斷行の上新平價により金本位に復活するため爲替平衡資金を以て磅を買つてゐるとの情報があつた

大阪商品の 蒙古市場開拓

【大阪特電二十五日發】メード・イン・ニッポンの處女地、蒙古を目ざしてつとに大阪商人の烱眼はするどく注がれつゝあり、曩に大阪市產業部が鐵嶺に貿易調査所を置いて新販路の開拓に努力を傾注してゐるが、大阪府立貿易館ではさらに一歩を進めて現地に赤峰に乘り出すことになつた、これに

鋼鐵奔騰で 琺瑯鐵器不況

【大阪特電二十五日發】猛烈な勢ひを以て躍進をつゞけてゐた琺瑯鐵器の滿洲進出は六月以降材料鋼鐵の奔騰に非常な苦境に陷つてゐたが朝鮮における同工業近來の目覺ましい活動に脅迫が加重されて約三分の一に相當するガタ落ちの衰微ぶりを示してゐる、西邦琺瑯

松江 筋大豆 近く一掃せん

【新京特電廿五日發】拉濱線北鮮向貨物取扱ひ再開後從來送力一日平均百二十五車を百五車に增大することゝなつた、同線現在の直接拔南下貨物引は左の通りである（單位車一三〇噸）

橫江驛	一
三棵樹	一
同 碼頭	三
極樂寺高臺	一

第四回水產大會 開催地は淸津

【淸津特電二十五日發】朝鮮水產會の主催を以て九月二十九、三十の兩日淸津に於て第四回大日本西部水產大會を開催することに決定したが、朝鮮での開催は今回が初めてゞある

鐵器組合最近の數字によつてこれをみれば如實にこれを語つて居る（阪神兩港より積出しのもの）

	梱數	金額
一月	八七九	二八、六五一
二月	一、三八九	四四、五〇八
三月	一、四〇七	四三、三五〇
四月	一、五二〇	四八、六七一
五月	一、二九五	四五、四八四
六月	一、七二三	五一、〇七九
七月	六八七	二一、九一六

急速度の發展裡にある 滿洲の自動車交通（一）

滿鐵經濟調査會調査員　上野勝

本編は目下急速度を以て發達しつゝある滿洲の自動車交通と、さらにこれと不可離の關係にある道路及燃料問題について執筆したもので、特に滿洲國内における國道の開鑿に伴ひ飛躍的發達を遂げんとする斯業の現在及將來を知らんとする人々に取つて好箇の資料たるを信ずる（記者識）

一、概說

今や滿洲國はその秩序と治安を確立しつゝ速かに先進文明國に伍せんと不斷の活動を續けて居る眞に平和境の建設は豐富なる資源の開發と文化の進展と穩健なる國民思想の誘導に俟たねばならぬ、而して交通は文化と產業の先驅であり、產業は國家繁榮の基礎である、故に交通と產業の發達なくして國運の隆盛は絕對に所期し得ない、現代交通運輸機關を分類すれば、鐵道、水運、空運、道路の四部門に大別することが出來る。

この内道路は自動車の出現以來陸上運輸界の「ダークホース」として其の驚くべき發達は實に刮目に値する、その發達が經濟生活から延いては一般社會生活の發達に貢獻することは至大であり、社會の進步誘導者たるの點に於いて頗る大なる重要性を持つものである。

元來道路運輸は他の交通現象と同樣に社會狀態の反映であり、就中その隆盛は經濟狀態の推移に追隨するものであつて、夫れ自身は經濟狀態を原因とする一箇の結果に外ならないが、而も他の一面に於てはその發達を來せば經濟社會を一層刺戟して、之をして更に一段高き發達を來さしめるに至るの作用を爲すものである。

◇

最近自動車交通事業の發達は嶄近距離に於て鐵道を凌駕し、長距離に於ても其の領域を侵さんとする情勢を示すに至つた、從來鐵道の偏重主義に依り陸上運送の要諦は只鐵道にありとせし見解は洋の内外を問はず、卑近の例を以てせば既に朝鮮に於けるが如く、到る處に壓滅の悲運に遭遇し、種々その對策に腐心すると雖も斯業の大勢は滔々として停止するところなく爲めに各國共從來の鐵道中心主義を放棄せざるを得ない趨勢となつた、故に建設途上に在る滿洲國の交通政策についてもその國情と斯業の趨勢とより考慮して陸運機關としての自動車の價値は益々重要なる意義を有するものと信ずる。

然るに滿洲における陸運交通事業の現狀を一瞥するに、鐵道は僅かに六千二百粁の營業線路と約三萬二千輛の車輛を有するに過ぎずして然もこれ等鐵道中約二千八百粁の線路は滿鐵及北滿鐵道に屬し日蘇兩國支配下に屬するものである自動車は車輛總數約五千、この内營業用のもの約二千六百、その營業路線は約一萬粁を算すと雖も之等路線は季節的に營業するもの多く、實際四季を通じて定期運行を爲し、交通機關としての眞使命を發揮し得るは僅かに數線に過ぎざる狀態である。

自動車の現勢に就ては世界第二十一位の日本と比較するに約二十分の一にして、又營業路線の亘長も日本内地の約九分の一に過ぎざる狀態にして朝鮮より劣り、其の國土と人口の割合より見るも如何に滿洲國に於ける交通事業の幼稚なるかを察知するに足る。

二、自動車交通事業と其の趨勢

滿洲における自動車交通事業現狀は前節に於て述べたる如く幼稚なるが、これを一言にして謂へば滿洲の自動車事業を契機としてその黎明時代を脫し今や開拓躍進の第一期に直面せりと謂ふを得べし、滿洲において現に自動車交通事業を營むもの（昭和八年三月現在）七二二名、之等の營業者は日、鮮、滿、露人にして邦人の經營になるものは關東州内及滿鐵附屬地に限られ、他は特殊區域を除き殆ど滿人の經營に屬する。

滿洲に於ける自動車の現勢は乘用車を除き約五、〇〇〇輛と稱せられ、領土の割に如何に車輛數の僅少なる歟、歐米の夫れに比し鮮底問題とならず、唯僅かに隣鮮の夫れと比し較々相摩するにして其の普及の遲々として實ざるを知り得べし、この内營業自動車は約二、六〇〇輛であり、更に之を車種別にすれば、客車約二、一〇〇輛、貨車約五〇〇輛である、營業者と車輛との割合は此の數字に依つて知るが如く營業者一に對して車輛三・六に過ぎず、如何に小規模のものであるかを察することが出來る。滿洲の自動車交通事業の經營形態は……

車輛は鐵路橋梁に使用せらるゝに及んで……ッシング會社製ディゼルトラック（二噸積）二輛を除き他は殆ど全部瓦斯倫自動車にして車種は多種に涉り列擧するに煩ひしいが、フォード、シボレー、インターナショナル等の米國製品が最も多……（つゞく）

◇…アメリカの銀國有後相場が支那に比べて上鞘にあるため、上海の外國銀行が爭つて現銀を輸出するといふ、今後毎週二三千萬元はあるだらうとて政府當局に恐慌を與へ居るが、孔財政部長などは國際貿易決濟のためには銀の流出は當然だと無關心の態を裝つてるが、この情勢には默視は出來まい、結局輸出稅を引上げて阻止する外はあるまいとの觀測だ。

◇…これ迄は順調に行つた公債のマーケットオペレーションも、近ごろの金融界情勢に聊か懸念し出して、大藏省當局は公債發……

黄塵

めこれ以上昂騰すれば鮮米の流入を誘致することゝなるので、今後の動き如何によつて支配されるであらう二十五日現在の標準小賣値段左の通り

無檢査特等	一叺金八圓五〇錢
檢査一等	同 八圓三〇錢
無檢査並物	同 八圓〇〇錢

滿洲米奔騰
叺四十錢方

市况（二十五日）

特產
輸出筋優勢買ひ 大豆暴騰
◇定期前場

大連鈔票
材料冴えず 鈔票低落

株式
地株保合 内地株硬化

商品
麻袋强氣配 綿糸小反撥

上海爲替情報

市場電報（二十五日）
銀塊及爲替　大阪株式　東京株式　東京期米　神戸期米　大阪期米　神戸日米　棉花　横濱生糸　大阪綿花　大阪綿糸　印度麻袋

爲替相場　鮮銀　奥地相場　錢鈔　手形交換高　上海標金　特產　雜穀

満洲日報
（昭和八年十二月十五日第三種郵便物認可）
朝夕刊共十二頁

財源難突破のため補助金を大削減

大藏省豫算編成に考慮

【東京二十五日發國通】大藏當局は行政整理をなさゞる以上既定經費の削減をなし得ざるも財政基礎の確立のため研究してゐた補助金助成金獎勵金等に於て削除し得るものを多分に發見しこれにつき愼重考慮中で九年度では二億に近い補助金が而も年々増加の形勢にある時これを削除するさいふのであるから成行注目されてゐる

新財源調査

大藏當局具體案成る

【東京二十五日發國通】十年度豫算の編成に當つて赤字公債の發行は金融市場における之が消化力から考慮し、又岡田内閣の財政基礎強化方針により可及的に減額を圖らればならぬ爲、財務當局においては豫てより新財源の發見について具體的調査を行ひつゝあつたがこの程大體增收計畫の具體化案が完成し目下賀屋主計局長の手許において審査中であるが、大體の成案を得たので近く藤井藏相の決裁を得てその實現を期することゝなつた、而してこの增收計畫は增税、新税、鐵道益金の繰入れ又は郵便料金の値上げの如き大規模のものでなく二、三の省に關聯せる特殊財源を綜合して浮び出るもので大體において一千萬圓程度のものであるとされてゐる、なほ鐵道益金の繰入れ其他は目下の情勢よりせば十年度の實現は困難であるさ觀られてゐるが、藏相はこれに關しては極力言明を避け歳入歳出の體系が分明になり充分内外の政治經濟情勢を考慮した上、これが態度を決定する意向であるので、藤井藏相の十年度豫算方針が具體的に表面化するのは恐らく十月頃さ觀られる

臨時議會不召集

首相政友要求を拒絶

【東京二十五日發國通】政友會の若宮幹事長以下加藤、胎中、山口各總務は二十五日午前九時官邸に岡田首相を訪問し一時間半程、ロンドン條約、ワシントン條約廢棄米穀蠶絲對策、農村救濟諸施設等につき議會召集の要あるを力説したが政府さしては左の如き意見を以てこれを拒絶した

一、前内閣が議會召集を承認せりさ傳へられるが齋藤内閣さしては情勢を考慮して適當なる案を得ば開催を考慮するさ答辯したに過ぎぬのであつて又右についても公約したさする場合にあつても最近の米穀事情は變化し且つ現内閣がこれに拘束される要はない、米穀對策で根本策には調査會の設置が決定し委員を定めて審議を始める段取りだが從來の例より成案を得るには三四ケ月を要するのは明かであり尚米にも麥にも情勢に應じて應急對策を講じてゐるし現在に於ては議會召集必至さいはれる程に事態は切迫し居らぬ

一、軍縮對策には政府の方針が決定してゐるので全責任を負ひ遺憾なきやう努力してゐる故適宜の處置を講じたる上通常議會に臨むがよい

會談要旨

なほ政友會代表さ岡田首相さの會談要旨左の如し

若宮政友幹事長　米穀問題で院議に照すも當時の政府の言明よりするも農村疲弊の現状に鑑み政府は當然農村對策を講ずるため議會を召集すべきだと確信してゐるが現在に及んで紙上その他で斯かる意圖無き事を言明してゐるのは面白くない、尚應急策を以て可なりさし別に成案無しなぞさいふのはこれは政府の怠慢である、また軍縮に對する政府の態度を決するに當り國民の總意を決するためにも議會を召集する要あらん

岡田首相　農村米穀對策は考究中故成案を得次第議會召集問題を考慮すべく現に調査會設置に決してゐる、尚軍縮問題に就いては政友會よりの意見さして聽いておかう

山口總務　調査會は前議會の決議を基礎さするなら成案を得次第議會召集をなすべきであらう

首相　右の設置は院議を基礎さするも政府獨自の立場よりするさも云へるもの故成案が出來た時には召集を考慮する

山口君　成案を得た時では時期を失しはせぬか

首相　今の農村に根本對策が是非必要で議會召集問題さ關係無しに考慮してゐる、政友會諸氏より農村窮乏に認識不足さいはれてゐるがその切迫の事情に就いては諸君さ見解を異にしてゐない、議會召集問題さ農村對策さを別個さするさいふ點が異るのみだ

山口君　政友會の農村對策を中心さして議會を召集しては如何

首相　政府の成案を得た上でなければ返答出來ない

加藤總務　軍需インフレの裏に農村窮乏あり全國的に凸凹景氣さ見られるが增税問題は財政上及び思想上の大問題さ思ふ、考慮せられたい

首相　その點に就いては大藏當局が考慮中だ、尚軍縮會議に就いては政府の意見は一致してゐるので國際的に微妙な關係がある華府條約の廢棄問題に關しては政府を信じて一任ありたし

尚若宮幹事長は岡田總理さ會見後鈴木總裁を訪問し會見顛末報告の上直に本部に臨時總務會を開き同樣報告するさころあつた

政治は權限外

純然たる經濟使節

訪日滿團長バンビー卿聲明

【ロンドン二十四日發國通】英國産業聯盟の民間視察團は愈々近く出發することゝなつたが團長バーンビー卿は廿四日モーニングポスト紙に書翰を寄せ視察團の使命が政治問題さは全然無關係なることを強調して左の如く述べてゐる

余は今回英國産業聯盟の視察團を率ゐて日滿兩國を訪問することになつた、今回の視察團は政治問題には全然關係せず政治問題は全くその權限外である、視察團は全然非公式な資格で商用に兼ねて日滿兩國に於ける實業家の有力者さ親しく接觸しようさいふに外ならない

英産業聯盟滿洲視察團一行

十月十三日桑港發

【ロンドン二十四日發國通】日英兩國經濟接近の重要使命を擔ふ産業經濟聯盟視察團は愈々ロンドンを出發米大陸經由で日本に赴く事さなつたバーンビー卿は二十五日エンプレス・オブ・ブリテン號で加奈陀に赴きチャールス、セリグマン、ガイロコック、ジュリアンピゴット諸氏は世話役滿洲國政府顧問アーサー、エドワード氏夫妻さ共に廿九日マジエスティック號で米國に向ふ一行は桑港で勢揃ひの上十月十三日龍田丸で日本に向ふ豫定である

米紙の論調

州知事處置賞讃

【ニューヨーク二十四日發國通】アリゾナ州における日本人農民排斥運動は窮迫した米人農民の理不盡な… (illegible) …で合法的經營を立證し禁止を受けたものも事件を却下し無事に收まるだらうさ

くは檢事の取締りに委せて大勢は沈靜に歸した、フイニックスに行つた中村日本人副會長の歸來談によるも州の總選擧さへ濟めば法廷

アリゾナ事件

無事に收らん

【東京特電二十五日發】ロサンゼルス來電、アリゾナ排日米人の多…

米ソ間にも"北鐵"

讓歩と見せて難題を吹掛く

債權交渉暗礁へ

【ワシントン二十四日發國通】米蘇兩國政府の債務交渉はモスクワからワシントンに移され國務省さソウエート大使トロヤノフスキーさの間に進捗中であつたが審議前後一ケ月に亘るも容易に協定成立の見込なく將に決裂の重大危機に瀕するに至つたトロヤノフスキー大使の如き特に聲明を發表しソウエート政府が重大讓歩を爲した結果右讓歩を基礎さして解決案が成立するさ述べた位だがソウエート政府が新に現金借款を要求して…

【ワシントン二十四日發】…債權交渉の局面を打開するためソウエート駐米大使トロヤノフスキー氏は二十四日國務省を訪問、新解決案を手交した、國務省訪問後解決案内容につきトロヤノフスキー氏は重大なる讓歩をなしたもので之によりハル國務長官さの會議の進展が期待される旨を述べたが、國務省當局は米蘇債權交渉は失敗したる旨左の如き悲觀的意見を漏らした

米蘇債權交渉は失敗した、最早や協定が成立するだらうさ樂觀することは出來ない

【東京特電二十五日發】ニューヨーク來電、行詰つた米露債務交渉…

日本攻撃運動が激化した事…ので之等第三インターナショナルの行動には充分監視することを語つた

ソ聯資格審査

聯盟加入條件

【東京特電二十五日發】パリ…ソ聯の國際聯盟加入に對し資格審査をなすべきかこれべきかにつきソ聯の國…

駐佛大使館に極左派の抗議書

在佛ソ聯擁護實行委員會から

【東京二十五日發國通】在パリ三谷代理大使よりの電に依れば去る八月二十…の我大使館に一團體が押…者數十名が抗議文を突つ…たがフランスの巡査が阻…無きを得たさころ、二十…ソ聯邦擁護實行委員會な…於いて三谷代理大使宛書…左の如き抗議文を送つて…委員會は極左派に屬する…會員八十三萬の會員を擁する…抗議文の内には左の如く…ゐる

フランスの勞働者は日…

附屬地課税問題

現地は騷がぬ方針

林滿鐵總裁歸連談

奉天に於ける忠靈祭に參列しなほ滿鐵初等教育研究會に出席した滿鐵林總裁は西脇秘書役を伴ひ二十五日午後七時三十分到着の急行にて歸連したが車中語る

一、初等教育研究會は本年初めての本會で日滿初等教員九百名が參集し眞面目に教育問題に就いて討議した、目下各方面にて論議されてゐる附屬地課税問題についても奉天で地方委員の人等からも話を聞いたが滿鐵さしては一切中央に委し現地で問題を起したくない考へだから傍觀の態だ

一、商事會社新設問題については既に成案を自分も一度見たが新任商事部擔當の佐々木理事の意向によつて纏るものさ思ふ、設立について滿洲化學工業及び昭和製鋼所をも包含しその製品販賣も含むか否かゞ問題さなつてゐるが夫等もなほ重役會議によつてどちらかに決まることだ、又商事會社の持株を滿鐵だけで獨占するか三井、三菱も參加することゝなるか決つてないが商事部を中心さして設立するさせば滿鐵だけの持株會社さしてやることにならう

本年も滿洲國軍官、軍需を募集

陸軍省郷軍應募斡旋

九月三日施行

米玖互惠條約

報復手段に怯ゆ

内地蔬菜輸入に檢査施行かと

苹果禁輸問題發展

平漢鐵路の借款成立

極東醫學大會

十月一日南京で

ボイコット決議

世界ユダヤ人大會

六千哩無着陸飛行

米穀根本對策調査會

日本生糸輸入禁止緩和陳情

イタリー當業者

石井所長歸任

海軍辭令

横川代議士

河島成光氏

印刷界に雄飛

"歐洲國際危機來"

ムツソリーニ首相演説

伊陸軍大演習終了

死期を早めた恪勤精勵

故栗原鑑司氏

社說

蔣氏の藍衣社彈壓
支那統一要素の公案

蔣介石氏は藍衣社の活動を一應中止し、幹部一名を射殺し、十七名を廬山に監禁したとの報がある。藍衣社は蔣氏獨裁政治の羽翼機關として創設されたもので、相當の働きを爲して來た。それが幹部の監禁を見るに至つたのは、社中黨派を生じて勢力爭ひに沒頭し、且つ勢力の增大するに從ひて蔣氏の命令も徹底を缺くに至つたからである。ドイツのナチスがヒットラー氏を助くる黨派で、その突擊隊が氏の羽翼たる武力機關であるに拘らず、ヒットラー氏に反抗の勢を張り、遂にその幹部が清掃されたのと、趣きが似てゐる。蘇聯にありても、勢力の爭ひあり て、勢力の爭ひは常にクーデターにより解決される。

◇

凡そ腕力を以つて勢力を保たんとするものは、外には腕力による敵を生じ、內に於ても腕力による權勢爭奪を見るは必至の勢ひである。ムッソリーニ氏は獨斷專行すと雖も私心なき事が一般に諒解されてゐるので、外部の敵も追々なくなり、內部に力を以て對抗せんとするものもない。ヒットラー氏は汎ドイツ主義、平和條約改訂を唱へて、多數の民心を得てゐないではないが、尙多少の私心なき能はず、卽ちその德に於て足らざる所がある。故に、外部にも尙幾分の反對者あり、內部にては氏の勢力に取つて代らんとするものを生ず。勞農政府に至つては、少數黨を以て多數國民を統制するもの。しかも權謀と腕力を以て統制する。隨つて黨外の反感極めて大きく、黨內にありても幹部の勢力を乘取らんとするもの絕えない。此故に常に腕力を以てこれに備へ極めて殘忍なる方法を以て漸くその勢力を維持してゐる。蔣介石氏は藍衣社を以て突擊隊の如く、ゲ・ペ・ウの如くに爲さんとするのであるが未だその發達を見ずして早くもその弊害を見るに至つた。蓋し蔣氏の德力不足を示すものである。

◇

元來支那の樣な國柄にては、何を以て民心統制の中心を爲さんかとは常に爲政者の首をひねり頭を惱ます所である。皇帝を立て、王道を以て國民を統制し並に四夷を制御せんとしたのが昔時の方法だつた。併しその名は良いが、その實之れに伴はず舊に泥みて新に進む能はざりしが故に、遂にその弊に耐へず共和となつた。但しその共和政治には何の中心點もなかつた。隨て個人の腕力の鬪爭があつたのみだ。孫逸仙氏三民主義を唱ふるに及びて、孫氏と三民主義とが中心となり、孫氏死しても尙三民主義と青天白日滿地紅旗がその中心たり得た。併し三民主義に說く所の民族主義、民權主義、民生主義が何れもその實現を見ず、羊頭狗肉の感を國民に抱かするに及びて、此の三民主義も光り褪せた。

◇

そこで遂に軍政期を早く繰り上げて訓政期となし、近くは訓政期を更に繰り上げて憲政期を始め、以て人心を新にせんと謀つてゐる。併しながら今日の統一狀態で憲法政治など思ひも寄らぬ。畢竟は憲法政治を表看板にした個人の權力爭ひが全國を蔽ふに相違ない。それは固より蔣氏とても承知の上で、その時の自己の勢力確保の爲めに藍衣社などを作つたものであらう。蓋し支那統一の中心點は畢竟機構化されたる腕力の外はないと考へたのであらう。それにはムッソリーニ、ヒットラー、スターリン諸氏の爲す所をも思ひ合せたのであらうが、支那では伊、獨、露とは趣を異にする。すべての事情が異なるのみならず蔣氏の地位も、力も、所志も異なる。

◇

蔣氏が、自ら作つた藍衣社の幹部に裏切者を生じ、その活動を停止せねばならなくなつた狀態を見ては、幾分反省した筈だ。第一に、私心が多くては、腕力にては治め切れぬものだとの原則が分らねばならぬ。私心絕無の大人物にして始めて腕力にて治め得られるものだ。卽ち腕力政治（强力政治、獨裁政治）は腕力その物がその要素ではなく要素は別にある。蔣氏が腕力を以て支那統一の要素と見たのには問違ひはあるまい。併しながらそれと結合すべき、而して寧ろそれを統制すべき今一つの要素があることを忘れてはならぬ。此の支那統一の唯一の中心要素たるべきものは何か。之れ蓋し今日蔣氏に與へられた公案である。

邦人不利益なら實施は出來ぬ
附屬地問題研究時代

【新京電話】附屬地行政權の返還問題を中心として特に在滿邦人の重大とする課稅權の容認問題は大連、奉天を初め全滿各地に反對氣勢があがり新京においても既に一般の話題の中心となつてその成行き重視せられてゐるが、本問題の骨子を十分に認識してゐる人々が少ない模樣である、元來本案は目下研究時代ともいふべきもので邦人に對する利害關係を十分に考慮し迷惑をかけざる確乎たる方策を樹立されるものならいつにても實行差支へないが、それまでの準備が却々容易ではなからうといはれ、結局時期尙早との意見が相當多數を占めてゐる

水中作業は共同 立標は單獨
滿ソ水路會議進捗 島崎路政司科長歸京談

【新京電話】目下開催中の滿ソ水路會議は非公式會議開始以來三十餘回の非公式及び公式會議を行つた結果既に協定文の起草も終り目下字句の點に關して審議中であるが二十四日朝事務打合せのために入京した水路會議委員交通部島崎路政司第三科長は記者團と會見左の如く語つた

去る二十五日大黑河に到着し二十四日既に到着してゐたソ聯側の代表と顏合せをなし廿八日より正式會議に移つたが最初ソ聯側代表はアムール、ウスリー、スンガチャの各河川及び興凱湖等に比し滿洲國側は恐らく認識不足ならんと幾分高飛車に出た傾向があつた吾々も相當研究してゐたため數回に反省せしめたことは先づ最初の偉大な收穫とも云ふべきである、正式會議は開始以來十三回に亘つて開かれたが去る七日の正式會議に於て協定文の作成に着手した、會議は稍々順調に進展し兩者間に既に航行に關する國境河川の標識も恰度技術委員會に於て技術的解決に移らんとしてゐる卽ち水中作業は協同作業として立標は單獨作業となる模樣でこれら諸經費に對する分擔は兩者折半とし議するものと見られ今月末乃至來月早々には現地に於て正式調印が出來るであらう大體今回の水路會議は政治的又はその他一切の問題は觸れず水路協定の解決に當つてゐるのみで北鐵交涉決裂の噂も聞いてゐるがそれには絕對に觸れなかつた

なほ同氏は二三日滯在の上再び黑河へ赴く豫定である

北鐵特派員公署廢止せず
外交當局談

【新京電話】滿洲國外交部北滿特派員公署を廢止し外交事務は新京に於いて處理する爲今後は旅券査證のみ存置することの報道につい て外交部當局の意向を質せば左の如く語つた

實に意外なことである、外交部においてそんなことを考へたこ[illegible]

治外法權撤廢は準備工作に專心といふところ
矢田滿洲國參議來連談

滿洲國參議矢田七太郎氏はウヰークエンドを利して星ケ浦に靜遊すべく二十五日午後四時四十分着列車にて新京より來連、遼東ホテルに投宿したホテルを訪れると語る

ゴミゴミした新京の生活から一日でも清遊の時間を持ちたいと思つて全くプライベートな旅行だ、大連は三ケ月ぶり、新京の氣分にもなじんだと、御承知の如く治外法權撤廢問題、附屬地回收、北鐵問題等々論議さるべき幾多の問題が山積してゐる、北鐵買收會議が今あゝした停頓狀態に陷つてゐるが我々としてはまづ靜觀主義をとるより仕方あるまい、こちらが飽まで誠意をもつてやつた事に對し不誠意な態度をもつて臨み、しかもタス通信などかつて不信義極まるデマを飛ばすにおいては言語道斷である、ことに最近頻發する列車妨害事件は明かに彼等の不逞な物語るもので我々としても決意のほぞを固める秋である、ソ滿國境の問題に就いて風雲の急[illegible]

早川頑鐵翁は語る（3）
"同志會"生る
加藤、後藤の抗爭

桂の使ひだといつて深夜にやつて來た後藤は「桂が會ひたい」といつてゐるから、これから直ぐ行つて會つて異れ」といふのだ。吾輩は今の先き政友會を除名されたばかりで殊に深夜でもあるし「會つても可いが、夜が明けてからにしやうぢやないか」といつても、後藤はナカナカ承知しない。

「俺はタダの使ひぢやないぞ、俺がこの夜更にやつて來てウンさうかと君のいふ通り聽いて歸れるか？、兎に角何が何んでも出かけて異れ」

と、其所は後藤一流の押しで承知しないから「それでは吾輩の友人を一人連れて行くが可いか」といふと「それは貴公の勝手だ」といふやうなことで、急に織井（三郞）を電話で招び寄せ後藤の乘つて來た自動車で一しよに出かけた三田の邸に着いて見るともう彼これ午前三時になるのに桂は寢ずに待つてゐる。玄關を入ると手を取らん許りにして二階の一室に導き

「イヤ早川君御苦勞だつた、二個師團問題では除名される迄國家のために善戰したのは、實に敬服に堪へない」

とか何とか例のニコホン式賛辭を矢鱈に浴びせながら「實はこちらで新黨組織の計畫が出來てゐるのだから、是非參加して盡力して貰ひたい、君も大臣になつて今度こそ國家のために盡し（て）貰はねばならぬ」などと相變らず桂式のモーションをかける。

▼　▲

吾輩はタッタ今政友會を除名されたばかりで、桂の傘下に馳せ參じて新黨組織に加はるのも變なものだが、もさもさ政友會幹部と意見が合はずに離れたのだから、桂の立黨方針の如何に依てりは强ち參加せぬでもない意味を話し「兎に角今夜はもう晚いから明日のことにしやう」といふことにして桂邸を辭したのは夜明け前だつた。所が二階から梯子段を降りかけるいきなり背中を叩く者があるので振り向いて見ると秋山定輔ぢやないか「貴樣何時此處へ來たのだ」といふと、秋山の奴「アハハ…」と笑つてばかりゐて「萬事は明日のことのこと」と獨りで合點してゐる。

大方吾輩を引張り出したのも秋山の仕事だらうと思つたが、眠いのでその儘にして歸宅し、一睡入りして翌日愈々桂邸で新黨組織の相談をすることになつた卽ち同志會の誕生となつたので國民黨から例の五領袖が參加する大浦（兼武子）傘下の中央倶樂部も合體し、一擧にして政友會の向ふを張る政黨の出現となつたのだ。

▼　▲

新黨同志會では以前から懇意な大石（正巳氏）が色々世話を燒いて異れるし、幹事長は同じ岡山の阪本（金彌氏）で、新米議員の吾輩も大石の推薦で院內總務となり五領袖等と同一行動を執つた。所が好事魔多く桂が病に臥してとうとう死んで了つたから、まだ出來たばかりの同志會としては大打擊だつた。大浦の智惠で金の有る加藤（高明伯）を後繼總裁にする評議が大體纏まつた。が加藤と仲の善くない後藤が內心甚だ平かならず、加藤では駄目だと見てゐたやうで、愈々加藤郞で最高幹部の評定が開かれると後藤は「茲に黨の資金として百萬圓だけ直ぐ出して貰ひたい、さうでなければ總裁は出來ても黨は更生しない」と、後藤の大風呂敷といはれた得意の一席を捲し立てたものだから、急に一座は色めき立ち大石入道などはプンプン怒り出したが、後藤は委細構はず「百萬圓はどうしても要る、まだ足りないが差當り百萬圓だけ出せ」といつて挺でも動かぬ

▼　▲

後藤の考へでは百萬圓出せといつたら加藤が屁古垂て總裁にならぬといひ出すだらう、さうなつたら俺がやるといふ胸算用でノシ出すが一時に出す必要はないぢやないか」といふやうなことで、列席の連中も「一時でなくても加藤があゝいふのだから可いぢやないか」といふことになり、加藤の總裁が漸く決定した。後藤のこの[illegible]

一言で加藤は百[illegible]たことになつたさんだからそ[illegible]れないだらうが當手酷しかつた同志會を脫會したのだが、初め[illegible]れば脫黨と聞[illegible]さて、詰り後藤す一理窟捏れて共に同志會を[illegible]藤は新聞を中心志したが、これたやうだ。

（筆者曰く故[illegible]は新聞內閣[illegible]て、筆者は當日々に在り[illegible]に大阪に下[illegible]大朝兩社長[illegible]を切つたが、政界秘史とも記する積りで[illegible]生）

北鐵交涉が纏つても赤大根の悲哀
金は欲し、過去は清算したし

【ハルビン二十四日發國通】日滿當局の北鐵交涉停頓の眞相發表によりその全貌が明白となつた結果北鐵ソ聯從業員は俄然多大の不安を感じ北鐵管理局、同理事會、中央停車場等各所で寄るとさはると將來の個人的對策の話で持ち切りである、卽ち

一、北鐵交涉成立後赤系從業員は解雇される

一、退職金はソ聯政府が滿洲國側より受取つても恐らく現地で支給せず本國で支給する方法を執るだらう

一、かくして喰はんがための便利主義によりソ聯國籍を取得して實質的には日和見主義者の所謂赤大根一派を本國に引揚げしめてこれに彈壓を加へる

一、生地獄のやうなソ聯に歸るよりあつさりソ聯と絕緣して滿洲國で安居樂業の方途を講ずるのが賢明だとする

等々種々雜多な理由に基き動搖と焦燥の中に身の振方の話に仕事も手につかぬ有樣である

ともなく從つて右の報道は全くのデマである、目下下村事務官が事務打合せのため來京中であり、又杉原君は他に用件があつて來てゐるからその留守中誰かゞ想像したものだらう、下村事務官は二十六日歸任することになつてゐるからこの上はデマの原因等もよく分ることであらう

なるものを幾多の例證が物語つてゐるが自分としては事を構へる事は双方面白くない結果を招來すると信じる、治外法權撤廢これは當然なすべきだ、今この古い慣習の殘つてゐる國はエチオピアと支那だけだ、無論撤廢に對しては相當の準備が必要ですぐ實施に移つても滯りなく仕事が進むやうに、或ひはそれに必要な人材養成にまたは日本よりの權威者招聘に着々と準備が進められてゐる、いづれにしても新聞社の人に會ふなんて豫期せずに來た、星ケ浦に遊んで明日歸る

大連埠頭荷役促進作業改善座談會
海運業聯合會主催

大連海運業聯合會主催になる大連埠頭荷役促進、作業改善に關する座談會は二十五日正午より海務協會外人會館において開催出席者は聯合會側より川村會長、山口理事長以下十二名、埠頭事務所より關根所長以下十二名、滿鐵港灣課より吉濱課長以下五名出席、中食後一時より座談會に入り久松聯合會書記長より準備荷役促進案を逐一說明しこれにつき聯合會並びに埠頭當局、港灣課側より種々意見を述べ午後三時極めて順調に同案の過半を審議懇談に及んだが各關係者の時間上後半を次回に譲ることゝしたが同座談會に就き山口聯合會理事長は語る

座談會は非常に順調に運ばれ促進案による聯合會の希望も滿鐵當局側はよく諒解されて既に埠頭の延長は勿論倉庫の增設をなさんとしてゐるし、またなしつゝある現狀で荷役作業人數其他諸般の施設に對しても充分善處する筈だとの事で聯合會として も滿足です、兎に角次回で終ると思ふしそれで大體聯合會の希望も達成されると思ひます

なほ次回は來る二十九日（水）正午より同所において行はれることになつた

拉濱線引繼

拉濱線の本營業は九月一日より開始するがこれが現地引繼は交通監督部、總局、新京及びハルビン鐵路局および建設局との間に行はれるので田邊次長以下建設局の關係主任九名は廿六日發新站に赴く筈

鋼管滿洲進出
各社の計畫

【東京二十五日發國通】昭和製鋼所では明年三月より愈々製品を市場に賣出す事となつてゐるので今製鋼所より鋼塊及鋼片等の半製品の供給を仰いで滿洲に於て鋼管會社を新設せんとする計畫續出し

一、既に日本鋼管白石副社長は目下上京中の昭和製鋼伍堂社長と懇談して日本鋼管と鞍山鋼材との共同出資に成る鋼管會社設立計畫の具體化を進めてゐるが

一、住友伸銅鋼管會社では右同樣昭和製鋼所より半製品の供給を受けて滿洲に於て資本金四百萬圓程度の鋼管會社の設立を計畫するに至つた

一、之に對し最近鋼管界に進出して來た昭和鋼管會社では別項が如き方法を試らず現在川崎工場における生產設備の充實を以つて之に對抗せんとする氣勢を示してゐるので

鋼管界は益々多事ならんとしてゐる

滿洲煙草會社
拂込期日延期

【東京二十五日發國通】去る八月四日四萬株の一般公募を打切るとプレミアム稼ぎを目論んだ某社贊成人が贊成株を投出したゝめ一時は十四、五圓になつた同株が八圓臺にがた落ちし應募者が二十三日の拂込を忌避した結果といはれ同社では九月十日の會社設立期を前に控へて試驗に大車輪だが最近の金融梗塞は同社の前途に他の危惧を與へてゐる

滿洲煙草會社は二十三日の第一拂込（十二圓五十錢）期日を三十日に延期した

右に關し各方面の情報を綜合[illegible]

併し同社では創立事務は着々進捗し拂込準備が豫期以上遲延したとしてあるといつてゐる

各縣馬匹調査

【新京電話】馬政局では臨時馬匹調査會に從つて左記各縣の馬匹調査を行ふことになつた

開原縣、遼陽縣、開通縣、龍[illegible]縣、拜泉縣、綏河縣、克山縣、阿城縣、五常縣、双城縣、農安縣、德惠縣、懷德縣、永吉縣、長春縣

後宮少將赴任

新任參謀本部第三部長後宮淳少將は二十五日出帆のあめりか丸にて高柳中將、岩井少將、久下沼水路局長、八田滿鐵副總裁、山崎同事、十河前理事その他官民多數の見送りを受けて赴任の途に就いた

たこま丸　濃霧のため遲れ二十六日午後二時大連港外着豫定

奧地市況

奉天奉票對金票		五〇〇
奉天國幣對金票		一二〇、九〇
同　先限		八九、二五
奉天國幣對鈔票		一〇七、一〇
新京國幣對金票		一二〇、六〇
安東鎭平銀休		
哈爾濱大豆	九月 十一月	八〇 九五
哈爾濱小麥	九月 十月 十一月 十二月	一三、四〇 一三、三〇 一三、二〇 一三、六〇

殉國六烈士遺跡顯揚記念碑建設基金募集

國步艱難にして忠勇義烈の士の顯るゝは我國特有の誇りである、顧みれば卅年前、祖國の危難に際し身を挺して敵地北滿深く潛入し富拉爾基鐵橋爆破の壯圖を前にして、或はハルピン郊外に銃殺せられた横川省三、沖禎介兩氏、或は白廟子附近に於て慘殺せられた松崎保一、中山直熊、田村一三三氏或は又洮兒河畔に恨を吞んだ脇光三氏等六烈士の殉難を想ふ時、我等同胞は感慨無量の感禁じ得ざるものがある、沖、横川兩烈士の記念碑は夙にハルピン郊外に建設されてゐるが、六烈士にとつて最も意義深き遺跡杜爾池哈驛南方一邦里の丘陵は今日迄全く顧みられず雜草に埋もれてゐる、今や滿洲帝國樂建せられ王道樂土の實日に月に擧り、到る處に邦人の發展躍進著しきものがある時に當り、六烈士の靈を慰め、又その遺跡を顯揚するため嫩江河畔の故地をトし六烈士の記念碑を建設する計畫がチチハル日本居留民會內六烈士遺跡顯揚會に於て企てられつゝある、我社は此の擧に贊同し、普く全滿各地同感の士に訴へて此の計畫の達成を援助したいと考へる、誰んで大方の義捐を切望する

計畫概要　（一）建設場所―富拉爾基鐵橋附近の豫定（一）竣工期―昭和十年（一）工事着手期―昭和十年五月の豫定

基金募集方法　一口金額制限なし、滿洲日報社事業部宛送達されたし

滿洲日報社

旅費喰虫　憂國生

ハ[illegible]

投書歡迎　五十行以內

◇官吏といふものは實の[illegible]いた[illegible]づらをするものだ、今回の[illegible]でもさうだ「滿洲の蚕巣は內地へ輸入まかりならぬ」と、先づ農林省の官吏が弄戲かひかける。

◇滿洲方でも默つて居られぬ「サア撤禁運動だ」「陳情委員」だとさわぎ出す。

◇お役所の官吏が引具して東京へ押寄せ「何故輸入を禁ずるか」と反擊すると、農林省の官吏は「姬芯喰虫が居る」と應戰する「何所に居るか」とやりかへすと「是れから滿洲へ行つて見る」と來る。

◇なんの事だい、まるつきり凸坊のチャンバラと何等變りはない何故事前に來て見なかつた、虫が居れば事前に何故檢査機關を設けなかつた？

◇僅か五萬圓の輸出額に數千圓の旅費を消費する、これでは姬芯喰虫の被害より旅費喰虫の被害が多過ぎはしまいか。

いゝ加減に
林信二郞

◇〃踊る今宵もコリヤキタサ〃の夏も過ぎて愈々秋を思はせる凉しい風が吹くやうになつた。電氣遊園ではまだ〃何とか甚句〃を始めるやうだがいゝ加減に止めたらどうです。

◇伏見臺―S生―なる人に贊意を表する一人である、人里を大分離れて居るやうでも實に近いデスぞ、喧しくて眠られぬと誰かゞいつたが本當です。

安東水災の裏に美談の數々

寢食家人を捨て、公的機關を復舊

天難を克服した郵便電々局員

【安東】今回の安東大水害で最も困苦と闘つて活躍したものに郵便局と電々局がある、兩局とも浸水の最も甚だしい大和橋通りの舊郵便局の同一構内に在つて四面濁水に圍まれ一部分の局員は宿舍が床上に浸水する危險をも顧みず、電々局では當日殆ど全部を喪つた全機能の復舊に寢食は勿論家人をまで忘れて奮闘し遂に翌十九日朝までには未曾有の天變を克服し終せた、ところがその後が大變で新聞電報電話が平日に數十倍してゐるのみならず市中一般の見舞ひと返電、商業上の照會電報やらで十九、二十、二十一日と息もつけぬ忙しさは傍の見る目も痛ましいほどであつた

郵便局ではあの危急な際金井局長の指揮で全局員善闘し停滯南北行郵便物の處理に大童に努力したがわけても稱賛されてゐるのは金井局長の善處に依つて大連の簡易保險健康相談所の救護班が逸早く乘込んだことである坂口醫學士、山口書記その他看護婦の一行が安東に着いたのは二十日の朝で外部からの救護班では恐らく先驅であつた、なほ同救護班が診療した患者は總計二百九十四名で六道溝製紙會社方面は最もその恩惠に浴し感謝してゐる

羅災民救濟の素人演藝大會

【鞍山】氣の毒なる安東の水害罹災民救濟のため當地有志間では今回水災義捐の素人演藝大會を開催し入場料揚高全部をその救濟金として寄附することゝしたが、右演藝會は三十日午後六時より鞍樂館にて開催の筈で目下出演者を募集中であるが、希望者は二十八日正午まで鞍山日日又は支那料理よかろまで申込まれたいと

市民に見舞金

【本溪湖】慘澹たる安東の水害に對し地域隣接の關係上一層同情に堪へず本溪湖全在住者はこれに見舞金を贈るべく各關係者に於て取纏めることにした、尚婦人會も同樣の意味にて滿鮮人に古着類を贈るべく取纏め中である

自ら激流に飛込み非常繩で多數救助

勇敢な滿鐵消防隊員

【安東】安東今回の大水禍には既報の桃源第一水源地ポンプ所の勇士岩瀨要一君の一身を賭して數百名の危難を救ひ八萬市民の生命線であるポンプ所を死守して事無きを得さしめた殊勳を始め幾多の美談があるが安東附屬地第十一區々長岸田庄藏氏は安東消防隊員宗像留藏氏以下六人の勇敢な人命救助の事實を地方事務所に報告した

岸田區長の報告に依れば當日被害の最も甚しかつた驛前街では滿人の流失家屋十八戸、倒潰三十五戸、浸水五百餘戸に達し流失した家は小山のやうに折重なつて驛前橋に引つ掛かり家と共に流された滿人は必死に救ひを求めてゐたところ前記消防隊の宗像氏及び内田德三郎、張志賢、馬維銘、林基惠、孫袁尊、王俗珍は宗像氏の指揮に從つて身命を捨て、激浪に飛込み非常繩を投げ與へて多數の滿人を救ひ上げたものである

この勇敢な消防隊員の行動を岸田區長の詳細な報告によつて知つた島地方事務所長は「滿鐵消防隊」の名譽として近く滿鐵本社に前記諸勇士の表彰を申告する筈である

安東附屬地の水災被害數

二十四日全部を發表

【安東】安東附屬地の水災被害については地方事務所は全市の區長に依囑して損害調査を急いでゐたが廿四日全部の報告を纏め左の如く發表した(數字は二十三日現在)

浸水家屋
內地人　九一八戸
朝鮮人　二三九〇戸
滿洲人　四四二七戸
計　七六三五戸

流失倒潰家屋
內地人　二六戸
朝鮮人　八戸
滿洲人　一九三戸
計　二二七戸

負傷者
內地人　一八名
朝鮮人　一四名
滿洲人　五二名
計　八四名
(内鴨綠江製紙會社內地人十二名安東窯業會社鮮人二名、同滿人二十六名)

死亡
內地人　無し
朝鮮人　一名
滿洲人　五五名
計　五六名
(内安東窯業會社鮮人一名、同滿洲人九名)

行方不明　不詳

なほ隣接地鐵道用地の被害は次の如くである

沙河鎭　浸水內地人二五、朝鮮人一、滿洲人三六、計六〇戸
蛤蟆塘　浸水內地人一四、滿洲人三、計一七戸
五龍背　浸水內地人二、朝鮮人七、滿洲人六、計一五戸
五龍背驛前道路五間損壞、五龍橋兩袂破損、溫泉公園內の橋は全部破損
湯山城以北一帶は差したる被害は無かつた模樣である

水災の街に健氣な活動(遞信局救護班安東六道溝にて)

水沒面積增加に排水運河を新設

林甸縣で具體案作成

【チチハル】北滿には所謂泥無河が多い關係上、雨季ともなれば河川の氾濫著るしく、殊に小興安嶺より源を發する坪裕爾河は通北、克東、克山、富裕を經て林甸縣內に至り流れを止めてゐるため、林甸縣內一帶は年々水沒面積が增大し、現在では約六千町歩にわたつて水浸してゐる悲慘な狀態にありこのまゝ放置すれば全縣水沒する日も遠からず、同縣當局では前途を重大視し、その對策として排水用運河を設くべく江省縣長會議に具體案を提出したが、省當局にても捨て置かれずとなし目下中央に許可申請中である

"家主の慾張り"故に家屋を失ふ細民層

奉天に借家紛爭續出

【奉天】伸びる奉天に住宅緩和策として雨後の筍の如くアパートが新築されつゝあるがアパート改築前居住者のアパート改築後の居住問題は屢々問題にされ、それに伴ふ惡家主膺懲の聲は到る所に聞かされるが松島町三五番地伊豫組住宅に居住してゐた店子より保安係に對し「どうにかして下さい」と歎願狀を提出して來た、それに依ると

最初松島町峰方住宅は十八圓―二十二圓の家賃であつたが去る三月一日アパート新築を理由に明渡しを要求され、五月末四十戸二百名は家屋拂底の折にも拘はらず家を出たがその際峰氏は小森清次氏を代理人として

一、前居住者には新築後優先權を與へる
一、家賃は倍額五六十圓程度とし敷金三百圓とす
一、竣工は七十日とし八月中旬又降雨あれば九月中旬となる見込み

その下に立退いた、何しろ家屋の無い時とて十二戸四十名は若松町四十六に伊豫組が建てた一時バラックに移つたがこゝは衞生設備はなく上、下水道なくそのために病人續出し更に雨降りには子供は通學出來ぬと云ふ狀態で困窮してゐた、かくて本月末漸くアパートも改築されヤレヤレと思つて聞いて見ると敷金は五百圓から八百圓に昇り十八圓だつた家が百七圓、廿五圓のが百二十七圓とベラ棒に高く最初の小森氏との協定が違ふので若松町にゐる十二戸及びその他はどうしようもなく抗議すれば不服なら入るなと突ぱねられると云ふ有樣に、この際

一、市場會社の建物と等しく坪割計算にして欲しい
一、この家の家內の諸設備が借家人負擔となつてゐるのを家主負擔にして欲しい

と云ふ事を保安係に書類を以つて泣きついて來たものである

最近給水期を控へて細民階級は住宅難に喘ぎさりとて新築家屋は餘りにも高價であり家主横暴の聲があがりつゝある

奉天小學兒童の收容難は緩和

新築增築が續々完成

【奉天】人口增加と共に奉天における兒童數は毎年激增し一時は各小學校共收容し切れぬ狀態にあつたので、滿鐵當局では市民側の要望により小學校の新築と增築をなすことゝなり、目下第七小學校を彌生町南端に新築中で又加茂、平安各小學校の增築を行つてゐるが第七小學校は本年十一月中に、加茂、平安兩小學校の增築は十月までに何れも完成の豫定である

現在奉天の兒童は六千三百人あり之を百二十四學級に收容し更に轉校その他で入學するものは全部平安小學校に入れ新築、增築が終るまでの一時的對策としてゐるが之が完成と共に第七小學校には平安小學校からその他各增築小學校には夫々兒童の入れ換へをなすことゝなつてゐる、

この新增築で廿六學級も一時に增加するので、收容難であつた小學兒童の收容も大いに緩和され今後兒童が殖えても先づ大丈夫と見られてゐる

なほ明年度には更に第八小學校新築申請中で收容難となる模樣があれば滿鐵當局も新築する意向であるから、奉天の兒童收容難は全く一掃されたと云つてもよい

附屬地課税に奉天商議陳情書

【奉天】既報、奉天商工會議所では二十四日午後三時から議員會を開催し滿洲國の附屬地邦人に對する課税問題につき協議をなし結局陳情書を作成の上總理、外務、拓務、陸軍、海軍各大臣、貴衆兩院樞密院議長、駐滿大使、軍司令官、奉天總領事、關東長官に對し發送することゝなつたがその陳情書は左の如し

滿洲國の現狀において治外法權撤廢は時期尚早と信ず、然るに近來治外法權の漸進的撤廢の一法として我が大使館において在留邦人の課税問題を論議せられ內々之が準備調査を進められつゝありと聞く、然るに在滿邦人の事業及投資は多年我國運發展の要求に應ずるものとして特に祖國々費の負擔を免かれ一面條約上の特權たる在留國の免税を基調として企業經營し辛うじて其成績を維持しつゝあるもの多し、滿洲建國と共に國家完成の過程に從ひ地域的部分的等において漸次滿洲國の獨立發展を促進助成するの方策を進むることを辭むものにあらざるもこれが方法實行の時期と程度については最も愼重なる考慮を要するものと信ず、若し近時傳ふるが如き過重なる税率を劃一的に承認してその負擔に急激なる變化を來すが如きことあらば、多年培養せられたる邦人の事業は一朝にして根柢より破壞せられ滿洲建國は遂に邦人を驅つて滿洲より放逐する結果となるべきを憂慮す、依て將來萬一幾分の負擔を認むるの餘儀なき場合に於ても豫め各地商工團體に諮問せられ充分にその意見を尊重せらるべきものと信ずるに付き、我當局は宜しく此の重大なる影響を認識して最も愼重に善處せられんことを希望す

右本所議員會の決議に依り陳情候也

ペスト防疫に蘇家屯の會議

【奉天】通遼縣臥虎屯の東北八支里の地點にある後家子からの調査報告によれば、同村は土塀を以て圍まれたる戸數十三、人口一二六名の部落にて本月初旬よりペスト患者の續發をみ現在迄(廿一日)の死亡者十六名患者四名である、尚ほ二十三日午前十一時より鄭家屯に於ては關係機關參集防疫會議の結果

一、城門及遼河の渡場に於ける檢疫
二、城內の檢病戸口調査を絶えず行ふ
三、鼠の驅除
四、市內に豫防接種
五、活動、芝居その他一切の集合禁止及二週間の學校休學

を決議し、卽日實施萬全を期してゐる

榊組現場に二人組強盜

【撫順】二十四日午後五時頃撫順古城子榊組現場事務所に二名組ピストル強盜現はれ、急報により撫順署よりトラック隊が急行、これと應戰し遂に逮捕した目下嚴重取調べ中である

鞍山の大ホール突如實現難

地事、製鋼所の狼狽

【鞍山】學校の講堂以外に市民集會の場所を持たぬ鞍山市民の不便を緩和すべくかれて公會堂代りの建物としてその建設を計畫されてゐた當地滿鐵社員倶樂部の大ホール建設問題は過般森地方事務所長や中山昭和製鋼所總務部長等の熱心なる努力に依つて滿鐵本社でも大體に於てこれを明十年度に於て製鋼所と協力經費八萬圓を以つて實現する由傳へられてゐたが、最近の豫算查定結果に依れば意外にも暗礁に乘り上げて實現難を傳へらるゝに至り地事及製鋼所の狼狽は勿論折角明年こそはと大いに實現を期待してゐた市民一般の落膽も一方ならぬものあり場合に依つては請願運動にも出でん形勢であるが、森所長を訪へば語る

いやまだそう定まつたわけでもないので引き續き要請中だ、當所としては地方事務所に代へてもと思つてゐるのだが店子の關係でそうも出來ぬが是非成功したい考へである

支局主催野球 續く雨で延期

【營口】營口全市の興味の中心となれる滿日營口支局主催の滿實滿三大チームの軟式野球リーグ戰は二十一日第一回戰滿鐵對滿實業の試合でトップを切る筈であつたが、折惡く廿日の豪雨にグラウンドの浸水甚だしく主催者側はファンの待望を充たさんと經費を吝まず多數の人夫を掛けて排水と地均しに極力手配を盡し漸く手を放れんとするや又復雨となり降雨の隙間を見て排水を爲し乾地を早くせんと焦躁し全力を注いでゐるが、次から次ぎと降る雨に止むなく主催者側と實滿の幹部と協定し天候の恢復とグランドの完全に乾く迄延期することゝした

遼陽の野球戰

【遼陽】遼陽軟式野球の金光堂寄贈優勝旗爭奪戰は二十三日から白塔公園グラウンドで開始し二十六日で第一回戰を終り、二回戰、準優勝戰となり九月二日決勝戰を行ふ豫定であるが、出場チームは電郵、驛、天狗、地事、市中、森山組、滿紡、警察の八チームで第一日郵電對驛の試合は二對一で郵電軍の勝に歸した

ペスト豫防に貨物輸送の制限

四洮鐵路局が發表

【四平街】臥虎屯並に鄭家屯に再發して當地は素より四洮沿線在住者に一大脅威と衝動を與へてゐるが、一方防疫事務所に於ても傳染の擴大を防ぐべく發生地である鄭家屯に下車する旅客に對しては一ケ月間同地に足留めを命ずると共に、鐵路局は手小荷物及貨物輸送に左記の如き制限を附して取扱ふことゝなつた

一、鄭家屯、臥虎屯、兩驛發旅客(公務をもつて乘車する軍人、警察官及總局員を除く)の乘車並に小荷物及び貨物(軍需品を除く)にして生獸類、生毛及襤褸等の受託を停止す
二、泉溝、金寶屯間、通遼、白市間、玻璃山、開通間各驛に於ては小荷物及貨物(軍需品を除く)にして生獸類、生毛及襤褸等の受託を停止す
三、各驛に於て鄭家屯及臥虎屯驛着旅客に對し乘車券を發賣する場合は第一號の乘車制限を旅客に通告せしむ
四、各驛をして第一號及第二號の取扱制限を待合所に掲示せしむ
五、第二號所定區各驛より乘車する旅客に對しては嚴重なる防疫を實行せしむると共に列車內に於て檢診を實行す
六、鄭家屯驛構內に隔離用として貨車三輛を配給せり

都市對抗相撲 チチハル出場

【チチハル】來る九月十六日奉天國際グラウンドに於て擧行の第一回全滿都市對抗相撲大會に關しチチハル相撲同好會にては二十一日午後三時より緊急幹事會を開催の結果、チチハル市を代表し敢然出場に決定し直に人選に着手する事となつたが、斯かる對抗競技にチチハル在留邦人が出場するのは之を以て嚆矢とし、その成績を注目されてゐる

遼陽對抗相撲

【遼陽】遼陽と鞍山の素人相撲對抗競技は前二年共遼陽軍が優勝し優勝杯も遼陽側に保管され居り爾來滿洲事變の爲め中止されて居たが兩地同好者有志間に協議纏まり遼陽の秋祭である九月二日遼陽に於いて兩地から選手十人宛を出し競技會を催すべく準備中で遼陽側は警察署構內に土俵を設け二十四日から稽古を開始した

學生軍勝つ

對奉天劍道戰

【奉天】全日本學生聯盟滿洲外奉天軍の劍道試合は武德會奉天支部主催の下に午後三時より萩町社員倶樂部に於いて高野、木村、篠原、宮澤、清水、守屋の六氏審判の下に擧行されたが、現役粒選りの學生軍に對し州外又老巧なる選士を揃へ最初から火花散る接戰が行はれたが學生軍中堅の奮闘に奉天軍をおさへそのまゝ押して遂に十六點對十二點にて奉天軍惜敗す、閉戰五時十分

學生軍		奉天軍
淺川	○―○○	中島
榊	○○―	三原
飯室	○○―○	田中
杉本	―○○	八尋
堅本	○―○○	江副
佐藤	○○―○	的場
齋藤	○○―○	小原
井上	○○―	大久保
小野	○―○○	石川
中山	○―○○	手島
有田	―○○	川島
畑	○○―○	坂本
渡邊	○―○○	野田
園部	―○○	尾形
吉田	○○―	木野
大越	○○―○	佐藤(宮)
金正	―○○	湯田
宮田	○○―	岩崎
眞方	○○―○	和田
宮内	○○―○	佐藤(勝)
久林	○―○○	野上
廣澤	○○―	久元
並木	○―○○	小川
小松崎	―○○	金澤
中村	○○―○	鴇野澤
小牧	―○○	甲田
(副)大野	○○―○	山口
(大)酒匂	○○―	安齊

營口に養魚場

【營口】沖非營口驛の近くに面積三萬坪許りの沼がある、これは滿人が借り入れて養魚場を設置したいから貸下げて貰ひたいと願出たことがあつたが、河北驛の管理でないのでその願出人はその儘となつてゐたが、今回この廣大な池沼を養魚場となし河北驛の風致を增すべき計畫のもとに奉天鐵路局は費用を投じて實現せしめんと同局は滿鐵經濟調査部第二部に交渉し實地調査することゝし、鐵路局より産業股員湯瀨四郎氏、經調より高芝愛治氏等の出張となり去る十八日來營直に實地調査に着手したが、既に調査も終了に近づき養魚場の實現を見る筈である

滿電竹內係長 需要家を訪問

【鳳凰城】安東滿電支店竹內營業係長は二十三日當地出張所森山主任と共に當地を初め高麗門、湯山城の官公衙其の他を訪問し水害のため送電不能となつたについて需要家に對する鄭重なる挨拶を述ぶるところあつた

現職警官に金鵄勳章を傳達

大石橋警察署の名譽

【大石橋】大石橋警察署勤務巡査元第二師團野砲第二聯隊第二中隊野砲兵上等兵中原利七君が第二師團司令部より傳達方依命あつたので三浦署長より滿洲事變當時の殊功に基く金鵄勳章功七級勳八等白色桐葉章を拜領し現職警察官として無上の光榮に浴し大石橋警察署の名譽を中外に發揚した、三浦大石橋警察署長は二十五日の吉日を選び午前十時振武館に全署員を集合し正裝せる中原利七巡査の胸に手づから名譽の金鵄勳章並に白色桐葉章を吊授し終つて

滿洲事變に際し幾多の戰闘に參加して皇軍の威武を中外に發揚し中にも昂々溪の戰闘に於いて我れに數十倍する敵軍をなして再び起つ能はざる戰果を獲得したるは中原上等兵の獻身的殊勳亦偉大なりしと聞く今日此の榮えある金鵄勳章を拜領したる又故なきに非ず是れ本人は勿論中原家一門の榮譽なると共に我大石橋警察署亦無上の名譽なりと謂ふべし幸ひ我等警察官として國家に職を奉ずる者今日の名譽を感銘し益々奉公の忠誠を誓ふべし

と訓授した(寫眞は名譽の勳章を拜領せし中原利七巡査)

鞍山でも傳達式

【鞍山】鞍山警察署小野田讓派出所勤務巡査安部德治氏(二七)は滿洲事變の勳功により今回金鵄勳章功七級勳六等を下賜されたので二十四日午前十時同署では長山署長以下署員列席の下に勳章傳達式が行はれたが、氏は宮城縣本吉郡靜川村生で昭和五年一月仙臺野砲第二聯隊に入營同四月滿洲駐屯を命ぜられて海城○○隊に轉じ事變勃發と同時に多門師團に屬して出動各地に轉戰して惡戰苦闘多大の勳功を立てた勇士で七年四月砲兵伍長となつて除隊關東廳巡査を拜命精勵恪勤の模範巡査として勤務中であるが燦然たる榮光の金鵄勳章を下賜され鴻恩の有難さに當時の苦闘をも打ち忘れて感泣してゐた

總局に錄音器

着々整ふ設備

【奉天】鐵路總局では曩に滿洲で最初のデーリーグラフといふ錄音器を購入し文明の利器を利用大いに能率增進を意氣込んだが今度はフォト・スタフトといふ複寫器を購入し現品は九月中には到着する事となつて居る

之は凡ゆる出版物を速に複寫し得るもので滿洲では滿鐵試驗所に一個あるのみであるが三千八百圓のこの品物によれば重要書類或は書籍の複製はどしどし出來る筈で

今や總局は音の收錄と出版物の複製に關する機關を持つ事となり外に青寫眞器四千圓のもの二臺は十月中に到着する筈であり、特に總局は事務上の諸設備に於ても其の完備に向ひつゝある

待機實に十日間

討匪戰に新機軸

智慧比べ警察の勝ち

【チチハル】警察と匪賊が智慧較べの結果、遂に警察に凱歌が奏せられ、黑龍江省の討匪に新機軸をひらいたといふ朗かなニュース

梅本克東縣警務指導官は從來の討匪行に於て匪賊の逃足早く幾度か長蛇を逸した苦き經驗に鑑み研究の結果彼等が週期的に移動する狀況及び足溜備所を調査して奇襲する所謂「待伏戰法」を案出し、その試驗をなすべく去る八日以來通北、拜泉縣境の民家に警察隊を潛伏せしめ、各地に伏兵を置いて執拗に待機すること實に十日、十七日夜に至り黑虎、双山の合流匪約五十名はそれとも知らず移動してきたので、十八日未明彼等の寢込みを急襲し之を攻撃の上、狼狽して遁走するのを拜泉縣良字加荒に追ひつめ、激戰の結果遂に潰滅して多大の成果を收めたが、この戰闘により同地方の殘匪は殆ど潰滅し今後は各縣にても新戰法により討匪すべく期待されてゐる

青年自殺未遂

(一)長崎縣北高來郡生れ松島町十二佐藤方桜山三次郎(二〇)=假名=は十日程前同郷の山本ミツノ=假名=と共に華やかな希望を夢見て來奉したが、案に相違の不景氣風に親戚もない男だから使つてはくれなかつた、秋立ちそめゆく頃、悲哀は益々深く厭世的になり思ひつめた果二十四日午前一時頃ビールを飲みその勢ひで鐵道踏切を越し死にきれず途に藥を買ひ求めに出たところを發見され回生病院に擔ぎ込まれ手當の結果漸く生命だけは取とめた

(二)今一人は山口縣大津郡生れ青葉町十三某菓子店加茂茂一(二〇)は廿三日午後十時頃自宅四疊半にて昇汞水を百瓦飲み自殺を企てたのを發見され稻葉町齋藤醫院に擔ぎ込まれたが生命は大丈夫らしい原因は最近店をよく休み主人に申譯ないと云つて居り十二日夜は泥醉の上喧嘩して前齒を折つた事もあり、二十一日五圓の金を借りその金で昇汞水六百瓦を買ひ求め百瓦を飲んだのであるが厭世自殺ではないかと見られてゐる

開通式擧行

【チチハル】濱綏線竣工した平齊線江橋大鐵橋の開通式は水害のため延期中のところ、昨今著しく減水したので愈々來る二十六日午後二時より現場に於いて盛大なる開通式を擧行に決定したが、參列者のため同日チチハル驛より午前十一時二十分發洮南驛より午前七時五十分發の兩臨時列車を運行することゝした

會と催し

◇遼陽對蘇家屯大弓對抗競技　二十六日遼陽道場で
◇懷德縣公署戰病死者慰靈祭　廿四日午前十時自衞團前廣場にて
◇牛心臺屠殺鮮農慰靈祭　八月二十四日十二時牛溪域鐵路牛心臺驛ホームにて
◇撫順炭礦殉職者慰靈祭　二十四日午前九時東公園御靈ケ岡追悼碑前にて
◇營口神の國運動特別講演會　二十八日午後七時半、滿鐵社員倶樂部にて(講師、東京中央會堂今井三郎牧師)
◇鞍山社員會主催錦州旅行　九月一、二日決行の豫定にて團員募集中
◇鞍山滿鐵社員會役員會　二十四日午後四時より倶樂部にて開催過般の大連に於ける各部會々況報告があつた
◇鞍山滿鐵箇所對抗庭球戰　九月上旬開催、參加箇所は地事、驛、病院、中學、高女、富士、大宮各校七組である
◇全鞍山排球大會　二十六日午前八時より井々寮前コートにて

各地人事

▲旅順衞戍病院傷病兵一五名　二十五日午後二時二〇分發にて內地へ
▲熊本縣教育視察團一行一〇名　二十五日來旅卽日離旅
▲埼玉縣人滿洲視察團　廿名同上
▲平田淳氏(大石橋地方事務所地方係長)　家族病氣廿二日奉天へ
▲小林才治氏(大石橋地方委員議長輸入組合理事)　日滿懇談會出席のため二十三日新京へ、二十六日一二列車で歸石の豫定
▲大畑營口憲兵分隊長　巡閲のため二十四日一三六列車で來石、卽日歸營
▲渡邊太平山驛長　事務引繼のため瓦房店へ卽日歸太
▲山口十助氏(滿鐵々道部次長)　新任挨拶のため二十五日十六列車で來石
▲大石橋軟式野球團一行　二十五日一二列車で瓦房店へ
▲清水海軍大佐(駐滿海軍部)　二十四日來鞍
▲田村宜武少佐(關東軍特務部)　同上
▲奧平廣直氏(滿電鞍山支店長)　二十三日夜行にて赴連
▲神樣常孝氏(昭和製鋼常務)　上京中の處二十四日朝歸鞍
▲長井次郎氏(鞍山地委議長)　二十三日新京へ
▲山中繁雄氏(滿洲輪組聯合會理事長)　二十三日來遼、午後二時發はとで北行
▲十河信二氏(前滿鐵理事)　二十八日來鞍、製鋼所視察の上、湯崗子にて製鋼所幹部の送別宴を受け赴連の豫定
▲大藏公望男(元滿鐵理事)　二十七日來鞍の豫定

家庭

"小學生"の不良化 著しく殖えた

尋常五、六年の男の子に多い ご家庭の注意を促す

この頃不良少年少女―特に小學生で萬引等隨分大膽な惡い事をする少年が著るしく殖えたやうです。以前は文房具店、本屋、デパートなどの萬引といふと大がい中學生でしたが、近年は却て尋常五、六年位の男の子に多くなりました。中等學生にもなると保護者側でも相當注意しますし、殊に最近では各學校に訓育主任なども設かれてをり、惡事に對する訓練も隨分嚴しくなつた結果自然生徒の方でも自重するやうになつたのでせう。例年

夏休 みに多い海水浴場やキャンプ生活などを中心とする男女學生のいまはしい風紀問題等も今年は豫め中等學校の先生方の打合せ等があつて用意周到に監視され、一方家庭に對しても嚴しすぎる位の種々の注意や禁制を與へられてゐた爲めに、ほとんど一つもかういふ事件を惹起さなかつた。ところが小學校ではかうした學校側の監視などが殆どなく、夏休みは兩親の保護監督に任されてゐる有樣ですし、兩親の方では「未だほんの子供だから」といふ油斷がありますので、自然不良のきざしのある子供はとんでもない惡事の

誘惑 に陥るのです、殊に一ケ月の長いお休みでひまはあり氣はゆるんで來るし親達は久しぶりのお休みだからとてあんまり文句も云はないし、惡い癖のつくには絶好の機會なのです。町へ行けば欲しいものがズラリと並んで所有慾をそゝりますし、海水浴場や納涼場、わけても盆踊りなどの解放的な氣分やみだらな有樣など見せつけられてはどの方面から考へても感じ易く批判力の發達しないこの頃の子供達によからう筈はありません。

時に は夏休中の子供の無聊を慰める爲(?)映畫館に連れて行く親も尠くないのですから堪りません。今迄不良少年少女の辿つた径路を見ても多くは映畫によつていろんな惡事や惡事を教へられてゐます。第一映畫館の雰圍氣そのものが教育的でありません。かうして最初は親に連れられて映畫館に出入りしたのが追々獨りでかくれて行くやうになり、いろんな惡いこと、色事など覺えて遂には手のつけられぬ不良少年少女になるのです。と申して唯「嚴しくあれ」といふのではありません。不良少年少女は

溺愛 と放任の家庭から出るのと反對に又嚴格一點張の家庭によく生れます。親の深い愛情と理解とによつて大切な子供をあやまらせることのないやう、さわやかな秋を迎へて親たちも充分心を引締める必要がありませう(大連署三牧不良少年係談)

流行より寧ろ個性美を

遙かに賢明な策

◇…貴女が若し個性的な容貌の持主だとしたら、ありふれた通り一遍の流行を追はれるより、その獨特の個性美を發見してメーキャップの上に、服裝の上にそれを強調されることが遙かに賢明で又効果的であります。

◇…例へばこの寫眞のやうに幾分男性的なキツイ感じの方とか、日本のシネマ界でいふなら新興の杉狭子のやうな出島(額の眞正面の生え際)の極端に出た特徴のある額でしたら、平凡におとなしく額を圓く剃り込む代りに思ひ切つて出島の左右を剃り上げ無駄な後れ毛を除いて直線的な凸凹を作つてごらんなさい。て、おぐしは髪でしたらシングルカットのオールバックによるか、日本人でしたら額の直ぐわきから斜に一直線に分けて兩耳を出してピッタリ撫でつけること、ウエーヴやカールなど寧ろ邪魔です。

◇…メーキャップは幾分キツイ感じて結構、洋服はシムプルな直線的なデザインに限ります。長いおぐしでしたら額をなるべく隠さないやう、そしてピンの線に幾分やはらか味を持たせれば和服にだつてちよつとも可笑しくありません。額を剃る代りに毛抜でお脱きになれば一層スッキリ致します。(内田秀子)

"茶めし"は腐敗を防止する

陸軍糧秣本廠の研究完成

お茶の藥効に關しては番茶で脂眼を洗へば癒るとか、水蟲や「股くされ」には茶をかんでなすりつけておくと治るとか、咽喉の痛い時、風邪を引いた時は番茶で含嗽すれば治るとか、種々いはれてゐるがこれらを綜合し茶で飯を炊くとそのタンニン酸の作用によつて腐敗を防止するのではなからうかとあつて、東京深川の陸軍糧秣本廠で茶飯を研究中のところ、このほど漸くその一部が完成した。同研究によると茶飯は飯の腐敗防止に非常なる効果をもち殊に番茶が最も大であつて煎茶、挽茶がこれに次ぎ、しかして番茶は煎茶の約五倍の腐敗抑制力をもつてゐると、これは恐らく茶の中に含まれてゐるタンニン酸のためであらうと信じられてゐるが、茶飯の炊き方は米の四パーセント程度の番茶を煎じた液で炊飯するので茶の量は米一斗に對し約百六十匁程度であると、なほ茶の量の多い程防腐力も増大するが茶飯はなるべく固く炊く必要がある、水分が多いと腐敗も自然早いといふ結果になるさうだ。

船暈と盲腸炎

その原因と豫防法

船暈といふものは如何なる原因によつて起るか、また、その豫防にはどうすればよいか、大連醫院耳鼻咽喉科醫學博士塚本寛氏は次のやうに語つた。

船暈 の直接の原因は船の動搖に基く事は、どの學者の意見も一致してゐる所です。船の動搖に就いて觀察すると三種がある。(一)は縦搖(ピッチング)(二)は横搖(ローリング)(三)はローリングとピッチングの混合型である。然らば何故に船の動搖が船暈の原因となるか、船の動搖の際に見る船暈の成立機轉に對して主要原因をなすものは廣義における三半規管、前庭器の末梢性並に中樞性刺戟であると見做されてゐる。他の原因としては消化器疾患、循環器疾患、神經系統の疾患、殊に

婦女 子における生殖器疾患等が擧げられる、殊に神經系統の中では迷走神經の過敏度が非常に關係がある。船暈の豫防法としては

(一)冷たい爽空氣に觸れる事(二)船室並にコリドールのペンキの惡臭を嗅がない様にする事、事情の許す限り船室等の窓を開放することが必要である。(三)最も重要なことはピッチング、ローリングより逃れるため出來得る限り船の兩端を避け船の中央部に座席を取るのが宜しい(四)又船が動搖し始めると臥位を取るのが非常によく臥位を取る際にも注意して船の前後軸と身體の長軸とが直交する様にするのが理想的である、其の理由は船のピッチングを水平半規官のみに作用させて、船暈を起し易い前後垂直半規官を成るべく刺戟しない様にする目的である。(五)其の他喫煙の量を減じ、食物の量も控へ目にするのが宜しい。(六)藥品として種々のものが坊間に販賣されてゐるが其の劑はアトロピンで、時により偉効を奏する事がある。強烈なアルコール劑ブランデー、ウイスキイ、コンニヤク等の少量試みるも一法である。

終り にこれは私個人の考へであるが、大洋航海の際には非常に急性盲腸炎の患者が續發する事で、これはどうも船暈と密接の關係がある様に思はれてならない。

家庭知識

役にたゝぬ銀行株券

どうしたら私の物になるか

【問】昭和六年三月某銀行株百株を仲介人の手を經て買取りました、勿論名義人の委任狀を附けてあります(譲受人名白地式)其年六月配當金を受取る爲に銀行に持參せし處委任狀の印鑑が相違してゐる。爲に配當を受取る事が出來ませんでした。よつて直に日本に在る本人に其旨通知せし處本人より「右株券はYNに譲渡せし故配當金を同人に御支拂乞ふ」との手紙が參りそれによつて六月の配當金丈けは受取りました。然るに次回の配當期に於て銀行は印鑑が相違してゐるの理由で配當金を支拂つてくれません、六月の配當金に對しては名義人よりの手紙に依つて支拂つたが其後の配當金に就て何等の通知もないといふのが支拂つてくれぬ理由であります。日本の本人に照會致しましたる處本人及家族一同共全然行方不明であります。從つて昭和六年下半期からの配當金は全然受取らず其儘になつてゐます、如何樣の方法を採つたら此の株が確實に私の物になりませうか、名義人も仲介人も勿論決して惡い意味で印鑑を違へたのではありません(安東縣YN生)

便法はある かうすればよい

【答】貴下が第三者に對する債務の履行を擔保する爲め其株式に對して質權を設定して而も債務を辨濟しないときは債權者は競賣法第三條に依つて該株式の競賣を申請します、執達吏競賣の結果競落人は民事訴訟法第五八二條に依り執行裁判所(在安東日本領事館)に對して競落人の爲めに該株式の名義書換に關し株式名義人並に債務者に代り必要なる陳述を爲す資格を在安東日本領事館執達吏事務取扱何某に附與せられたき申請をするのです、裁判所より其命令書正本の下附を受けたときは競落人は其正本を添附し執達吏と連署の上會社(本件の銀行)に對して株主名簿及株券の名義書換の請求をすればよろしい、此場合債務者である貴下が一面該株式を競落することは法律上支障ありませぬ(寺島由松)

便所蟲封じ

お便所の蟲封じにはシエンカ炭素が効果百パーセントですがご家庭向には多少高價すぎますから、これの代用に重油がよい、デシン、クレゾール、クレシン、石油乳劑等効めがないといふが卸座に死なゝくても漸次効果があるものです。

學藝

滿洲の"アイヌ" 赫哲(ゴルチ)族を語る【一】

吉林にて　有岡生

冬は見渡す限りの氷原と、夏はツンドラのそれにも似た濕地に蔽はれた吉林省最東北端撫遠縣の黒龍江、松花江、ウスリー江合流點即ちハバロフスクの對岸に住む僅か三百に足らぬ純滿洲原始族、今なほ我がアイヌ族と相通ずる幾多の習慣と生活様式を續けて居る赫哲族の名が過般の大政治工作匪の手で始めてこの現世に曝された。

解氷すれば魚を獲り、結氷すれば狩獵に生計をたてつゝ亡んで行く彼等民族の興亡こそは北斗の瞬にも似た儚い一片の哀詩である。由來醫藥を知らぬ不潔極まる彼等は年々瘟疫に亡んで行くと言ふ。

△

歴史と年齢の全く無い彼等の往昔は今調べる手段もない。二百年前黒龍江省から移り住んだツングース系の赫哲族は宣統二年(我が明治四十二年)の怪しげな調査に依れば男女約七千と算されて居るが、彼等民族は光緒元年(一八七五年)滿洲封建政策が完全に解かれると共に殺到した先天的侵略民族の壓迫とウスリー鐵道の開通に依り漸次北遁し、そして滅亡して行つたのである。

滅亡の大きな原因としては瘟痢の外にも一つ河岸にのみ住んで山中に住む事を知らぬ彼等の大部分は雨期三大江の大氾濫に全縣の大半が水浸りとなり溺死するのが大きなパーセンテーヂを占めて居る

通常彼等は老毛子と稱ばれ、撫遠縣等の河岸に住む者は魚皮韃子と呼ばれて居る。一部は今なほ對岸露領にも散在して居る。

統計から見て吉林省第一の平和郷撫遠に住む彼等の性質は極めて温厚慈愛に富み質朴で殺伐の氣風は全くない。

△

家屋の建造を知らなかつた彼等は草屋根を作り、零下六十度を下る寒さと濕地化す地上に幾千年かの星霜を送り、そして迎へたのである。然し根強い漢族の侵略政策は、彼等に住み家へ、坑を造らして現在では全く滿人化して居る。

衣服は鹿包子の皮を着、鞋は魚皮で作つたものを穿ちて居り、特にその鞋の如き、しなやかな鮭の皮を使つて超モダーンを誇つて居る。

顴骨高く鼻の低い顔面扁平な彼等特有の御面相が煙を吐く闘は實に古典的グロ味タップリで、吸煙、阿片吸飲、焼酒等々の惡癖指導を使嗾政策の武器とした漢族の使嗾力は三歳の童子に至る迄ヤニ臭い煙管の醍醐味を徹底せしめて居る

食物は魚肉、獣肉をその儘食して居たが、彼等の偉大な指導官は彼等に小米、包米の味を授けた。

△

幾多風變りな習慣の内、最も面白いのは姓名である。こゝでは如何なる姓名推斷學者も尻ッぽを卷いてしまふ。

彼等の名に腰巻、手足は元より我等の世界でいへば鉛筆、新聞紙などはお茶の子さいさいの部である。小兒が生れて最初に握つたものが直にその名前となる。然し彼等も今は戸口調査に不便だとて姓名を附すべく勧誘され、しぶしぶながら「一郎さん」「花子さん」と呼び合つて居る。

紫色をこよなく愛好する彼等の處女達は、髪を頂きに結ね、魚皮製の長い襦衣に皮で花模様を附し裾に錢、貝等を以て装飾した嗜着さんと彼等最低なモボを惱殺する聞は、恐ろしく時代離れのしたものだらう。【寫眞説明・中央の大きな人物が赫哲人・後方は滿人・後の家屋は彼等の住居】

快走船(ヨット)と煙草(タバコ)(上)

深尾須磨子

みづから設計した眞紅のヨットを戀人と名づけて、それを心ゆくばかり紺青の地中海上に操縦した揚句に自殺をするといふやうなモオパッサン情緒は、三原山が流行の自殺場になるやうな日本などでは一寸考へて見ることも出來ない夢の世界だ。

フランスあたりでヨットが巾をきかせてゐるのは、何といつても南フランスの海岸一帶である。特にジャン・レ・パンの海ときてはさながらヨットの溜りといつた感じがする。同色に塗つた貸ヨットが奪ひ合ひの形で、その中には贅をきはめた自家用のヨットが船楽の帆を一ぱいに張つて、ポーターブルがラヴエルのボレロを奏し、うつかりすると艇内ダンスさへはじまりさうな陽氣さだ。何ないふにも入江以上に波しづかなジャン・レ・パンの海では、ヨットは危ないもの、顛覆するもの、といつたやうな觀念は、それこそ描いて見ることも出來ない。そのまた操縦法ときては實にお手にいつたもので、從つて、安全さは幼稚園の子供が砂遊びをするのと同様である。ヨットの形體や色彩の美しさもさすがに美の國フランス人風の踊りやうである。想像するさへ及び難なさ、いつそ恨めしいくらゐだ。

かつて私がかの地に滯在中、フランスの男友達に乗せて貰つたヨットは、自家用のスループ型で、船體は眞紅、帆は月見草色といふあざやかなものだつた。南フランスでヨットに乗る。極東日本の山國生れの私には、想像するだけでもかなり芝居氣の要ることだ。それが實際、あの藍色の氷子を敷きつめたやうな地中海で、まぎれもなくヨッチングときたのだから、その心地ときてはまさに形容の外である

形容の外の歡喜が、事に私から船酔ひ氣分といふものをさり去つてしまつた。事實、一寸渡船に乗つても醜態をさらけ出すこと請合ひの私が、あらうことか、心地よい浪の動搖に身を任せて、パンパンと鳴る帆の響きに口笛を合せ、片言のフランス語で大膽にも戯言を並べさへした。思へば空怖ろしいことだ。

しかもさうした現象たるや、もともとヨッチングに對する有頂天の喜びが私をさうさせたとはいへ、實のところいま一つの力が船に弱い私を強いものにしてくれたのだ、といふことは出來ないものかしら。よくよく考へて見ると、どうもその時、私はひつきりなく煙草をふかしてゐたやうだから。さうだ。忘れもしない。あの深紅に縦縞で椰子の木が描かれた金口の縦いりのモナコの王子といふエヂプト巻を、私はまるで風の方向をはかるやうに、吹かし續けてはるり色の煙のゆくへを見まもつたものだ。要するにあの美しいニコチンの力が私を船酔ひから救つてくれたに違ひない。きつと。

新刊紹介

小閑集(山本實彦著)著者は改造社々長、全巻を貫く眞剣な執筆態度は單なる隨筆集と異なり讀む人に迫り打つ、人に對しても自然に對しても張りきつた情熱が尊い潤性となつて著者の詩人的情懐と文明批判眼とが展開され盛夏涼風の感がある(發行所東京芝區新橋七ノ一二改造社、價一圓八十錢)

英譯滿洲國年鑑(一九三四年版)西暦一九三三四年大滿洲帝國が東洋の一角に姿を現はすに至つてこゝに更めて全世界の視聴を集めるやうになり、對内的のみならず對外的に新帝國の全貌を世界に正確、且つ妥當的なる認識を必要とする時、本書が出版されたことは實に欣快に堪へない。その内容は全く年鑑としての形式により新帝國の行財政より外交、軍事、宗教、教育、司法、産業、運貨、交通、通信に至るまで、すべて網羅して餘すところのないものである、とかく認識を誤り勝ちなる外國人に對する羅針儀として推賞したい(發行所東京麴町區東亞經濟調査局、價十二圓)

●講演(二百六十二輯)「事業に對する所見と希望を語る」小林一三(發行所東京日本橋區通一丁目四東京講演會、價四十錢)

●教育女性(八月號)發行所東京神田區一ツ橋通町三〇帝國教育會内全國小學校聯合女教員會、價十錢)

スポーツ

第五回・全滿鐵 體育ボール大會雜感【下】

原田修三

體育ボール大會に出席して何時も愉悦を禁じ得ないことの一つに所謂老頭兒選手の出場があつた。大抵のチーム殊に沿線地方からのチームには必ず一人、二人の所謂老頭兒を加へてゐる。口髭嚴しいのや、鬢越しの月や、さては最近少くなつたが、光頭會幹部級所を加へてゐるチームを見るのは、體育ボール本來の目的にふさはしく又實に微笑ましい情景である。所が最近段々とこの老頭兒選手が少くなりつゝあるやに感じられるのは遺憾に堪へない。各チームの技倆が進んで來れば勢ひ勝敗に重きを置く様になり、勝たんが爲には能率の上らぬ老頭兒選手を疎遠せねばならなくなるといふ具合で、老頭兒選手は漸減の途を辿つてゐるのであらうと思はれる。然しながら筆者はこの體育ボール大會だけは何處までも勝敗の末に拘泥しないで、明朗にして健康な、哄笑と歡呼の裡にゲームそれ自體を樂しむといつた雰圍氣を持續させて行きたいものだと念願してゐるのである。この意味においても後述の通り本大會の大會規程を改正する必要があると思はれる。

××

大會規程改正の提唱

現行大會規程によれば、チームの組織單位を大體各課所又は係別に制限し全滿から集まつたチームを技倆によつて（本年より）AB二部に別けて各部を更に幾つかのグループにわけて各グループに於て夫々リーグ戰を行ひたる上最後の優勝を決するといふ方法を執つてゐる。然し乍ら此規程によれば、そのチーム組織單位が餘りに小區劃に過ぎる爲めチーム結成に相當の無理があり且つ開始後年月の經過した今日に於ては初心者チームと古いチームとの間に相當力量上の差異がつくこととなり、その爲めに勝敗の數が初めから歴然としてゐるとなると初心者チームの出場は段々少くなつて來るのは當然の歸結でなければならぬ。故に筆者は本大會を左の如く改組するやう提案する即ち第一部はチームの出場單位を現行滿鐵社員會の聯合會單位とする現在二十有餘の聯合會から各々代表チームを選拔派遣することとして決戰せしめる。かくすれば大連を除く沿線各地方は大體一地方一チームとなつて相當の強チームを編成し得ることゝなり第一部の試合は白熱することであらう。第二部は從來通りとし、第一部に選拔された殘りのチームを糾合し特に初心者チームを集めることを主眼として行くことだ。筆者の所謂ゲーム其れ自體を樂しむ氣持ちを此の第二部で充分に發揮したいと思ふのである。斯くすれば第一部ではチームの組織範圍が廣くなり從つて強チームの編成が出來るから、技術的にも向上上達を期待し得られるばかりでなく、試合への興味も增し大會其のものの品位も向上することゝなると思はれる。第二部では強チームが居なければ初心者チームも出場し易くなり今よりももつと賑やかな大會となることであらうと想像せられる。斯くすることは一方においてはその所屬聯合會代表として輸贏を爭ひ、他方においては朗らかにゲームそれ自體をエンジョイするといふ一石二鳥の策では無からうか。敢て提案し大方の叱正を待つ。

××

競技規則改正の提唱

も一つ序で乍ら現行體育ボールのルール改正を提唱したい。元來現行の體育ボールは昭和四年此競技が創設された時其の當時の排球の神宮競技規則を簡略化して之に體育ボールと命名したのであるが、其後排球のルールは數次の改正を經て今日の標準規則を得たが吾が體育ボールだけは初心者の混亂を怖れて今日まで何等の改正を加へなかつた。然るに今日の如く普及發達したる上は、體育ボールもそのルールを排球の規則と同一にまで改正する必要があると思ふ。何となれば體育ボールも既に一人前に成育して、本年はこの體育ボールから生れた鐵道工場チームが全日本排球選手權大會へ出場せんとしてゐる情勢にまで立到つてゐる今日である。然るに競技規則のみを依然として舊態に置くことはこの競技の進歩を妨げる以外の何物でもないと思はれる。技倆の未熟な間は簡略化された判り易いルールが手つ取り早いが、今日の如く相當の進歩を示した時代に到つては不便不都合が尠くない。速に此競技の親元である排球の水準までその規則を引上げるべきだと信ずる。

右二件を提案してこの項を終るに當り本大會に出場した各チームの選手諸君の健康を祝し審判その他の役員として盡力された方々に對して深甚の謝意を表したい（完）

新進指切棋戰【其四】

平香交 香落番　五段 建部和歌夫　四段 梶一郎

【圖は五四歩迄の局面】

△七四歩　▲同　歩　△四六角　▲九二玉

▲梶氏持駒　歩　△建部氏持駒　ナシ

△八四歩　▲同　歩
△七四飛　▲七三歩
△八四飛　▲八三歩
△八五飛　▲三三桂
累計四十八手

土居八段講評 建部君は此の機會を捉へ、七四歩以下敵玉の姿を惡くし、紛れを遣つたのは好い、梶君の九二玉は已むを得ない、若し七三銀では七四飛、六四歩、七五飛と先を取られ三三桂と豫防すると七四歩と打たれて苦戰に陷る。

萩原七段解說 建部氏の四六角は、七四同飛では七三歩と打たれて七六飛、五三銀の順になつて八筋の歩の交換に次に八六飛と轉回して手數を費すので、四六角と出て敵が九二玉の時八四歩と突いて手順に七四飛より八四飛と轉回して歩を持つたのは巧妙な差し口である、梶氏の八四同歩は、七三銀では同角成、同桂、七四飛七二金、八四歩となつて桂頭に疵を生じて惡いのである、建部氏の八五飛は、二五飛廻りを狙ひ、敵に三三桂を強要して敵角の利きを消す含みで上手として申し分なく捌いてゐるのである。

日本棋院 春季大手合戰譜（十二局）

先 三段 蒲原繁治　初段 松林茂比古

制限時間各七時間（但し一分以內は切捨）

—【9】—

●六一へ十二　〇六二ち十二　●六三ち十三　〇六四に十五　●六五ほ十四　〇六六よ十二　●六七た十二　〇六八よ十四　●六九た十三　〇七〇ろ四　●七一る十　〇七二る十一　●七三よ十一　〇七四か十一　●七五か十六　〇七六わ十六

●一七七り三　〇一七八ぬ三　●一七九な四　〇一八〇な三　●一六一〇一七〇は所要時間各二分

所要時間累計（白 六時七分　黑 三時十九分）

對局者の言葉（白）百七十は後に黑百七十七、百七十九と出られて（ぬ二）の切りが出來るので小さかつた、百七十一のツギの方が（る七）の差込みもあつて大きい、此處は黑から打つとしても百七十九に出る位で、他に巧妙な手も方もないところです

ラヂオ 廿六日

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部

八・三〇（名古屋より）子供の時間ラヂオスケッチ「養老の瀧」＝岐阜縣養老郡養老の瀧より中繼＝岐阜童話研究會、岐阜縣養老郡高田小學校兒童

一一・五〇（大連より全日滿）講演「外蒙古の秘密境を語る」日本地理會理事布利秋

（晝間十分間演藝）

午後の部

〇・二〇（東京より）歌謠曲一、赤城の子守唄二、ふるさとの異人館、久保田正利、伴奏東京サロンオーケストラ

〇・三〇（東京より）琵琶原田種子

〇・四〇（東京より）聲帶模寫「吹き寄せ」友部欣四郎

〇・五〇（東京より）歌謠曲一、涙の子守唄二、ふるさとの異人館三、空は青いぞ、大杉榮三、伴奏東京サロンオーケストラ

一・〇〇（東京より）清元「道行思案餘」（おはん）淨瑠璃瀧田禮子、三味線清元延千登次

一・一〇（東京より）歌謠曲一、熊祭二、花のパラソル三、河原鳩なら、岡崎二郎、伴奏東京サロンオーケストラ

一・二五（名古屋より）尺八俗曲一、野崎村（段切れ）二、大津繪三、大阪音頭四、赤城の子守唄五、中京小唄、獨奏加藤溪水

一・三五（大阪より）歌謠曲一、靈の夢二、漁唄三、音戸の瀬戸阿部幸次、管絃伴奏

一・五〇（大阪より）漫談「高田の仇討」春日直樹

二・〇〇（大阪より）時事小唄一、のんきだね二、新佐渡おけさ三、しののめ節、石田一松

二・一〇（大阪より）浪花節「本能寺」吉田日の丸

二・二〇（大阪より）舞踊劇「粹菩提悟道野晒」場景住吉社頭の場（配役）野晒悟助（中村霞仙）浮世渡平（嵐吉三郎）六字南無衛門（市川九團次）提婆組子分苔九郎（中村燕之助）同隣助（嵐吉之丞）外囃子連中

五・〇〇（大阪より）子供の時間童話劇「チヨビ助物語」BKコドモサークル

七・〇〇（東京より）講談「不破數右衛門」大島伯鶴

七・三〇（東京より）ラヂオ・ドラマ「椿姫」場景一、アウジヴァルに於ける椿姫の戀の終焉（配役）椿姫（水谷八重子）女中（川瀬靜子）隣家の女中（山路晴子）ヂヤンヌ（若水公子）青年ルッシユ（福地初雄）アルマンの父（加藤精一）アルマン（高橋潤）イヴァンヌ（西川美代子）村の娘（堺壽美子）同（山川喜代子）ガストン（根本淳）アルウダンス（西條靜子）馭者（今井錄郎）伯爵（榛名洋）執達吏（村田駿）童女（杉浦靜江）エルネスト（友成若波）プリヤン（志水辰三郎）ヂュリイ（山本かほる）馬丁（勝本一郎）執達吏（成島成夫）解說宮島暫夫、演出水谷竹紫

八・五〇 支那音樂、レコード

奉天（MTBY 八九〇KC）

午前の部

九・〇〇 子供の時間レコード

一〇・〇〇 子供の時間（滿語）レコード

一一・五〇 講演（大連同）

午後の部

一・二〇 野球實況＝國際グラウンド野球場より＝滿鮮選拔中等學校野球大會

五・〇〇（新京より）子供の時間

五・二五（新京より）演藝（鮮語）

七・〇〇（東京より）常磐津 常磐津松尾太夫

七・二五（東京より）講談－大島伯鶴

七・五五（東京より）尾上菊五郎一座

九・〇〇（新京より）演藝（滿語）

新京（MTCY 五七〇KC）

午前の部

八・三〇 子供の時間（大連同）

一一・五〇 講演（大連同）

午後の部

〇・二〇 歌謠曲（大連同）
〇・三〇 琵琶（大連同）
〇・四〇 聲帶模寫（同前）
〇・五〇 歌謠曲（同前）
一・〇〇 清元（同前）
一・一〇 歌謠曲（同前）
一・二五 尺八俗曲（同前）
一・三五 歌謠曲（同前）
二・〇〇 演藝（滿語）東郡玉芳
五・〇〇 子供の時間
五・三〇 演藝（鮮語）
七・〇〇 常磐津（奉天同）
七・二五 講談（同前）
七・五五 舞臺劇（同前）
九・〇〇 滿洲舊劇＝新民戯院より中繼＝

京城（JODK 九〇〇KC）

午後の部

〇・五〇（滿洲より）講演（大連同）

晝間十分間演藝

一・二〇 歌謠曲（大連同）
一・三〇 琵琶（同前）
一・四〇 聲帶模寫（同前）
一・五〇 歌謠曲（同前）
二・〇〇 清元（同前）
二・一〇 歌謠曲（同前）
二・二五 尺八俗曲（同前）
二・三五 歌謠曲（同前）
二・五〇（東京より）野球試合實況「ハーバート對法政」－明治神宮外苑野球場より中繼－
六・〇〇（大阪より）童話劇（大連同）
七・三〇 長唄「松の緑」唄小染中七、三味線杵屋佐次郎、百太
八・〇〇 常磐津（奉天同）
八・二五 講談（同前）
八・五五 舞臺劇（同前）

ラヂオ相談

何故夏季には感度が弱いのでせうか

【問】一、大連に於ける內地中繼は時々音に高低があつて非常に聽きにくい節がする二、一般に夏季は感度が弱いとの事です。右の二項は如何なる理由によるものか科學的に御說明下さい。なほ先頃ヤマトホテルで開かれたラヂオ座談會の內容を紙上に御發表下さいませんでせうか（大連ラヂオ・ファン）

電波が浮游イオンに吸收されるから

【答】受信感度に晝夜の相違があることを說明すれば自然冬期に比し夏期が感度が惡いことがお解りになることゝ思ひます。地球の上空は六十粁以上になると空氣の層が急に減じ又百粁以上では殆ど眞空と見做し得る程度に稀薄になります。この部分では太陽の紫外線の影響によつて電離されたイオンが浮游して居ます。この浮游イオンは太陽光線の強い日中に多く現はれるから晝間は電波が浮游イオンに吸收されて勢力が弱められます。然るに夜間太陽光線のない時には電離イオンが減少しヘビサイド層と稱する層をなして居て、電波を反射させますから空間波が遠方に到達し從つて受信感度が良くなるのです（電々會社係）放送座談會の內容は餘りに廣汎に亘りますので紙上發表は致し兼ねますが御希望ならば御面談申上げても宜しう御座います。（電々會社・放送課）

アンテナ用針金何がいゝでせう

【問】一、アンテナは一本と二本（又はそれ以上）とではどの位感度が違ひますか二、二本（又はそれ以上）の場合針金と針金との間隔はどの位にすべきでせうか、三、アンテナ用には被覆線と裸線とどちらが適當で又どの位の太さのものが適當でせうか（P・E生）

電壓に影響はない

【答】アンテナの水平部を二條以上にする事は電氣容量を增加せしめる效果はありますが、アンテナに發生する電壓には影響がない。回路の抵抗が減少するから感度を增しますが、構造上特別な注意が必要ですから、寧ろ一條で確かり張つた方が適當です。此の場合、並行線間の間隔は一米以上位でないと大して効果を認められません。アンテナは被覆線の必要なし、七ケ撚の二平方粍裸銅線が適當です。（電々會社・係）

完全酵母劑

エビオス

全國医家に謹告。。。

「エビオズ」發賣以來、多數の酵素劑、酵母劑が簇出して、中には恰も「エビオス」と同樣の効果あるものゝ如き宣傳を始めました

多數の類似藥の出來ることは畢竟「エビオス」の藥効の優れるとその需要の盛んなるが故に起る社會的現象でやむを得ませんが、之等の市販酵母劑に就いて我が國に於ける酵母劑の基準とすべき内務省の發布せる第五版改正日本藥局方の藥用酵母の醱酵試驗に據ると之れに合格しないものも御座います。併し「エビオス」は確實に之れに合格するものであります。更に各大學研究室に於けるヴイタミンB、グルタチヨン量の比較試驗に於ても「エビオス」は常にその高位を占むるものであります。

即ち榮養劑として、治療劑として藥用價値ある酵母の成分を其の儘保有し、發揮するものは「エビオス」であることが實證せられたのであります。

馬越藥學博士指導
櫻谷農學博士監製

胃腸疾患の治療と强化に

「エビオス」は全身の器官細胞を賦活し、その機能を正調にする。殊に、榮養攝取の關門たる胃腸機能を鼓舞しその障碍を除去して、食慾を大いに增進せしめる。他方ヴイタミンA、B、C、D、E並に二十數種の活性酵素、ホルモン、グリコーゲン、無機塩類等の榮養要素を綜合補給して全身的に榮養を充實せしめる。

肺・肋膜の治療と榮養に

「エビオス」は胃腸の障害を除去し、食慾を振起すると同時に、各種榮養素を豐富に補給して、全身的に各機能を亢進し、榮養を充實せしめ、更に白血球の喰菌、溶菌作用を高め、抵抗力、自癒力を覺醒せしめる。之れ盜汗多く、微熱の連續に惱む肺患者に本劑が賞用せらるゝ所以である

脚氣、虛弱、母乳分泌不足等

に用ひて良効果を期待し得べし

「エビオス」御採用の著名大病院芳名

(大學及び中部、關西、台、鮮、滿の一部)(順序不同)

東京帝國大學醫學部附屬醫院
京都帝國大學醫學部附屬醫院
九州帝國大學醫學部附屬醫院
東北帝國大學醫學部附屬醫院
北海道帝國大學醫學部附屬醫院
京城帝國大學醫學部附屬醫院
大阪帝國大學醫學部附屬醫院
名古屋醫科大學附屬醫院
熊本醫科大學附屬醫院
千葉醫科大學附屬醫院
長崎醫科大學附屬醫院
新潟醫科大學附屬病院
岡山醫科大學附屬病院
京都府立醫科大學病院
金澤醫科大學附屬醫院
慶應醫科大學病院
慈惠會醫科大學病院
日本醫科大學第一病院

日本醫科大學第二病院
日本大學醫學部附屬病院
名古屋鐵道病院
名古屋市民病院
坂文種報德會病院
名古屋八事療養所
日本赤十字社愛知支部病院
日赤愛知支部八事療養所

名古屋市東山療養所
名古屋病院
名古屋工廠醫局
豐橋市立病院
岡崎縣立病院
岐阜縣立病院
日赤岐阜支部斐太病院
日本赤十字社山田支部病院
大阪市民病院
大阪鐵道病院
北野病院
大阪市電氣局病院
大阪各簡易保險健康相談所
日本赤十字社京都支部病院
京都市立宇多野療養所
京都府立八坂病院
京都市各簡易保險健康相談所
伏見病院
舞鶴海軍共濟組合病院
兵庫縣立神戸病院
神戸市民病院
三菱病院
神戸東山病院
神戸市立屯田病院
神戸各簡易保險健康相談所

日本赤十字社岡山支部病院
岡山市立各診療所
吳海軍病院
廣島縣病院
濟生會吳病院
島根縣立松江病院
日本赤十字社島根支部病院
德山海軍共濟組合病院
日本赤十字社松山支部病院
宇和島市立病院
住友別子病院
日本赤十字社高松支部病院
高松記念病院
丸龜市立病院
日本赤十字社高知支部病院
高知病院
楠病院
門司鐵道病院
若松市立病院
二瀬製鐵所病院
九州醫學專門學校附屬病院
三井鑛業所病院
佐世保海軍病院
宮崎縣立病院
鹿兒島縣立病院

九州溫泉研究所病院
釜山府立病院
大邱醫學專門學校附屬病院
日本赤十字社京城支部病院
京城醫學專門學校附屬病院
平壤醫學專門學校附屬病院
朝鮮各道立病院
臺灣總督府立各醫院
日本赤十字社臺灣支部病院
滿鐵醫科大學病院
滿鐵安東病院
滿鐵撫順病院
滿鐵新京病院
滿鐵各病院
日本赤十字社奉天支部病院
日本赤十字社哈爾賓支部病院
大連醫院
聖愛病院

應用範圍

◇食慾促進の目的に…總ての食慾不振に
◇榮養增進の目的に…肺結核、肋膜炎、腹膜炎、病的素質(殊に腺病質)、病後衰弱、發育不全、貧血
◇ヴイタミン補給の目的に…榮養不良、神經衰弱、各種脚氣、惡阻等に
◇腸胃整調の目的に…常習性便秘、消化不良、急性慢性胃腸加答兒、腸内異常醱酵、綠便、鼓腸、コレラ、チフス、腸結核の經過中及び恢復期等
◇新陳代謝整調の目的に…糖尿病、血壓亢進、腎臟炎、浮腫等
◇催乳の目的に…各種の乳汁分泌不足に
◇諸種皮膚疾患治療の目的に…癤瘡、痤瘡、蕁麻疹、濕疹、面皰、膿瘍、其他細菌性皮膚疾患に

藥價低廉

一日量二―三瓦

粉末一〇〇瓦	一圓七十錢
同 二五瓦	五十錢
同二五〇瓦	三圓五十錢
同五〇〇瓦	六圓

左記文献進呈

御申込は大阪市東區道修町 株式會社田邊五兵衛商店宛

「ヴイタミンB劑の力價動搖に關する實驗的研究」 東京帝國大學醫學部藥理學教室 醫學博士 南 義雄氏

「酵母製劑選擇の基準は何か」 京都帝國大學講師 醫學博士 石田準美氏

「酵母製劑が二、三生體機能に及ぼす影響」 京都府立醫科大學內科教室 醫學博士 北村邦太郎氏 醫學博士 丹羽喜隆氏

製造元 アサヒ・エビス・サッポロ・ユニオンビール釀造元 大日本麥酒株式會社

販賣元 大阪市東區道修町 株式會社 田邊五兵衛商店
東京市日本橋區本町 株式會社 田邊元三郎商店

EB. 689

工事妨害の目的で 炭疽菌を撒いたか?!

○○沿線の斃死馬既に二千 更に猖獗蔓延の兆

【ハルピン特電二十五日發】長清方面における炭疽病はます／＼猖獗を極め斃馬數二千を超え、○○工事用馬匹及び附近部落の馬は殆ど全滅に等しい狀態となり、僅かに國際十臺、間組二十臺の馬車で食糧品を輸送するのみとなり他は悉く斃死し慘澹たる有樣だ、チチハル○團から調査班、滿洲國實業部から防疫班、奉天醫大から醫師急行し防疫消毒に大童となつてゐるが附近一帶の馬匹が全滅せざる限り終熄の模樣がない、この炭疽病の傳染系統については軍並に建設局事務所協力して調査に全力を注いでゐるが全く系統不明にて不可解なる流行と目されてゐる、從來同方面に炭疽病の發生した事なく、滿洲における炭疽病は最も流行した年にも年三、四十頭を超えないのに、今年に限りたちまち二千頭以上に及びしかも長清、孫吳附近に同時に發生したもので自然の傳染とは思はれない、且つ流行地が○○豫定線地域に限られ工事用使用馬匹に發生してゐる點よりして、何者か○○工事を妨害する目的で使用苦力を買收し感染させたものなる事略々確實となつた、黑河方面は現在まで一頭の斃馬も出さず至極平穩だつたが、この程孫河方面からも工事を開始したところ忽ち二十頭の斃馬を出し人爲的傳播なる事ます／＼確實ならしめた

馬匹不足のため 食糧輸送困難 罹病後三時間で即死

○○沿線の炭疽病につき軍並に建設事務所その他の調査を綜合すると左の通りである、炭疽病流行地は長清及びその北方百七十キロ孫吳がもつとも甚だしく四季屯に通ずる道路に沿うて流行してゐる六月上旬發生した模樣だが八月二日炭疽病と判明、八月十八日迄に長淸を中心にして一キロ半徑内に死馬四百、鎭淸河五十、孫吳附近三百、馬夫の死者四名だつたが二十日には死馬千五百となり現在二千を超え工事用馬匹は國際七百間組四百、榊谷組、東亞其他五十頭、多い日には一日に三百頭も斃死した

部落附近は勿論鎭淸河沿岸に斃馬累々として異樣の臭氣を放ち慘澹たる有樣だ、○○工事材料運搬は現在略完了してゐるが食糧品の缺乏に惱み國際は鎭淸河を利用し船で運搬を開始し一部は非常な困難を排してトラックで輸送してゐる

今のところ○○豫定線附近に限られてゐるが刻々地方に蔓延しつゝあり多賀獸醫官の調査によれば鼻疽の兆候を認める馬匹は罹病後三四時間で斃れる、豫防藥として馬匹用千頭分日滿人用各千人分到着したので豫防消毒に全力を注ぐ

醫院荒しは 鮮人少年

大連醫院では最近入院患者で盜難にかゝる者續出恐慌を來してゐるが大連警察署刑事係と協力犯人搜査中二十四日午前十一時ごろ醫院の渡邊監守から「唯今擧動不審の鮮人らしい少年が病室を徘徊してゐます」と急報したので河野刑事が醫院に出張件の少年を地下室で逮捕同行の上取調べた結果、この小僧は自稱朝鮮京城眞金町生れ住所不定の森島平太事林永喆(一八)といふチンピラで八月十六日耳鼻科病棟三號室の患者の財布より四圓拔取り、二十日内科五病棟一號室患者の蟇口五圓在中を窃取、二十一日外科第三病室患者の財布より八十錢拔取り飲食その他に費消したことを自白したが係官の訊問に對しても却々實を吐かず手古摺らしてゐるが去月京城の兩親の隙を見て十一圓盜み出し來連し毎日の如く病院に出入しては荒しまはつてゐたものでなほ餘罪多數ある見込みで目下同署に保護留置取調べと共に照會中

北鐵赤系從業員 更に大量逮捕さる

軍用列車爆破陰謀暴露

【ハルピン特電二十五日發】北鐵東部線における軍用列車顚覆事件に關して特務機關が嫌疑濃厚な赤系作業員を逮捕したのに端を發し取調べの進行につれそれからそれへとます／＼犯罪系統は擴大され二十四日には更に赤系從業員七十名が逮捕され北鐵内部の重大な陰謀を暴露するに至つた彼等は職務と技術とを利用して軍用列車を爆破顚覆し又は匪賊と結束して列車を襲撃せしめ軍事輸送を妨害し既遂未遂合せて百件に及んでゐるが家宅搜査の結果拳銃、小銃、手榴彈ダイナマイトなど多數押收し彼等の犯行は烈日のもとにさらされたので近く重大な國際問題化するであらう

4A－2 滿倶快勝

對關大第一回戰

關西大學對滿倶野球第一回戰は二十五日午後四時三分より滿倶球場に於て鈴木（球審）松木、安藤兄（壘審）三氏審判關大先攻で開始したが四A對二で滿倶勝つ閉戰五時四十分

先攻				
關大	000	100	100	＝2
滿倶	220	000	00A	＝4A

◇一回　關大、大橋中飛、北浦四球に出でたが橋本の投匍で封殺黑澤三振▼滿倶汐崎四球濱崎兄初球を三遊間拔く單打して續き本田の捕前バントに兩走者進壘杉谷四球で一死滿壘となり高須1―1後のスクイズバント成つて汐崎還り濱崎兄杉谷それ／＼進み續く小池の二越單打に濱崎兄還り續いて杉谷も本壘を衝いたが左翼よりの好投に刺さる

◇二回　關大村上三振稻若、御園生ともに二飛▼滿倶中澤二匍失に出でたが宇佐美の投手足下を拔く單打に一擧三壘を衝き中堅よりの送球に刺され柴原四球で宇佐美二進續く汐崎の二越二壘打に宇佐美還り柴原三進し濱崎兄の三匍に柴原もまた生還本田打者のとき汐崎三盜本田四球杉谷一飛滿倶更に二點を増す

◇三回　關大西村遊匍土屋死球に出で大橋の三側バントに二進北浦四球で出でしも橋本投ゴロ▼滿倶高須一邪飛小池二飛中澤二匍

◇四回　關大黑澤三匍村上一匍後逸に生き稻若の中飛野手一壘走者を刺さんとして惡投し村上二進續く御園生二壘左を拔く單打して村上還つたが西村の遊匍に御園生封殺▼滿倶宇佐美二匍柴原一匍汐崎遊飛

◇五回　關大土屋三匍大橋遊匍北浦中飛▼滿倶濱崎兄二匍本田杉谷四球で

◇六回　關大橋本中飛黑澤三匍村上三振▼滿倶高須右飛小池二匍中澤中飛

◇七回　關大（滿倶杉谷退き濱崎弟二壘に入る）稻若一匍御園生右飛西村三匍惡投に生きて二進大橋の三匍惡投に土屋一擧二壘土屋右飛失に西村一擧還り土屋本壘を衝き一壘手の轉送球に刺さる▼滿倶宇佐美投匍柴原三振汐崎遊匍

◇八回　關大北浦ねばつた後四球に出てたが橋本の遊匍に併殺PH中村（黑澤の代打）二匍▼滿倶（關大浮田中堅に入る）濱崎兄二飛本田投匍濱崎弟三匍

◇九回　關大村上遊擊右を拔く二壘打に出てたがPH北井（稻若の代打）左飛御園生三振PH岡本（西村の代打）一匍で遂に最後の攻擊も空し

戰評　實業を輕く一蹴した關大はきのふの餘勢をけふに持ち越して意氣益々軒昂更に强剛滿倶を一氣に葬らんものとの氣勢を十二分に現はし、これを迎へる滿倶は百戰錬磨の濱崎君を陣頭に立て「越智激山下君未だ歸連なきも汐崎本田、杉谷、高須、小池君以下の好打者を揃へて必死の攻防陣を張り戰前その熱戰が期待された、豫想にたがはず、滿倶は最初より選球を愼重にして打つて出て、而して正攻法を以て得點を確實にし一二兩回堂々先取の四點を舉げて戰ひをリードすれば關大は四回に先づ一點を酬い、ラッキー・セアンには滿倶柴原君の凡飛失に得點を加へ更に最終回トップ打者村上君二壘打して出てる等の追擊戰は或は形勢を逆轉するのではないかの興味を喚起し、全回緊張と激情との交錯を以て終始し近來稀な好ゲームであつた、滿倶投手濱崎君は强引な速球を以て攻め閃光の如き曲球を以てとゞめを刺し「打力關大」を完全に押へ、對實業戰にお いて猛打を浴びせた新進氣鋭の關大もこの老雄の濱崎君に對して僅かに二本の安打を得たのみであつた、又關大投手西村君は一、二兩回持ち前のコントロールに精彩を缺いたが爾後整備し遂に九回まで出壘を許さずの好記錄を示した、この結果より見るときけふの戰ひは關大にもつて甚だ不運な試合であつた

（關大）		打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
6	大橋	3	0	0	1	0	0	0	1	1	0
2	北浦	1	0	0	0	0	0	3	2	1	0
4	橋本	4	0	0	0	0	0	0	4	5	1
8	黑澤	3	0	0	0	0	1	0	1	1	0
PH	（中村）	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	浮田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	村上	4	1	1	0	0	2	0	14	0	0
7	稻若	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
PH	（北井）	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	御園生	4	0	1	0	0	1	0	1	1	0
1	西村	3	1	0	0	0	0	0	0	2	0
PH	（岡本）	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	土屋	2	0	0	0	0	0	1	1	2	0
	計	30	2	2	1	0	4	4	24	13	1

（滿倶）		打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
8	汐崎	3	1	1	0	1	0	1	4	0	1
1	濱崎兄	4	1	1	0	0	0	0	0	2	0
6	本田	2	0	0	1	0	0	1	0	4	0
4	杉谷	2	0	0	0	0	0	1	2	2	0
4	（濱崎弟）	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0
7	高須	2	0	0	1	0	0	0	1	0	0
5	小池	3	0	1	0	0	0	0	0	5	1
3	中澤	3	0	0	0	0	0	0	13	1	1
2	宇佐美	3	1	1	0	0	0	0	5	0	0
9	柴原	2	1	0	0	0	1	1	1	0	1
	計	25	4	4	2	1	1	4	27	16	4

▲二壘打―村上、汐崎▲與へし死球―濱崎1（土屋）▲併殺―滿倶1（本田―濱崎弟―中澤）▲試合時間―一時間四十五分

夏を惜む盆踊り

麗はしい天氣がカラリと晴れた二十五日甦か蒸し暑い晩の夏の陽がかげると、大連人士はソレ行けヤレ行けと夏家河子へ押し寄せた數はザット一萬五千、ドドン！と櫓太鼓が鳴り渡る頃は盆のお月樣は皎々たる顏を千斷れ雲の間から覗かせて、靜かな海からは颯々と涼風が一陣二陣……おけさ踊りに始まつて「更けて汽笛の東京驛はよ」の東京小唄、次は「陽花が咲きます五色の空に」等も後には混つて老も若きも踊り狂つて……ア、ヨイ／＼ヨイトナ……ア、シッチョイ／＼／＼ナ……と夏家河子の濱に夏を惜む最後の歡宴が恣にされて九時半總踊お月樣は衣えと絡ひおでニユー／＼と躍に……（寫眞は櫓を圍んだ踊り子たち）

マンホールが爆發 油類の引火によるか

二十五日午後四時二十分ごろ市內山縣通一〇六番地村信大連支店村上信二氏方及び西隣の岡本商店増池宗次郎氏方の裏手にあたる下水マンホールから三、四丁四方に響き渡る大音響が突如起り續いて二發、三發次第に强い音響を發してマンホールの石蓋は則れ飛び同時に一丈餘の物凄い火焰がパッと燃え上つた、村上方ではドアーの棧と數ケ所の窓ガラスをメチャ／＼に粉碎され棚の物がゴロ／＼と落ち、隣家の増池方は風呂場入口の土蓋が二寸ほど動き五間もはなれた炊事場の板が則れ上りそこより火を吐くといふ不可思議な事件が勃發し、附近の人々は全く色を失つて驚いた、現場より三、四丁も離れた人家でも强い震動を感じ屋外へ飛び出して見るほどの大音響で一時は非常な騷ぎであつた

大連署から平川司法主任以下現場に急行、市の下水溝係立會の下に檢證したが第一、第二の大音響は村上氏裏手の下水マンホールより第三の大音響は増池氏裏手マンホールであつたが、これが原因に就いては或はマンホール內に隱匿してあつた爆藥物が暑熱のため爆發したものではないかと時節柄神經を尖らせ附近一帶の下水マンホールに就いて搜査したがそれらしきものを發見せず

不思議なことに大音響を發したマンホールから强烈な石油の臭氣を發するので詳細調べてゆくと村上氏の東隣北滿鐵路總務處大連出張所裏手のマンホールへ自動車に使用したらしい石油が多量に流れ込んでなり、この石油混入の汚水が各マンホールに流れ入り空氣の作用、或はホール內の沈澱物との化學作用により今回の珍事を惹起したものではないかと見られ、司法係では各マンホールの沈澱物及び汚水を取り、關東廳刑事課で理化學鑑識を行ひ原因探究に努めることゝなつたが、かゝる珍事は大連では最初のことで關東廳土木課出張所でも研究する筈である（寫眞は破壞された裏口）

技術協會が 航空講座 聽講者を募集

滿洲技術協會主催第十五回工業講座は航空講座として八月二十八日より四日間技術協會集會室にて行ふべく聽講者を募集中だが八田滿鐵副總裁以下知名士の申込多く盛況を呈してゐる、講座內容は左のごとし

▲二十八日（航空一般）大連飛行場長　加藤正美氏

▲二十九日（飛行機の構造、性能）旅順工大教授　工博　小川清二氏

▲三十日（飛行機の機關）同　上

▲三十一日（飛行機の操縱、航法）日本航空大連支所長　中山頼道氏

同日午後四時半より試驗飛行を行ふ

なほ聽講者定員は百名で會費は技術協會員五十錢、會員外一圓、試驗飛行費二圓である

旅順商工青年 大連方面見學

近時各方面に活躍して來た旅順商工協會靑年會では二十五日午前十時から警察署講堂において幹事會を開催し種々協議の後九月十三日滿洲日報社を見學更に十月上旬を期し旅順商店界最初の試みとして四日沙河口工場、中央試驗所並にショーウインドウ裝飾競技會を開催大に商業戰線の大飛躍を行ふ事と決定した尙同幹事會では來る九月下旬舉行される市民大運動會開催地に關し昨年の口約上是非共黃金臺を以て行ふ旨を靑年會の總意として議決した

森福選手二着

【大阪特電二十五日發】二十五日育成森福千五百米決勝二着四分二十一秒二、宇部校石田に二、〇二の差で勝を讓る

沙河口工場 體育ボール

沙河口鐵道工場排球部主催第三回工場體育ボール大會は二十六日午前八時半から工場クラブコートにおいて開會式舉行後沙河口小學校給濟寮前庭及び後庭において開始される

自轉車ドロ捕はる

二十五日午後三時頃沙河口司法係員が沙河口神社附近巡視中長崎縣生れ沙河口神社新築工事苦力監督松尾正勝（二〇）が人目を避けて自轉車の商談をやつてゐるのを發見、不審の點があるので本署に連行取調の結果本月初めから數回に亘り小崗子方面で自轉車を窃盜、これを賣飛ばして生活費に充てゝゐたものと判つた

松尾は一月前内鮮融和を地で行つて鮮人美人李女と結婚溫いホームを作つてゐたが生活費が足らず惡心を起したものである

李女は夫逮捕を聞いて水々しい丸髷に結つて沙河口署に出頭「正勝は惡い人ではありません」と泣き叫び係官を手古摺らしてゐた

盜難二件

二十四日正午ごろ市內北大山通十四水間猪之助方で家人の不在中便所の窓を破壞して賊が侵入、奧の六疊間にあつた金側腕時計婦人用八型（時價三十圓）金縁眼鏡（二十圓）外ワイシャツ二枚を窃取逃走した、大連警察署から須貝刑事が臨檢したが犯人は不明

市內西公園町三十五無職網曳善一方では二十四日午前一時から五時までの間に同家の六疊の間にあつたクローム側腕時計（時價十圓）二圓八十錢在中の財布が何者かのため盜まれてゐるのを發見大連署に屆出た

傷病兵着連

山添三等皮工長以下十五名の白衣の勇士は加藤上等兵に附添はれ二十五日午後三時五十分旅順より着連したが、內地への凱旋はたこま丸にて二十七日出帆の筈

船員腸チフス

目下滿洲ドック入渠中の市內加賀町惡通行所有利通丸一等運轉士加賀庄藏（四〇）は二十日午後發病市內佐藤病院に入院したが二十五日午前十時腸チフスと決定、大連療病院に收容

集金を拐帶し

奉天松島町十二番地齋藤製作所出張員本籍福岡縣糟屋郡志免村志免里岩鶴之助（二〇）は二十四日集金八百圓を拐帶奉天發十二號列車にて大連市に潛入した形跡があるので、齋藤製作所より取押へ方を大連警察署司法係に依賴してきた

秋季競馬 第一日成績

▲第三（各抽十三頭）二千　1角後（騎手田中輝）二分四一秒三2龍（五馬身）3高砂（大差）單六圓二複1五圓二2六圓五3五圓六

▲第四（新呼六頭）千八百　1鵜壁（騎手石田）二分二二秒一2若水（一馬身半）3華山（五馬身）單七圓一、複1六圓五2一六圓四

▲第五（繋抽八頭）三千二百　1初門（騎手二渡）七分一三秒一2宏緑3日新、單九圓四、複1六圓八2五圓九3一〇圓六

▲第六（新抽十四頭）千八百　1 [illegible] 波（騎手石田）二分三六秒二2暖勝（大差）3安江（大差）單一〇圓複1六圓五2五圓3九圓五

▲第七（各抽十四頭）千八百　1多嘉保（騎手川合）二分二八秒四2具里子（鼻）加州（三馬身）單五〇圓、複1九圓2六圓三3二七圓二

▲第八（秋抽新十七頭）千六百　1一八（騎手保利）二分一八秒2大安（八馬身）3金星（九馬身）單一二圓一、複1五圓九2一七圓三3六圓五

▲第九（秋抽新十七頭）千六百　1天洋（騎手內田）二分一九秒2千兩（三馬身）3芝海（六馬身）單六圓八、複1五圓二2七圓3六圓一

第十甲（各抽十四頭）千六百　1美女（騎手門）二分一二秒四2五佑二馬身3小極東（一馬身）單一二圓、複1六圓六2三九圓七3二三圓五

▲第十乙（各抽十三頭）千六百　1豐富（騎手門）二分一一秒四2隆（三馬身）3弘海（四馬身）單一三圓三、複1七圓七2四七圓二3一一圓二

▲第十一（各抽十二頭）二千米　1連賀（騎手田中輝）二分四〇秒2奉天富士（大差）宇治、單三六圓六、複1六圓一2二五圓三3五圓四

▲第十二（秋抽十二頭）千八百　1金城（騎手保利）二分三五秒二2淡路（一馬身半）3紀城（七馬身）單五圓九、複1四圓七2六圓3五圓五

▲第十三（各抽十二頭）千八百　1美洲（騎手二渡）二分二七秒2日輪（二馬身）光明（六馬身）單六圓八、複1五圓六2九圓七3七圓九

▲第十四（秋抽八頭）二千　1早風（騎手內田）二分四九秒一2猛虎（大差）3太郎（大差）單一〇圓六複1四圓六2四圓五3五圓三

故栗原氏葬儀

故滿鐵中央試驗所長栗原鑑司氏の葬儀は二十八日午後三時三十分から途中葬列を廢し春日町大連寺で執行されることになつた

けふのメモ

▲名刀鑑賞會　二十六、七日の兩日大山通滿書堂に於て

▲愛國婦人映畫の夕　午後七時より大廣場小學校講堂に於て

▲日曜講演　午後二時より本派本願寺關東別院に於て

スポーツ

◇遠泳試驗…▼滿鐵運動會水泳部五粁及び十粁遠泳試驗、午前八時より黑石礁水泳場を發着點として

◇體育ボール大會…▼鐵道工場體育ボール大會午前八時三十分より工場倶樂部裏、益濟寮、十五丁目浴場東側の各コートで

◇水上競技…▼全滿洲水上競技選手權大會午後一時より大連運動場プールで

安樂椅子

龍口牛の大連進出はこの春以來躍進的な數字を示しモウモウ軍の大進軍は素晴らしい龍口からの船便毎、陸揚げされる生牛はこの月に入つたものだけでも三百八十四頭。

………◇………

一體これ等の牛はどうなる？無論大連人の食膳を賑すことも賑すが、それにも增して面白い現象が發見された、卽ちそれ等の牛は大抵大連の屠牛場で完全に牛肉にされてしまつた上ざん／＼內地に送られるもので內地ではこれ等の牛肉が立派な青島牛の看板のもとに賣り捌かれて居るらしい。

………◇………

そしてこの大行軍の生牛は陸揚げと共に一應寺兒溝檢疫所で一定の期間繫がれた上檢疫を受けるが海務局の佐野獸醫「最近は實に忙しいですよ」と喉よりましださいつた樣な顏をしてゐる

由比正雪 (11)

悟道軒圓玉 演
武田一路 畫

楠庄次郎の奇策

高松半兵衛は縮の帷子に絽の羽織、それに袴を着け、大小には柄袋を掛け菅紙の爪革のかゝりし高下駄を穿き煤竹羅紗の長合羽瀧蛇の目の傘、戾りが遲くなるであらうさ與四郎が提灯を持つて供をする。

「與四郎、甲斐々々しい支度だナ」

「左樣でございます、降りが强うございますから赤合羽を着まして此竹の笠を冠つて居りますれば何のやうな豪雨なり共、それを凌ぐ事出來ます、足許をお氣をお附けあそばせ」

「田舍は雨や雪の日には道がわるいでノ」

さ半兵衛は留守を女中に頼んで正

大寺村を距れたが、雨は益々篠を衝くが如く降りそゝぐ、誰やらの發句に、「五月雨や年中の雨降りこぼし」成る程春雨のやうにシットリさ降る時もあり、夕立の如く拔けるやうに降る事もあり、又秋雨のやうな冷たい雨も降る、或ひは冬の如き霙まじりの雨も降る、

半兵衛は瀧蛇の目の傘にて斜に降る雨を凌ぎ、大澤熊次郎の許に出て來た、熊次郎は玄關まで出迎へて、

「これは〱先生、宜うこそ御出で下さいました、オー若先生もお越しになりましたか、コレ八藏や、若先生は草鞋を穿いて居なさる、これへ參つて足を洗へ」

「ハイ畏まりました、イヤ何うも能く降りますな」

八藏は與四郎の足を洗ふ、これから庄次郎が二人を奥座敷へ案內して。

「先生、甚だ粗末な物でございますが、歸國いたしますその祝ひさして粗酒一獻差上げます、コレ八藏、用意して置いた肴をこれへ持つてまゐれ」

そこで八藏が肴に酒を添へて運び入れる、半兵衛これを見て、

「これは、二人で調理したものかな、天晴れ見事、料理法まで心得て居るさは、イヤ恐れ入つた」

「お褒めに預りまして赤面の至り、當所名物の興津鯛を取寄せて置きました、今日の料理の內で此の鯛が秀逸でございます」

「結構な風味を含んで居るナ、拙者は多年江戶に居つて三浦三崎なぞで捕れた江戶前さか申す鯛を度々膳に供へたが、先づ鯛では興津鯛、それに姫路で捕れた魚は江戶近海で捕れた魚よりも美い味がある、コレ與四郎馳走になれ、然し度を過ごして酒を飲んではいかんぞ、貴樣は酒癖が宜しくない」

「これは恐れ入りました、今日の御馳走の中にお小言が入つて居るさは……」

「アハヽヽ、これも座興だ、時に大澤殿、明朝御出立なさるか」

「ハイ、拂曉に出發いたします、昨日も先生に申上げました通り、熊本までは二百里以上の長い道を控へて居ります、手前の戾るまで父が存命いたし居りますれば幸ひでございますが」

「イヤ御尊父は其許の歸りを待ち受けて居らるゝ、それまでは死なぬさ決心いたし居れば其勇猛なる氣に依て其許を見るまでは死ぬるやうな事はあるまい」

「先生の御說の如く手前が病床に見えるまで生命を保ち居りますれば、目出度い事でござる」

「拙者の考へては御尊父の病は其許を見るさ嬉しさに必ず全快いたす、人の生命は判らんものだ、既に古人も死生命ありさ申した」

「左樣でございますナ、サア先生お盃をお重ね下さいまし、若先生、貴下は酒にかけては豪傑、何うぞ召し上つて下さいまし」

「飲みたいは山々でございますが、又親父に叱られます」

さ言ひつゝ、與四郎は小盃で飲んで居たが、

「手前は明朝貴下の御出立の時にお見送りに參りますが、これにて中座をいたします、女中共にのみ留守を任して置きますは何さなく不安で、それに在方の習ひで主人が居らぬさ村の若い者がまゐつて女中の風儀を亂します、手前はこれにて御暇乞いたします」

辛黨・甘黨一列に もてなし盛澤山

三千七百圓の追加豫算で 聯合艦隊員を歡迎

九月十八日、三箇年振りに旅大を訪れる我が聯合艦隊は從來大連において五十萬圓內外の物資を買上げてをり、二萬四千人の乘組員が大連に落す金も一人當り十圓とすれば二十四萬圓に上り、昭和六年夏に入港した節は青島を經由したため一般に懷ろ薄の感があつたが今回は大連が最初の上陸地となつてゐるため乘組員が大連に落す金も亦二十萬圓を下らざるべく、大連飲食店協會の如きは早くも賣込み宣傳戰を開始し入港の上は歡迎大賣出しを行ふべく手具脛引いて待構へてゐる、一方大連市役所總務課においても衷心歡迎の意を表すべく案を練つてをり、それによれば從來の如く三百名內外の幹部を一堂に招待して宴を張るのでは物足らぬといふので十八日、電氣遊園を借切り准士官以上の幹部二千人全部を招待して酒、ビール、おでん、おはぎ、だんごその他盛澤山の一大模擬店を催して大連美人に斡旋せしめ辛黨も甘黨も心行くばかり歡待しようといふ案であつて、これがため追加豫算三千七百圓を計上し、市長の決裁を得れば市會にかける筈である、なほ一般士官に對しては恒例により茶菓の招待、活動常設館無料入場券、無料入浴券及び繪葉書、譚帖などを贈り、滿電においても電車無料乘車取扱、郊外バス割引などの奉仕をなすのはいふまでもない

密輸線を封鎖

犯人〃大連市內に潛伏〃の報に 大檢擧陣を張る

時局のごたくに乘じて最近滿洲奧地から朝鮮及び內地へ向け○○の密輸が盛んに行はれてゐるとの風評あり朝鮮總督府稅關では新義州稅關監吏及び安東驛出張所監吏を督勵し極力內偵中のところ數日前多量の○○を大連へ移輸し機を窺び陸路密輸すべく犯人數名が大連市內に潛伏してゐるとの情報を得た新義州稅關では極度に緊張、二十五日朝稅關監吏泉目六市氏は安東出張所監吏美會吉氏を同道來連し大連署司法係の應援で目下市內の旅館を片端から搜査する一方大連、沙河口、周水、金州の各驛を警戒し密輸團の逃走口を封鎖、一擧に檢擧すべく大活動を開始してゐるが、一味が時局のごたくに乘じ朝鮮及內地への密輸額は今春來既に數萬圓以上に達してゐると云はれ、この裏面には意外の黑幕が介在してゐる模樣で搜査進展が注目されてゐる

絹布、洋服地を奧地に密輸

巧妙なる滿人密輸團

小崗子方面を中心にして五十名よりなる密輸團が組織され絹布類の大々的密輸を行つてゐるとの噂が滿人街にひろがり當局でも嚴重噂の出所を探査中二十四日午後沙河口驛に擧動不審の男を同驛派出所員が逮捕本署に連行取調べを開始したが右は奉天省生れ大連市榮公街八五杜洪海（二九）で本年二月以來新京、奉天方面へ洋服地絹布類の密輸を行つてゐたことを自白した更に同日午後九時頃小崗子署司法係では榮公街八十五に於て奉天省生れ曹進發（二九）同蘇榮元（三?）の兩名を逮捕取調べの結果これも本年二月以來洋服地の密輸を行つてをり共犯として同居人杜洪海（二九）なる者が居ることを自白するに至り日を同じうして別々に兩署に逮捕された、三名は同一共犯關係にあることが判明目下兩署に於て個別的に嚴重なる取調べをつゞけてゐる彼等の密輸の方法は小崗子新昌吳服店等でドンス洋服地絹布類を仕込み之を一旦金州に送り返し金州より更に沙河口驛に送り返し荷物到着と同時に稅關の目をくらまして新京、奉天方面に密輸を行つてゐたもので沙河口稅關でも頻りに驛に出入する彼等の態度に不審を抱き洋服類二行李を取押へてをり沙河口署では洋服地一行李ドンス一行李小崗子署ではドンス四行李を押收してゐる

兩署の取調べに對し犯人は何れも資金の出所について口を緘して白狀せず取調べの進展につれて更に各方面に擴大するものと見られる

湖中に古代の遺蹟

熔岩で築造した古橋も現る 富士五湖減水で發見

【吉田二十五日發國通】富士五湖は今年夏猛しい減水で各所に太古の遺蹟が發見されてゐるが、今回川口湖の鵜ノ島から湖畔勝山村に至る湖中において古代の人々が富士火山の熔岩を積上げて築造したと傳へられる古橋が現れて來た、此の古橋は考古學的にも貴重な研究資料として學界で期待されてゐる

安東附屬地 水災被害 死者五十六名

安東地方事務所にて調査中の安東附屬地內水害の損害程度は二十四日判明したが二十五日滿鐵本社に達したものによれば左の如くである

死亡者五十六名、負傷者八十四名、家屋流失崩壞二百二十七戸、同浸水七千六百三十五戸、行方不明者不詳

安東へ義捐金 滿鐵社員會募集

滿鐵社員會では二十四日の役員會にて安東大水災義捐金を募集することに決定、二十五日取敢ず一千圓を急送することになつた

市民射擊會中止

大連市民射擊會主催本社後援の市民射擊會は二十六日擧行の筈のところ降雨のため監的壕一部が破壞せるため當日中止されることゝなつた

白衣の勇士

小針一等主計外八十四名の白衣の勇士は尾形一等軍醫に守られ二十五日午前六時二十分着列車で大連に凱旋市民多數の出迎へ裡に大江町衛戍病院に入つたが、同午後三時五十分着列車で旅順衛戍病院より來連する白衣の勇士と共に二十七日出帆のたこま丸で內地へ凱旋の豫定

鶴田君離滿

滿鐵を退社した水泳選手鶴田義行君は名古屋市役所に勤務するため二十五日出帆あめりか丸で離滿した

昨日ルンペン〃けふ成金〃

一萬圓幸運の人々

【新京二十五日發國通】第五回滿洲國民獎券頭彩甲組（新京三泰號代賣にかゝる）は大連に流れ此の福運の當籤は大連市內某ペンキ屋獨身店員川端八五郎（二?）高橋一郎（二七）田添本市（二?）野村清平（二?）の四人共同購入の獎券である

川端君は右ペンキ屋店員として十年前渡滿現在迄實直に同店に働いてゐる者であるが彼氏頗る籤運強き男で大連の競馬ガラ等にも數回當籤既に千數百圓を獲得してゐる幸運兒

今回の一萬圓も彼がその番號を選定したものである、他の三名は本年六月末滿洲景氣に憧れ共に

大望を 抱いて渡滿したが滿洲も決して夢の如き樂天地ではなくルンペンとして下宿屋に轉々としてゐる中前記川端君と麻雀友達となり今回なけなしの金をはたいて四人共同買求めたる獎券が圖らずも一萬圓の福運正に昨日のルンペンは今日の成金、流石は夢に描きし滿洲なりと捲土重來の意氣に燃え二十二日早速得彩金を受領それぞれ分配金を懷にし此ルンペン君三名は

歸國し 堅實なる仕事に就くべく更始一新した模樣である

乙組の一萬圓も同じく新京三泰號の代賣で新京市內某煖房裝置請負業者店員阿部三男君他數名共同にて店より借金して二枚買つたものゝ一枚が當選した、同君等は當選番號發表されて數日後自分等購入の番號が頭彩に甚だ似合つてゐるといふので仔細に調べてみると果然其中の

一枚が 頭彩乙號であつたといふ夢の樣な話飛上る程狂喜して阿部君代表者となつて去る二十一日早速受領手續をなし二十二日得彩金を受取つた、元來資本金二圓を店から借金したもので店全部でそれぞれ分配したといふ話である

自警員濁流へ

二十三日正午熱河省莊頭で灤河プロペラー船自警員滿鐵傭員菅醒吉勇次氏が警備中增水した濁流に呑まれて行方不明となり係員總出で搜査に努めたが遂に發見するに至らなかつた

水道の博士 大井教授來連

過般來滿數日間工事中の新京貯水池視察中であつた「水道の博士」京大教授大井清一氏は奉天市水道建設局技師長荒井錄氏と共に二十五日午前七時四十分着列車で來連清水關東廳土木課長に迎へられて遼東ホテルに投宿したが、往訪の記者に語る

新京の貯水池を二日間見て來たが別にお話する程のことはない大連には二道河子に構築中の工業用蓄水池（經費百三十萬圓）について相談するため來た、最近大連に水饑饉の傾向があることを聞いたが何しろ今着いたばかりで樣子はわからない

掛値から血塗れ騷ぎ

滿人店員頭を割らる

滿人商人が掛け値を吹きかけるのは邦人を驚愕させる常套手段であるがこれが祟つて重傷を負つた事件がある——二十三日午後三時ごろ大連市若狹町三〇友榮組澄田助三郎方に竹材買入れのため訪れた二葉町四〇繭貝七太郎方止宿大道會員長谷川誠吾（?）と逢坂町一六〇中村熊之助方止宿同會員本田勉（二九）が澄田方の店員李義感（二三）に竹値を聞いたところ李は一本二十錢だと答へたが、同家の日本人店員が五錢ですと傍から云つたので長谷川が憤慨し李の掛け値の不心得を詰問したところ李は「値段が高ければ買はねがよい」と放言したのでカッとなつた長谷川は竹材切斷用の鋸で李の頭部を毆打、前頭部左側上方に約七糎の裂傷を負はしめその儘引揚げた、屆出により大連署平川司法主任は雙方の當事者を呼出し取調の上李の方にも責任あることゝて長谷川より治療費を出し示談解決した

扶桑丸から海中に飛込む

國際運輸の神戶支店長 突然精神異狀か

【門司特電二十五日發】大連から廿五日朝門司に入港した扶桑丸が廿四日午後十時廿分頃對馬南端上崎の西方十五哩のところを航行中一等船客國際運輸神戶支店長平松鐵治（四?）氏が突然食堂のドアーを開けて飛出しアッといふ間もなく甲板から身を躍らして飛込んだので船內では大騷ぎをなして救命袋を投げ込むやら船は直に廻轉して二時間餘海上を搜査したが遂に發見されなかつた、遺書はなく遺留品は鞄二個あるのみで何等變つたこともなく全く突發的に精神に異狀を來したものらしい

船繰荷役作業改善の座談會

滿鐵當事者と民間業者 最初の大顏合せ

大連港における船繰荷役作業改善に關する座談會は既報の如く二十五日正午より外人會館にて滿鐵港灣課より吉富課長、中富、中川兩主任を始め埠頭事務所より關根所長、九里庶務、關營業、岩永陸運、松本海運各長外各現場主任その他大阪商船、大連汽船、郵船、山下汽船等各船會社代表及び海運聯合會側より川村會長、山口副會長等合計二十九名出席の筈で、かく滿鐵當事者と民間業者が一堂に會するは今回が初めてゞあると云はれてゐる

初秋の風を剪る

大連本競馬はじまる

大連競馬俱樂部秋季本競馬は八月二十五日より四日間、九月一日より四日間、計八日間に亙つて開催されることゝなつたが、今回の競馬には關東廳指定改良新馬並に抽籤新馬百餘頭が加へられて出走馬總數二百二十餘頭に及んで久々のにぎはひを見せてゐる、第一日は午前十時半出馬で第一レースのスタートが切られたが、前日の小雨に引つゞいての快晴に馬場のコンデイションよく相當な記錄が續々されてゐるが、午前中二レースの記錄左の如し

第一競馬（改良抽籤十四頭）二千米 1山城（騎手田中）二分四二秒四 2快走（二馬身）3名星（二馬身）配當單四圓、複1六圓五十錢2八圓五十錢

第二競馬（古呼七頭）二千米 1長輝（騎手田中）二分三四秒2白泉（一馬身）3三鳳（八馬身）配當單十八圓二十錢、複1六圓二十錢2五圓五十錢

不當な競爭を認める事は出來ぬ

大型タクシー料金問題に關し 關東廳當局の見解

大連大型タクシー料金改正問題は既報の通り運轉手側の申し合せにより營業者側の願ひ出での通り二區三區に亙る郊外料金の二割値下げ及び歸り車三十錢の

改正案 によつて營業を進むると決定官廳案を一蹴することゝした結果問題は益々混亂への懸念となり豆タク側に於てもこれに對抗するため一區二十錢案を實施するの意氣込みを見せてこゝに料金の自然的競爭の現出を豫想されてゐるが右料金問題に對して關東廳保安課當局としての見解は次の通りである

料金値下げたる點においては大いに贊成するところであるが右案を見るに

皮相的 には明らかに値下げであり恰も利用者たる一般市民の利益を圖るが如く見ゆるが二區、三區に亙る郊外料金の値下げは別として歸り車のみ三十錢とする料金は一方に於て大型タクシー大部分の顧客は車庫乘込み及び呼出しによる乘客でありこれ等に對しては依然五十錢の營業狀態に据置き一定の收入の確保を得、ほんの僅かな街頭乘客に對する利便を名目に三十錢に値下げすることは暗々裡に大型タクシーの街頭のみに認可された

豆タク に對する挑戰と見られるところ多く又翻つて見るに歸り車なるもの、意義に於て頗る不徹底なるものあり例へば常盤橋より逢坂町へ送りたる歸り車に對し常盤橋方面行きの乘客は明かに歸り車として三十錢はよいとして若し老虎灘方面へ向ふ乘客に對しまた同樣賃銀とするか、又車庫前乘込みの場合車庫內の車を使用すれば五十錢偶然歸つて來た車を停めれば三十錢といふ不合理あり甚だ不徹底であり事實

當業者 に於てもかゝる場合の確たる決心なくその間曖昧なるものあり監督官廳として賃銀認可上不徹底の嫌ひあり又暗に競爭相手方に對して不當競爭を認めるが如き案を認可し得ざるところとし官廳側に於ては空車は車庫乘り込みたると歸り車たるとを問はず三十錢値下げ說を主張したのであるが右は當業者側で到底不可能であるとするところから一歩讓つて車庫乘り込み及歸り車を四十錢とし呼出の場合は五十錢とするの案に當業者との間に打合ひを見たものであり二區、三區に亙る郊外賃銀も又相應の値下げと呼出しと拾ひ車には更に低率の賃銀率を定められたものである

蒲本部隊の慰問班來る

京都日出から

京都日出新聞社では去る六月八日を以て紙齡第一萬七千號に達したので記念事業として（一）國技振興武道大會（二）[illegible]國武運長久祈願祭（三）駐滿軍慰問使派遣の三事業を掲げ前二者は京都市に於て未曾有の大成功を收めたが次いで第三駐滿蒲本部隊慰問の實行に移り編輯總務森美義、軍事記者村田秀治郎、映畫班田村潔、寫眞部員加登藤信の四氏を以て慰問班を組織し同一行は二十二日京都發二十五日大連入港のほんこん丸にて來滿奉天、新京を經て二十八日チチハル着、二十九、三十日の兩日に亙り蒲本部隊を慰問しハルビンを經て南下、陸路九月七日京都歸着の豫定の由にて森班長は二十五日着連直に本社來訪次いで滿鐵本社その他を歷訪挨拶した

栗原鑑司氏

中央試驗所長

滿鐵中央試驗所長工學博士栗原鑑司氏はかねて胃癌を患ひ大連醫院に入院加療中であつたが遂に效なく二十五日午前六時四十三分逝去した、享年五十六

氏は昭和七年二月以來中央試驗所長となり事變後の滿鐵の各種化學工業の立案計畫に參畫して幾多の功績を殘し、殊に日本の重大問題石炭液化の研究に關しては日本の權威者として國家的にも重要な人物であり、今氏を失ふことの損失は甚大で各方面からその死を惜まれてゐる

氏の略歷左の如し

明治十二年二月佐賀縣に生れ三十八年東大應用化學科卒業、明治專門學校首席教授の職に在つたとき滿鐵から招かれて入社、昭和七年二月中央試驗所長を囑託され、八年九月二十一日正式に入社して所長となり今日に至つてゐる（寫眞は故栗原氏）

天氣予報

廿六日　南西の風晴 一時曇り

滿潮（午前一一時〇〇分 午後一一時二〇分）
干潮（午前四時三五分 午後五時一五分）

各地溫度（廿五日午前十一時）

地名	溫度	地名	溫度
大連	二四	奉天	二四
旅順	二四	新京	二五
營口	二四	新義州	二五
ハルビン	二六	承德	二三

今日の小洋相場 十一時半 金百圓につき 百十四圓

丹下左膳 (205)

新講談 林不忘作 武田一路書

母娘同行二人(六)

「さううまく鴨が引つかゝればよいがのう」

六尺棒をトンと土に突いて、かう言つたのは、この關所を預る柵生の役人の一人、津田玄蕃といふお徒士。

「さうさの。かうして日光御造營が始まつて、周圍四十里、お山止めになつてからは、人別の嚴しいことは天下周知のことだから、何も今頃ノコ〜母娘連れて、この嚴しい日光へ出掛けて來る物好きもないであらうテ」

「それはさうださも。これで又、お山を越えて何處かへ通ずる街道筋ならまた格別、ほとんど日光へ行くだけの日光街道、思ふ通りに母娘の人柱が網にかゝつて呉れゝばよいけれどもなあ」

杉の木立ちの間に、物々しい竹矢來を結び圍らし、出口入口には炎々たる炬火が夜空の星を焦がしてゐます。

この日光御修復の間だけ、登晃口の一つである鹿沼新田に、あらたに出來たお關所です。

「一體誰が言ひ出したことだ。護摩堂の壁に、母娘の人柱を塗り込めればならぬなどゝは」

「シッ!聲が高い。この御修營が滞りなく終ることを祈願されて、殿が思ひつかれたといふことぢや」

「イヤ、誰が言ひ出したにしろ、そんなことは一向構はん。拙者等は役目として、人柱に持つて來いの母娘二人連れを捕へさへすればよいのぢや」

往來はシンとして、旅人の姿もないまゝに、關所役人達はワイ〜雜談に耽つてゐる。

雲の裏に、ドンヨリした月があろかして、白い粉のやうな光りが立木の梢、草の葉の露に浮動してゐます。

そのかゞり火の陰に、役人どもの顏が赤鬼のやうに、遠く小さく映えてゐるのを、遙か彼方から望み見ながら、疲れた足を引きずつて、この時、關所へ近づいて來る大小二つの女の姿がある。

旅の拵へに細竹の杖をついた、母らしい人は、片手に、女の子の手を引いて歩きながら、

「草臥たらうね、お美夜。足が痛くはないかえ?」

「いゝえ。あたいね、お山へ連れて行かれたお爺ちやんのこと思ふと、足の痛いのなんか、忘れてしまふの」

「マアそんなにねえ――お爺ちやんに馴付くまでの長い間、あたしは母でありながら、この可愛いお前を打つちやつて置いたんだつたねえ」

「お爺ちやんはネ、いつもあたいに、お前の母ちやんは人非人だつて言つてゐたよ。だからあたし、小ちやい時には、あたいの母ちやんは人間ぢやないんだと思つてゐた」

「もうそんなことは言はないでお呉れ。だけど、ほんとうにさう思はれても仕方がない。だが、もう〜これからは、決してお前を放しはしないよ」

江戸から泊りを重ねて、もう日光までは眼と鼻の間。こゝまで來る間に、旅は殊更に人を近しくするもの。いはんや、血の通ふ母と娘である。

お美夜ちやんも、もうスッカリお蓮樣に親んで、脚絆、草鞋がけの可愛い足を引きずりながら、

「ねえ母ちやん、もう直き日光なの?」

「えゝえゝ、あとほんのすこしの辛抱ですよ」

と、お關所へ差しかゝつた時である。

「待てッ!」

横合から、グッと棒が突き出て立ちはだかつた一人の侍、

「姓名住所は、何も聞かんでよろしい。たゞ一言――お前達は、母娘であらうナ?」

〃七寶の柱〃撮影見物記(二)

太秦新興撮影所にて

S記者

寺井宣傳部長がアザヤカに運轉するロケ自動車にしがみつくやうなアサマシイ姿で乘つかつて京阪國道を撮影所に急ぐ……八月下旬とはいへ京阪地方はまだ眞夏だ、蝉がジー〜鳴いてゐる、撮影所までの途中主として新興キネマを中心に最近のスタヂオ街の噂話を聞く

●●●入江プロ問題● 新興を去つて日活に行くと傳へられてゐる入江プロの去就については白井新興所長が東京まで出かけて入江側と會見した結果、入江プロと日活の間に話が進められてゐることは事實であることが判明したがどうか疑問で恐らく現在の日活としては入江プロを併合することは不可能であらう、新興としては最近の入江プロの暴横ぶりに愛想をつかしかけてをり萬一入江プロが日活に行くが如き事になつても引留め運動はしないであらう

●●●俳優引拔き問題● 各撮影所の宣傳であり、各俳優監督の自己宣傳ぬ有樣でこのやうな問題が起る度に利益を得るのは監督や俳優であるといふ、日活が三十萬圓をかけて引拔きをする等とは全然デタラメであると

以上二問題の外色々の話を聞いたが寺井宣傳部長話に身が入り過ぎて自動車を運轉してゐることを屢々忘れかけるので記者は生命の安全を計るため話しかけないことにして撮影所に急ぐ、午後一時頃太秦に入る、既に知られてゐる如くこの附近には新興、日活の撮影所を始め太秦發聲JOスタヂオ、寛壽郎プロ、新興トーキー・スタヂオ(元入江プロスタヂオ)千恵プロ撮影所等が並んでをり、日本ホリウッドと稱せられるスタヂオ街だ

寺井 新興のスタヂオは一番キタナイです、しかし仕事は一番活潑です

盲腸炎から日射病になつたり、キタナイことから仕事が活潑になつたり、餘り因果關係のないことでも勿體らしくいふのが寺井宣傳部長の癖らしい……この手でなければ活動寫眞の宣傳部長は勤まらぬのかも知れぬ、一時過ぎ幸せにも生命に別條なく撮影所につく、大阪の支店から電話がかけてあつたものと見えて撮影所の入口には評々喜多監督を始め入江たか子と來滿した米田企畫部君、賣り出し中の菅井一郎君、寫眞で顏だけ知つてゐる淺田健二君、それに入江たか子を男にしたやうな長身で長顏の美男子と恐ろしく大きな鬚をはやしたオヂサンとが記者を待ち受けてゐた評々喜多、米田、菅井三君とは既に面識があるので握手を交し淺田健二君と他の二人に名刺を出す淺田健二君は「七寶の柱」の主要な一役、惣兵衛をやつてゐる相だ、映畫で見るよりズッといい男で、男性的な感じのした人だ、入江のやうな人は撮影所宣傳部長山村信三氏、鬚のオヂサンは守衛君だつた(寫眞は竹島に於ける「七寶の柱」ロケスナップ、右より牧英勝、中野かほる、喜多、二人おいて中山良夫技師)

ろんげつ

學生郷土聯盟映畫會

「カンチエンジユンガの登高」

滿洲學生郷土聯盟後援會では資金募集のため來る三十、三十一の兩夜協和會館において映畫觀賞會を開催するが、上映々畫は世界最初のヒマラヤ探檢映畫フランスオツエアントビス全發聲「カンチエンジユンガ登高」並びにワーナーブラザー全發聲日本版レヴュー映畫「ゴールド・デイガース」の二本で會費六十錢である、なほ三十日より三日間晝間に限り小學生のための映畫會が催されるが映畫は前記「カンチエンジユンガの登高」を始め「大火山クラカトア」「極彩色漫畫トーキー」等で會費二十錢である

プッテス

●ボレロ全盛● パラマウント特作ジヨージ・ラフト主演の「ボレロ」はいよ〜ファン待望裡に二十九日から日活館で上映されるが、市内各ダンス・ホールではこれを機會に「ボレロの夕」を開催、ラフトが「ボレロ」に乘つて踊る新ダンス「ラフテロ」を各ホール教師がナムバー・ワンステップ孃と實演することになつた、日程は東亞會館二十七、八兩夜喜代川教師ラフテロ公演、ペロケ二十九、三十兩夜三瀬教師ラフテロ公演、大連會館は三十一日よりの豫定であるが、これは未だ決定してゐない

私語線

しば〜傳へられてゐた日活館のウエスタン發聲機は先日着荷したので内地より派遣された技師の着連を待つて二十三日より夜間興行後徹夜でとりつけを急いでゐるが▲何分興行の合間を見ての仕事なので二十七日頃までかゝる模様▲ウエスタン發聲機を入れると同時に館内の防音設備も急がれてゐるが、ウエスタン第一週はパラマウント特作ラフトの出世作「ボレロ」の豫定▲なつかしのチヤンバラ映畫、大河内賣り出し作品「國定忠治」三部曲が帝國館で二十四日から上映されてゐるが畫日夜間興行は午後七時半に札止めだ大した人氣を持つてゐる▲寶館と近くウーフア映畫「肉體の神秘」が上映されると傳へられてゐるが▲寶館宣傳子曰く「たとひ再上映にしろウチにでもウーフア映畫が上映されるのだ餘りミクビッテもらひますまい……」

上海外國銀行 爭うて現銀を輸出
輸出税引上げ說有力

【上海特電二十五日發】米國の銀國有以後上海の銀相場は在銀の豐富なると二分五厘五毛の輸出税が實施されてゐる爲め、外國市場に比し六分方下鞘にあり、ために外國銀行は爭つて現銀の大量輸出を行つてゐるが今後毎週二三千萬元の輸出が豫想され、輸出禁止必ずしも好結果を期待し得ず、このまゝ進めば農作物の出廻期を控へて金融枯渇し全面的に大恐慌を來す惧れあり、輸出税引上げが有力に唱へられてゐる

財界情勢を考慮 公債對策を練る
赤字インフレを懸念し

【東京特電二十五日發】昭和七年以降三ケ年間に發行せる政府の赤字公債は十八億圓の巨額に達し、七月一日現在の公債總額は八十三億四千四百萬圓と累增するに至つた、併し公債消化は極めて順調に行はれ、右十八億圓の公債は日銀のマーケットオペレイションによつて内十七億圓は賣却濟みとなり現在日銀の手持は僅か二億圓に過ぎない好成績に推移してゐるが、前途は必ずしも樂觀を許さず、即ち一般銀行も低金利の影響によつて漸次經常的利益は低下し、公債に振向ける資金を吸收し得ざる情勢の下に於いて、赤字公債を增發すれば公債消化は行き詰まり、赤字インフレを現出する虞があるので當局では明年度から財政の均衡を圖り、九年度豫定額八億一千萬圓を少くとも一億圓乃至一億四千萬圓の減少を期し、飽くまで公債消化の蹉跌を避け強硬な態度で押へる方針である

關西派のみで 輸組聯合會結成
廿四日大阪商議で協議

【大阪特電二十五日發】幾度か波瀾を生んだ滿蒙輸出組合の全國聯合會結成は關東側で本部東京設置を固執したゝめ失敗に歸してゐたが、妥協機運濃厚に動いて多大の期待をかけられた八月中旬の全國代表者協議會もまた〳〵不成立に終つたので、同問題に見限りをつけた關西側では、全聯結成は時機尚早なりとし、實質的に對滿蒙貿易の中樞をなす大阪、神戸の兩組合を中心に關西滿蒙輸出組合聯合會を組織することになり二十四日大阪商工會議所において阪神ほか奈良、德島の四組合代表が集合しこれに關する諸事項を附議することになつた、尚ほ遠からず設立さるゝ京都、岡山、廣島、和歌山等の各組合もこれに包含されるはずで對滿輸出貿易の上に期待されるところは大きい、聯合會の定款案稿は次の如し

一、本會は關西滿蒙輸出組合聯合會と稱す
一、本會の主たる事務所は大阪に置く
一、本會の事業は左の如し
イ、滿蒙商品陳列館の經營
ロ、滿蒙經濟事情の調査及び通報
ハ、商品の需給貿易信用の調査及び通報
ニ、共同倉庫の設置
ホ、所屬組合取扱商品の檢査
ヘ、商品見本展示會の開催及び參加
ト、所屬組合に對する資金の融通その他

急速度の發展裡にある 滿洲の自動車交通(一)
滿鐵經濟調査會調査員　上野勝

本編は目下急速度を以て發達しつゝある滿洲の自動車交通と、さらにこれと不可離の關係にある道路及燃料問題について執筆したもので、特に滿洲國内における國道の開鑿に伴ひ飛躍的發達を遂げんとする斯業の現在及將來を知らんとする人々に取つて好箇の資料たるを信ずる(記者識)

一、概說

今や滿洲國はその秩序と治安とを確立しつゝ速かに先進文明國に伍せんと不斷の活動を續けて居る、眞に平和境の建設は豐富なる資源の開發と文化の進展と穩健なる國民思想の誘導に俟たねばならぬ、而して交通は文化と產業の先驅であり、產業は國家繁榮の基礎である、故に交通と產業の發達なくして國運の隆盛は絕對に所期し得ない、現代交通運輸機關を分類すれば、鐵道、水運、空運、道路の四部門に大別することが出來る。

この內道路は自動車の出現以來陸上運輸界の「ダークホース」として其の驚くべき發達は實に刮目に値する、その發達が經濟生活から延いては一般社會生活の發達に貢獻すること至大であり、社會の進步誘導者たるの點に於いて頗る大なる重要性を持つものである。

元來道路運輸は他の交通現象と同樣に社會狀態の反映であり、就中その隆盛は經濟狀態の推移に追隨するものであつて、夫れ自身は經濟狀態を原因とする一箇の結果に外ならないが、而も他の一面に於てはその發達を來せば經濟社會を一層刺戟して、之をして更に一段高き發達を來さしめるに至るの作用を爲すものである。

◇

輓近自動車交通事業の發達は短距離に於て鐵道を凌駕し、長距離に於ても其の領域を侵さんとするの憾を示すに至つた、從來鐵道偏重主義に依り陸上運送の要諦は只鐵道にありとせし見解は洋の內外を問はず、卑近の例を以てせば既に朝鮮に於けるが如く、到る處に壞滅の悲運に遭遇し、種々その對策に腐心すると雖も斯業の大勢は滔々として停止するところなく爲めに各國共從來の鐵道中心主義を放棄せざるを得ない趨勢となつた、故に建設途上に在る滿洲國の交通政策についてもその國情と斯業の趨勢とより考慮して陸運機關としての自動車の價値は益々重要なる意義を有するものと信ずる。

然るに滿洲における陸運交通事業の現狀を一瞥するに、鐵道は僅かに六千二百粁の營業線路と約三萬二千輛の車輛を有するに過ぎずして然もこれ等鐵道中約二千八百粁の線路は滿鐵及北滿鐵道に屬し日蘇兩支配下に屬するものである

自動車は車輛總數約五千、この內營業用のもの約二千六百、その營業路線は約一萬粁を算すと雖も之等路線は季節的に營業するもの多く、實際四季を通じて定期運行を爲し、交通機關としての眞使命を發揮し得るは僅かに數線に過ぎざる狀態である。に滿洲國に於ける交通事業の幼稚なるかを察知するに足る。

二、自動車交通事業と其の趨勢

滿洲における自動車交通事業現狀は前節に於て述べたる如く幼稚なるが、これを一言にして謂へば黎明時代を脫し今や開拓躍進の第一期に直面せりと謂ふを得べし、滿洲において現に自動車交通事業を營むもの(昭和八年三月現在)七二二名、之等の營業者は日、鮮、滿、露人にして邦人の經營になるものは關東州內及滿鐵附屬地に限られ、他は特殊區域を除き殆ど滿人の經營に屬する。

滿洲に於ける自動車の現勢は軍用車を除き約五、〇〇〇輛と稱せられ、領土の割に如何に車輛數の僅少なる哉、歐米の夫れに比し到底問題とならず、唯僅かに隣接朝鮮の夫れと比し稍々相髣する狀態にして其の普及の遲々として振はざるを知り得べし、この內營業用自動車は約二、六〇〇輛であつて更に之を車種別にすれば、客車約二、一〇〇輛、貨車約五〇〇輛である、營業者と車輛との割合は營業者一に對して車輛三・六にして此の數字に依つて知るが如く滿洲の自動車交通事業の經營形態が如何に小規模のものであるかを察知することが出來る。

車輛は鐵路總局に使用せるビイッシング會社製ディゼルトラック(二噸積)二輛を除き他は全部瓦斯倫自動車にして車種は多種多樣に渉り列擧するに煩しいが就中フオード、シボレー、インターナショナル等の米國製品が最も多い。(つゞく)

臨時產業調査局 基礎案完成
近く國務院に提案

【新京電話】滿洲國の產業開發を圖る目的のもとに曩に計畫された臨時產業調査局はその後準備着々進捗し從て作成中であつた課稅基礎案も既に完成したので、近く國務院會議に提案し愈々使命遂行に向つて邁進することになつた

金融合作社 七月末成績

【新京二十五日發國通】本年度全滿に亘り新に增設される三十箇所の金融合作社は近く新設地の銓衡決定を見、來月早々より創立の運びに至る事は既報の如く地方庶民より非常に期待されてゐるが、奉吉黑省に於ける既設十三合作社は其の業務成績著しく良好であり七月末現在の成績は左の通りである(單位圓)

社名	社員數	貸付金	預り金
瀋陽	一、五〇一	二四〇、九六六	[illegible]
復縣	一、一六五	一一九、九〇五	[illegible]
鐵嶺	九〇七	七〇、九六〇	[illegible]
遼陽	八二一	八六、七七五	[illegible]
開原	一、〇八二	八三、六二三	[illegible]
撫順	一、〇三〇	五七、八六八	[illegible]
蓋平	一、一〇八	七九、六三九	[illegible]
錦縣	一、一一三	一六四、〇三五	[illegible]
興城	七八一	九五、一三〇	[illegible]
遼源	七七六	一〇五、四四四	[illegible]
永吉	六九七	六三、七一〇	[illegible]
額穆	六〇〇	三一、八四〇	[illegible]
克山	三一五	五四、一一五	[illegible]
計	一三、〇七五	一、一〇五、一九一	[illegible]

米國、玖瑪間 互惠條約調印

【ワシントン二十四日發國通】アメリカ、キューバ間三ケ年互惠條約調印により、アメリカはキューバ糖を始めその他キューバ物產の關稅引下げをなす事となつたが、一方キューバもアメリカ產のラードその他物產に就き特惠關稅を附與する事となつた、即ちキューバは從來アメリカ物產に對しては普通稅率により二割乃至四割の特惠を與へてゐたのであるが、今回の條約でこの特惠が二割乃至六割に擴大せらるゝ筈である、尙これに依つてアメリカのレーヨン、綿織物類、棉實、大豆、小麥、小麥粉、鐵鋼、赤銅、羊毛、魚類罐詰等も安い關稅でキューバに輸入される譯であるが、この點日本としても注意を要すと解されてゐる

東京見本市 九月上旬開催
招待者一萬一千餘人

恒例秋の大阪見本市はいよ〳〵九月上旬各業種別に華々しい幕明けをするが、これと前後して秋季東京商品見本市も東京商工獎勵館主催の下に華麗な商戰を展開する、東京商品見本市は今回で第十九回既に古い地盤と聲價を擧げ開催日も例年通り七、八、九の三日間場所は東京商工獎勵館一、二、三階ブッ通しで大阪の如く各町內別に、また商品別にといふよりも全東京の有力製造業者、問屋筋を嚴選し、一ケ所において綜合的見本市を開催するといふ建前、當地駐在員事務所への情報によると今年秋の見本市出品者總計二百三十五名で招待者の範圍は內地三府四十三縣はもとより朝鮮、滿洲更に北支南洋、アメリカ等に及び總數一萬一千五百人に及んでをり、招待者に對してはそれ〴〵優待方法が講じられてゐる、この見本市が終れば直に十日より十九日まで東京貿易[illegible]展覽會が同所において開かれ、これに引續き二十日より二十二日まで三日間東京織物見本市が開かれる、織物見本市は出品者八十二名、招待者二千六百名に及び、東京の有力織物業者は悉く網羅されてゐる、何ほこの見本市には防水絹織、絹交織コート地並に同既製コート、新形家庭衣につき競技會を催し秋の流行界を風靡しやうとの計畫も廻らされてゐる

滿洲の煙草界 軈て混戰を見ん
英米トラストの新企畫

最近における滿洲煙草界は奉天を中心として益々活況を呈してゐるが、殊に東亞煙草並に英米煙草の滿洲進出は目覺しきものがあり、東亞煙草では奉天工場並に營口工場の改築を行ふと共に現在奉天工場の隣接地に二千坪の新工場を建設することゝなり、英米煙草も奉天支店を上海支店より獨立せしめ現在製造機三十八臺製造能力五億二千萬本のものを五十臺に擴大して大いに販路擴張を行ふことゝなつたが、以上二社の活躍と最近創立された滿洲煙草の活動と相俟つて滿洲煙草界の今後は益々多事多忙を豫想されるものがある

英平價切下說

【上海特電二十五日發】英國は平價切下斷行の上新平價により金本位に復活するため爲替平衡資金を以て磅を買つてゐるとの情報があつた

大阪商品の 蒙古市場開拓

【大阪特電二十五日發】メード・イン・ニッポンの處女地、蒙古を目ざしてつとに大阪商人の慧眼はそゝがれつゝあり、曩に大阪市產業部が錦州に貿易調査所を設置して新販路の開拓に努力を傾倒してゐるが、大阪府立貿易館ではさらに一歩を現地に進めて赤峰に乗り出すことになつた、これについて目下滯阪中である青山奉天分館長は各方面と綿密な打合せを遂げるところあつた、更に通車問題の圓滿解決により滿支貿易盛況を見越して北支方面の進出にも近く何らかの積極工作に出でんとしてゐる模樣である

鋼鐵奔騰で 琺瑯鐵器不況

【大阪特電二十五日發】猛烈な勢ひを以て躍進をつゞけてゐた琺瑯鐵器の滿洲進出は六月以降材料鋼鐵の奔騰に非常な苦境に陷つてゐるが朝鮮における同工業近來の目覺ましい活動に壓迫が加重されて約三分の一に相當するガタ落ちの衰微ぶりを示してゐる、西邦琺瑯鐵器組合最近の數字によつてこれをみれば如實にこれを語つて居る(阪神兩港より積出しのもの)

	梱數	金額
一月	八七九	二八、六五一
二月	一、三八九	四四、五〇八
三月	一、四〇七	四三、三五〇
四月	一、五二〇	四八、六七一
五月	一、二九五	四五、四八四
六月	一、七二三	五一、〇七九
七月	六八七	二一、九一六

ロイド、ハンブルグ 兩社の極東進出
各一萬八千噸級汽船建造

【東京二十五日發國通】北ドイツロイド汽船社長フイルレ博士はこの春東洋視察を行つた折、本邦を訪問、海運界巨頭連とハンブルグアメリカ汽船會社の極東航路に關して懇談を行つたが、今回愈々兩社は各優秀貨客船一萬八千噸、速力二十節の船舶を建造して兩社の極東航路に配航すべきことを聲明した、今春フランス汽船會社が東洋航路を上海より神戸に延長し、又イタリーのロイドトリエンスチノ汽船會社が政府補助金の交附を得てこれ又優秀船を極東航路に就航せしめる事を聲明してゐる折柄右ロイド、ハンブルグ兩社の配船增加は業界の齊しく注目する事であり、今後歐洲諸汽船會社の極東進出戰は益々酣となるのと觀測されてる

松江筋大豆 近く一掃せん

【新京特電廿五日發】拉濱線では北鮮向貨物取扱ひ再開後從來の輸送力一日平均百二十五車を百四十五車に增大することゝなつたが、同線現在の直接拔南下貨物引受數は左の通りである(單位車一車は三〇噸)

濱江驛	一〇九
三棵樹	一二八
同碼頭	三九一
極樂寺高臺	一〇六
計	七三四

にして、滯貨は著るしく減少し、更に貨車繰狀態も頗る圓滑となり一日約百五十車乃至百六十車の新受付あり、現狀の儘進めば約四、五萬噸を豫想されてゐるので、江筋の南下大豆も旬日中に輸送終了するものと見られてゐる

第四回水產大會 開催地は清津

【清津特電二十五日發】朝鮮水產會の主催を以て九月二十九、三十の兩日清津に於て第四回大日本西部水產大會を開催することに決定したが、朝鮮での開催は今回が初めてゞある

獨大豆輸入量 年內百萬瓲見當か

【新京電話】ドイツ政府は含油種子海外買付禁止解除及び輸入許可制度の實施を正式に發表し居らざるも、最近は事實上油房側に對し相當量の大豆輸入を認め、これが爲めに大豆市場は活況を呈して來たが、數量は本年八月より十二月まで四十萬噸、即ち本年上半期の輸入量五十萬噸の七月中の輸入量を合算すれば本年大豆の輸入總量は九十萬噸乃至百萬噸に達する見込みである

「氣配強調の大豆 五圓臺乘せ豫想」

最近ドイツ油房が大豆不足を訴へ漸次買氣の擡頭をみせつゝあるもの、如く、これがため歐洲の大豆市況は昂騰を辿り、現在七磅八シル見當を唱へてゐるが、休日明けの二十五日大連特產市場の大豆は歐洲高の報を入れて三井、三菱、寶隆、日清等の大手輸出筋が一齊に買進んだゝめ定期當限は十八錢高の四圓七十五錢現物は十九錢高の四圓八十錢と止めて暴騰を演じた、これがため場面は非常な活況を呈して取引高も頗る多く、定期は七百三十四車、現物は六百車合計一千三百三十四車の出來高があつた、出廻りの增加に伴れて埠頭在荷も漸次增加し、現在二千六百七十六車に達してゐるが、全滿的にみれば賣物が頗る少く、殊に今回のドイツ油房の買氣は相當根強いものゝ如く傳へられてゐるので、或は五圓臺乘せをみるのではないかと依然先高を見越されてゐる、但し歐洲筋が大連市場の奔騰のため例によつて買控へることになれば一應下押すものとみられる

國鐵運輸收入 記錄的好勢

【東京二十五日發國通】國有鐵道の運輸收入は夏枯期に入つても依然好勢を續け、二十三日現在の貨物乘客收入合計は前年同期に比して二千萬圓を超えた、殊に貨物の出廻狀況は財界の景氣を暗示してゐる、即ち主要貨物中重工業關係の石炭、鐵、礦物、石油等の輸送噸數は何れも激增を示し、軍需インフレを中心とする景氣向上を判然と物語つてゐる

滿洲米奔騰 叺四十錢方

大連米穀同業組合發表による二十五日現在市中白米標準小賣値段は左の如く前旬(十五日現在)に比して又復一叺につき四十錢の暴騰を示し、無檢查特等八圓五十錢と近年の高値に躍進した、これ新穀出廻り期接近を控へて極度に品ガスレとなりたるためで、從來の檢査米特等に匹敵すべき優良米は既に市場より姿を沒した、目先は既に鮮米と結んで鞘寄せし來つたためこれ以上昂騰すれば鮮米の流入を誘致することゝなるので、今後の動きは一に鮮米、內地米の動き如何によつて支配されるであらう二十五日現在の標準小賣値段左の通り

無檢查特等	一叺	金八圓五〇錢
檢查一等	同	八圓三〇錢
無檢查並物	同	八圓〇〇錢

黄塵

◇…アメリカの銀國有後相場が支那に比べて上鞘にあるため、上海の外國銀行が爭つて現銀を輸出するといふ、今後每週二三千萬元はあるだらうとて政府當局に恐慌を與へ居るが、孔財政部長などは國際貿易決濟のためには銀の流出は當然だと無關心の態を裝つてゐるが、この情勢には默視は出來まい、結局輸出稅を引上げて阻止する外はあるまいとの觀測だ。

◇…これ迄は順調に行つた公債のマーケットオペレーションも、近ごろの金融界情勢に聊か懸念し出して、大藏省當局は公債發行の對策を大に練つてる樣子だ

◇…萬一金融界が公債に興味を持たなくなりだしたら大事、政府の公債政策もハタと行き詰りを見ればならぬ、斯樣な不祥事的現象など發生せぬうちの對策が肝要だといふにあるらしい。

市況(廿五日)

特產 大豆暴騰 輸出筋優勢買ひ

今朝の定期は大豆は歐洲高に輸出筋の優勢買に暴騰を辿り豆粕、豆油は大豆高に強調、高粱は奥地筋の買に昂騰を呈した

◇定期前場(銀建)

▲大豆(猛騰)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 七百三十四車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(強調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 七萬八千枚

▲豆油(強調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 一萬箱

▲高粱(昂騰)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲包米 出來高 九十四車 出來不申

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込 裸物)	四七〇〇	四八〇〇
出來高	六百車	
普通大豆(袋込 裸物)	四六〇〇	四六八〇
出來高	五十車	
豆粕	一三三五	一三三五
出來高	六千枚	
豆油	出來不申	
高粱	二五〇〇	二五〇〇
出來高	六車	
包米	三五〇〇	三五〇〇
出來高	五車	

豆 けさ大豆は歐洲高の報を入れて輸出筋の一齊買進みに近物は十八錢高現物は十九錢高と暴騰を演じ定期出來高七百三十四車を示した▲豆粕は邦商の賣物あつたが大豆高に利かず倚強調を辿り豆油は仕手薄乍ら大豆高を眺めて強含みを呈し高粱は奥地筋の買物あり大豆高と相俟つて昂騰を示した▲現物大豆は三井、三菱、寶隆、日清で三四〇、油房二六〇で六百車の大量取引▲ドイツ油房が品不足に買氣ありとの事で尙先高を見越されてゐる。

銀 海外銀塊は紐育八分一安、倫敦十六分一安と不引立を示し▲上海標金は四、五元高と引締り上海情報として英國の金解禁說や國民政府の銀對策決定說を入れ▲當市鈔票も近物は寄鼻一圓三十錢安と下放れ先物も軟弱に生まれたが引際は六、七十錢高と引戾した▲地場は大體において依然強人氣であるので少々の軟材料位ゐでは問題にせず押目は買萎はれ氣味にある。

株 大阪前場の定期は大新の一圓四十錢高を首め諸株共小堅く▲東京短期の新東、日產も六、七十錢高と小緩りを入れたが當市は氣配變らず▲五品は引十錢安、新豆二十錢高、土木企業は三四十錢高と區々を示した▲內地主力株も緩りだと言つても六、七十錢高位ゐでは大した問題でなく依然として小巾往來の相場である▲當市では二十七日賣買の分から定期及び延取引の東亞土木の委託證據金を八圓に證據金代用價格を十八圓に變更した。

定期喰合高(廿四日)(幄入)

		前日對比較
大豆	二九八五車	△五九車
高粱	一一二二車	四車
豆粕	五五四千枚	△一千枚
豆油	一三一〇百函	五百函

豆粕生產高

二十五日	五、〇〇〇枚	二軒
二十六日	三、〇〇〇枚	二軒

錢鈔 材料冴えず 鈔票低落

海外市況は倫敦銀塊同事、先物十六分一高、紐育銀塊八分一安、孟買休場、米英クロス二仙八分七安、米支爲替同事、米日十三仙安、神戸日米十六分三安、滙申九七圓三二五、滙煙九六圓七〇、大洋九六圓二〇、滙水百十六圓八分三、上海標金四元六高を入れ當市鈔票は寄付一圓三十錢安、引は六、七十錢高と引締つた

◇定期前場(單位錢) [illegible]

出來高(期近八百九十六萬圓 遠期一千十一萬五千圓)

◇現物前場(單位錢) [illegible]

出來高(銀對金七十五萬五千圓 銀對洋三萬二千圓)

株式 內地株靛り 地株保合

北濱定期の前場寄は大株五十錢高、大新一圓四十錢高、鐘紡五十錢高、鐘新同事、東京短期の新東は寄七十錢高、引は保合、日產六十錢高と靛りを入れたが當市は五品十錢安、新豆二十錢高、土木四五十錢高と區々を示し新東九十錢高、日產六十錢高に引けた

◇定期(單位十錢) [illegible]

◇延取引 [illegible]

商品 麻袋強氣配 綿糸小反撥

●麻袋 產地鐵青共に八分一高、爲替同事、當市は現物依然賣物薄にて氣配は高值唱へにて三十八錢五厘賣三十八錢三厘見當

●綿糸 米棉十ポイント高、先十高と續騰、印棉休會、大阪三品は當限六十錢高、中限一圓四、先限一圓四、九十錢高に寄付きあと保合と引け、當市は週末とて氣乘薄閑散

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十一月限	二一七	四〇
同	十二月限	二一七	四〇

出來高 八十梱

上海爲替情報

【上海二十五日發】英米クロス安のため標金には狼狽的の買物ありて片よりしたるも支那人の爲替買物一巡後は支那側銀行賣氣あり、中央銀行はボンドの賣物多く、外國銀行は警戒して逃げる爲ジリ強となる標金引前、吳培初三千本賣りし爲引安い

上海標金

寄値	九六二元七
高値	九六四元〇
安値	九五四元一
止値	九五四元八

手形交換高(廿五日) [illegible]

爲替相場　鮮銀 [illegible]

奥地相場 [illegible]

市場電報(廿五日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二十片一六分九
同 先物	二十片一六分九
紐育銀塊	四九仙八分五
孟買銀塊	—
スチール	三六弗八分一
アナコンダ	一三弗四分一
英米爲替	五弗〇八仙八分七
米日爲替	三〇弗一三仙
米支爲替	三五弗三五仙

神戸日米

第一回	三〇弗〇分〇
第二回	三〇弗一六分一
第三回	三〇弗一六分一

棉花 ●米棉 [illegible]

●印棉 ベンゴール — ブローチ —

大阪株式 [illegible]

東京株式 [illegible]

東京期米 [illegible]

大阪期米 [illegible]

神戸期米 [illegible]

大阪綿糸 [illegible]

大阪棉花 [illegible]

横濱生糸 [illegible]

印度麻袋 [illegible]

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

財源難突破のため補助金を大削減
大藏省豫算編成に考慮

【東京二十五日發國通】大藏當局は行政整理をなさゞる以上既定經費の節減をなし得ざるも財政基礎の確立のため研究してゐたが補助金助成金奬勵金等削除し得るもの多分に發見しこれにつき愼重考慮中で九年度では二億に近い補助金が年々増加の形勢にある時これを削除するといふのであるから成行注目されてゐる

部分的増税は殆ど不可能
關係當局意見を交換

政府首腦部の意向は軍需工業の異常なる好況に依る跛行景氣を平均化するために軍需工業の利潤に對し或る程度の増税をなすべきではないかといふ論は一應首肯出來るが、一度部分的な増税を行ふときは將來租税體系の根本に觸れる所謂税制整理を行ふ場合に非常なる支障を來すものであるから、部分的増税は殆ど不可能と見られる

但し政府側では租税負擔能力が薄弱なる方面に對しては減税の必要を認めてゐるので増税の必要と共に將來税制の全般に亘つて行ふ計畫を進めてゐる

新財源調査
大藏當局具體案成る

【東京二十五日發國通】十年度豫算の編成に當つて赤字公債の發行は金融市場における之が消化力から考慮し、又岡田内閣の財政基礎強化方針により可及的に減額を圖らねばならぬ爲、財務當局においては擧てより新財源の發見について具體的調査を行ひつゝあつたがこの程大體増收計畫の具體化案が完成し目下賀屋主計局長の手許において審査中であるが、大體の成案を得たので近く藤井藏相の決裁を得てその實現を期することゝなつた、而してこの増收計畫は増税、新税、鐵道益金の繰入れ又は郵便料金の値上げの如き大規模のものでなく二、三の省に關聯せる特殊財源を綜合して浮び出るもので大體において一千萬圓程度のものであるとされてゐる、なほ鐵道益金の繰入れ其他は目下の情勢よりせば十年度の實現は困難であると觀られてゐるが、藏相はこれに關しては極力言明を避け歳入歳出の體系が分明になり充分内外の政治經濟情勢を考慮した上、これが態度を決定する意向であるので、藤井藏相の十年度豫算方針が具體的に表面化するのは恐らく十日頃と觀られる

【東京二十五日發國通】明年度豫算編成に關し、ある程度の増税を行ふべきか否かについては當の藤井藏相が高橋前藏相の下に主計局長時代熱心なる増税主張者であつたのと、床次遞相、内田鐵相等が郵便切手並にはがきの値上げと、鐵道益金の一般會計繰入れは増税と併行して行はるべきものであると主張してゐるため豫算編成期の切迫と共に各方面から注目の焦點となつてゐるが、二十四日閣議散會後、後藤内相は藏相と共に首相官邸に居殘り北陸地方水害復舊費問題に關し意見交換を行ひ、更に後藤内相は岡田首相と會見種々意見を開陳して辭去したが、その後岡田首相は大藏省の賀屋主計局長を招致して時餘に亘り歳入、歳出の現状につき詳細なる説明を聽取したが、之は政府が増税に對する態度を決定するための準備工作ではないかといはれてゐる

岡田首相〃外交〃を聽く

岡田首相は二十二日正午より外務省の桑島東亞局長外各局長を官邸に招いて午餐を共にしながら懇談を遂げ、各局長より抱負經綸を聽いたが、之れは岡田首相が初の試みとして催す事になつた各省局長との懇談會の皮切りである（寫眞は中央岡田首相と招かれた各局長）

米ソ間にも〃北鐵〃
讓歩と見せて難題を吹掛く
債權交渉遂に暗礁へ

【ワシントン二十四日發國通】米蘇兩國政府の債務交渉はモスクワからワシントンに移され國務省とソウエート大使トロヤノフスキーとの間に進捗中であつたが審議前後一ケ月に亘るも容易に協定成立の見込なく將に決裂の重大危機に瀕するに至つたトロヤノフスキー大使の如き特に聲明を發表しソウエート政府が重大讓歩を爲した結果右讓歩を基礎として解決案が成立すると述べた位だがソウエート政府が新に現金借款を要求して讓らぬため會商は重大暗礁に乘上げたものと解せられる

【ワシントン二十四日發國通】停頓中の米蘇債權交渉の局面打開を圖るためソウエート駐米大使トロヤノフスキー氏は二十四日國務省を訪問、新解決案を手交した、國務省訪問後解決案内容につきトロヤノフスキー氏は

重大なる讓歩をなしたもので之によりハル國務長官との會議の進展が期待される

旨を述べたが、國務省當局は米蘇債權交渉は失敗したる旨左の如き悲觀的意見を漏らした

米蘇債權交渉は失敗した、最早や協定が成立するだらうと樂觀することは出來ない

【東京特電二十五日發】ニューヨーク來電、行詰つた米露債務交渉は露國側より再提案あつたけれども國務長官を痛く悲觀せしめ協定成立の見込みなしと深憂せしめてゐる、米國の輿論は日滿露の北鐵交渉でもわかるやうに露國の態度は自己の主張のみに急にして成立は困難と悲觀に一致してゐる

平漢鐵路の借欵成立

【北平二十五日發國通】金城銀行總理周作民氏の談によれば、今次鐵道部長顧孟余氏等と協議の結果平津銀行團との間に平漢線路に對して三千萬圓の借款が成立した、右の使途は

一、黄河鐵橋修理
二、道路並に枕木客車貨車の修理新造

等で道路局及び銀行團を以てする委員會が同借款の運用支出に當る事になつてゐる

條約廢棄と政府の方針
政友監視態度

【東京二十五日發國通】ワシントン條約の改訂に關して政友會側は政府の所信を質しその對策を誤らしめないやうにしなければならないといふので二十五日政友會の代表が岡田首相と會見した際においても政友會代表より政府の決意を質したるに岡田首相はワシントン條約ロンドン條約廢棄通告に對しては政府の方針は決定してゐるがその時期方法に就ては外交の機密に屬するため政府は遺憾なきを期する決意を有するとのみ諒解、暫く委せておいて貰ひたいと言明政府の決意を示したので政友代表も政府のなすところは暫く監視する事となつた

抗議の筋違ひを外相より駁撃
北鐵ソ聯人逮捕事件

【東京特電二十四日發】北鐵東部線蘇國從事員逮捕事件に關しモスクワ政府は日本政府に抗議し來たつたが右は事件に日本政府が關與し居ることを前提とし且つ北鐵會議と關聯せるものとなす點に於て帝國政府の到底默過し得ざる處である、即ち右逮捕事件は五月以來引續き行はれた東部線列車顛覆事件に關する陰謀の發覺による純然たる滿洲國の司法問題で適確なる證據物件を擧げられ事態極めて明白となつてゐる、依つて帝國政府は蘇國の抗議は全く筋違ひで日本を誣ゆるも甚だしいものであるから廣田外相はユレニエフ大使に日本の立場を説明し反省を求むる筈である

ルデイ局長の獨斷專行ぶり
逮捕從業員後任補充

【ハルビン二十四日發國通】我方官憲が北鐵列車事件の犯人として赤系從業員を檢擧するや北鐵管理局長ルデイは又復獨斷的にその後任を任命したので滿洲國側はソ聯の獨斷專行に極度に憤慨してゐる

ソ聯資格審査
聯盟加入條件

【東京特電二十五日發】パリ來電ソ聯の國際聯盟加入に對し聯盟は資格審査をなすべきかこれを省くべきかにつきソ聯の國情から見て問題であるので總會に先ち九月七日の理事會でこれを決定すると

拓務案に變更はない
拓務省の辯明

【東京特電二十五日發】在滿機關拓務省案を一部變更し政務總長をやめ外事、管理の二局長を置き外交、行政を管掌すること及び委員會の組織内容を變更し首相直屬の諮問機關とする等頻に變更説が流布されてゐるが拓務當局は絶對に否認しかくの如き變更等一切なく既定案の通り確定的に閣議を要求してゐるのである

米穀根本對策調査會

【東京二十五日發國通】米穀根本對策調査會は愈々來月中旬には開催の運びとなるに至つたが、農林省では之に先だち來月上旬米穀顧問會議を開き農林省原案を提示し意見の開陳を求め農林省として最後の肚を決定し調査會に諮問案として附議する事となる模樣である

憲法で保障せよ
〃マンチエスター産を買へ〃
同地會議所の決議

【東京二十四日發國通】在リバプール野田領事よりの報告によればマンチエスター商業會議所は去る七月二十三日同商業會議所の臨時特別總會を開いた結果

今後制定さるべき印度の憲法中に英國の對印綿織物貿易に對する明瞭的確なる保障を挿入し該貿易の存續及び印度綿業者の合理的諒解を存續せしむる事の極めて緊要なる事を特に英國政府に警告するとの決議を滿場一致可決した

ランカシヤが何故斯くの如く對印綿織物貿易の確保に就き焦慮せねばならぬかの理由は該總會に於て強硬派が爲した演説の中にこれを窺知することが出來る

即ち新憲法の下に於て印度の政權は早晩印度國民會議派の掌中に歸せざるを得ない故に同黨派が一度印度政權を握るに至らば彼等の從來の主張より見て先づ第一に印度における英國の經濟的命脈を絶つの擧に出づるは必然の理である故に恒久的拘束力を有する憲法に印度に於けるランカシヤ綿業の維持及び發展を保障せしむる箇條を挿入する事が絶對に必要であるとなして居る

英國がこのランカシヤの要求を如何に取捌くかは最も興味を以て見られて居る

心點
死期を早めた恪勤精勵
故栗原鑑司氏

◇…滿鐵中央試驗所長として、滿洲事變以來の多事な滿洲工業界の指導者だつた栗原鑑司博士も、胃癌で二十五日朝長逝した。

◇…故博士は極めて責任觀念の強い人で病氣を押し切つて出社勵精したことが、胃癌の發見をおくらせ、死期を早めた原因をなした。

◇…珍しい寛容な人情味にあふれた人で、中央試驗所員が皆さんを心配して毎日氷柱を屆けると三等室の入院患者は何人も一室に居るぢやないか、それを思ふと扇風機をかけて居ることだけでも濟まないと思つてゐるのだから氷柱を立てるのは折角だがやめて欲しいとて遂に氷柱を立てさせなかつた。

◇…「折角見舞に來てくれたのに申譯ないから」とて苦しみに堪へながら最後まで面會謝絶にすることを許さなかつたことこそ、死ぬ前日、枕頭で令孃たちが啜り泣くのを見て「生死は天命だ、決して泣くのではない」と諭したなど人間栗原の偉さを、親近者は今更のやうに思ひ出してゐる

駐佛大使館に極左派の抗議書
在佛ソ聯擁護實行委員會から

【東京二十五日發國通】二十五日在パリ三谷代理大使より外務省着電に依れば去る八月二十一日パリの我大使館に一團體が押寄せ代表者數十名が抗議文を突つけんとしたがフランスの巡査が阻止して事態無きを得たところ二十三日にはソ聯邦擁護實行委員會なる名稱に於いて三谷代理大使宛書面を以て左の如き抗議文を送つて來た、右委員會は極左派に屬する二十一團體八十三萬の會員を擁する結社で抗議文の内には左の如く述べてゐる

フランスの勞働者は日本の侵略的行動に對し飽まで反抗し日滿兩國に於て現在日本の帝國主義と抗爭しつゝあるものに對して深甚なる敬意を表す我らは即日フランス國内に亘つて日本政府反對の運動を始める事を警告せんとするものだ

更に右代表は佛國外務省に對しフランス政府が日ソ問題に關與して極東平和維持に努めんことを陳情したが、右は東歐ロカルノ協定の成立或は蘇國の聯盟加入問題が具體化せんとしてゐる折柄蘇聯の覺手に踊る一派で此の運動を起すに至つたものと見られ我外務當局は日本が聯盟脫退直後ニューヨーク、パリ其他各地に於いて左翼連中の日本攻撃運動が激化した事があるので之等第三インターナショナルの行動には充分監視することになつてゐると語つた

藍衣社清黨運動
大幹部ごころを廬山に監禁
蔣介石氏彈壓斷行

【南京廿四日發國通】蔣介石氏は今回その指導を以つて任ずる藍衣社に對し一切の活動停止を嚴命すると共に藍衣社の大幹部たる賀衷寒（國民政府訓練總幹部國民教育處長）以下十七名を廬山に監禁した、蔣介石氏は藍衣社が最近その勢力の増大に伴ひ内紛發生黨中黨を成して勢力爭ひの爲には立黨の精神國家觀念を忘却し統制全く亂れるに至つたので今回清黨の意味に於て大鉈を揮ふに至つたものであると

六千哩無着陸飛行
ハワイからニューファウンドランド間

【東京特電二十五日發】ホノルル來電デイリー大尉モンテイ・メイソンの二飛行家は九月ハワイよりニューファウンドランドまで六千三百哩の無着陸飛行を決行すると

加州問題と同一でない
米政府の釋明

【東京特電二十四日發】ニューヨーク來電アリゾナ州排日に對し米國政府はさきに加州排日が起り法律設定まで進展し、日米關係を惡化した歴史に鑑みかくのごとき不祥事の再發せぬやう注意を拂つて居るが國務次官がアリゾナ知事に對し過激な行動をさらぬやう訓令したのは外國人に對する生命財産等の國際的權利を尊重せんとすることを第一とし、知事は十分な保障を與へたがなほ國務省は事態を重大視し注意深く監視して居る、排日は經濟的動機によるもので農村不況が擴大されたものと説明され加州の如く民族的意味を含まずこの點日本政府は十分諒解するだらうといつて居る、特に大統領は深き關心をもつて事件を注視して居る

〃〃〃アリゾナ事件
無事に收らん

【東京特電二十五日發】ロサンゼルス來電、アリゾナ排日米人の多くは檢事の取締りに委せて大勢は沈靜に歸した、フイニックスに行つた中村日本人副會長の歸來談によるも州の總選擧さへ濟めば法廷で合法的經營を立證し禁止を受けたものも事件を却下し無事に收まるだらうと

政治は權限外
純然たる經濟使節
訪日滿團長バンビー卿聲明

【ロンドン二十四日發國通】英國産業聯盟の民衆視察團は愈々近く出發することゝなつたが團長バーンビー卿は二十四日モーニングポスト紙に書翰を寄せ視察團の使命が政治問題とは全然無關係なることを強調して左の如く述べてゐる

余は今回英國産業聯盟の視察團を率ゐて日滿兩國を訪問することになつた今回の視察團は政治問題には全然關係せず政治問題は全くその權限外である、視察團は全然非公式な資格で商用に兼ねて日滿兩國に於ける實業家の有力者と親しく接觸しようといふに外ならない

英産業聯盟滿洲視察團一行
十月十三日桑港發

【ロンドン二十四日發國通】日英兩國經濟接近の重要使命を擔ふ産業經濟聯盟視察團は愈々ロンドンを出發米大陸經由で日本に赴く事となつたバーンビー卿は二十五日エンプレス・オブ・ブリテン號で加奈陀に赴きチャールス、セリグマン、ガイロコック、ジュリアンピゴット諸氏は世話役滿洲國政府顧問アーサーエドワード氏夫妻と共に二十九日マジエステイック號で米國に向ふ一行は桑港で勢揃ひの上十月十三日龍田丸で日本に向ふ豫定である

〃歐洲國際危機來〃
ムツソリーニ首相演説
伊陸軍大演習終了

【ボローニア（イタリー）二十四日發國通】今年夏北伊ロンバルジア平原を背景にして行はれたイタリー陸軍大演習は二十四日を以て完了、旬日に亘つて全軍を統監したムツソリーニ首相は同日演習參加の將官及ドイツ、ユーゴースラヴイア等の觀戰武官を前にして得意の熱辯を振ひ戰爭の危機切迫を強調して左の如く演説した

戰爭を望むものは誰もゐないが戰雲は現に歐洲の天地に漲つて何時爆發するか判らない我々は明日のために戰爭の準備をするのではなく將に今日のために戰ひの準備を整へねばならぬドルフス首相の暗殺を契機として起つた困難なる情勢は恰も世界大戰の勃發した一九一四年當時の情勢を彷彿させた伊太利は情勢の急迫を察知して直に軍隊を國境方面に集結し辛うじて戰爭の勃發を避けることが出來た、國家が興るのも亡びるのも一にこの軍事的な團結の強弱による、召集令が下つた時全伊太利國民は一となつて祖國のために奮起せねばならぬ

極東醫學大會
十月一日南京で

【上海二十五日發國通】極東醫學大會は來る十月一日より一週間極東諸國代表者參加して南京に開催されることゝなつた日本からは斯界の權威者十數名參加するが當地自然科學研究所からも橫手所長以下數名參加の筈

石井所長歸任

滿鐵上海事務所長石井成一氏は在連四十日、本社と事務上の打合せをなし、二十五日出帆の大連丸で同所員小川愛次郞氏帶同歸任の途に就いたが、上海方面の排日空氣鎭靜と共に最近中支の事業家にして滿鐵の援助を乞ふもの漸く増加して來てゐる折柄で同氏の歸任と共に滿鐵の中央支那進展は劃期的發展をなす可く一般の注目を惹いてゐる

海軍辭令

【東京二十五日發國通】本日左の如く發令された

襟裳特務艦長 大佐 畠山耕一郎
呉鎭守府附被仰付 呉工廠潛水艦部員 中佐 小林三郎
補襟裳特務艦長 早鞆特務艦長 中佐 中村未雄
補隱戸特務艦長 隱戸特務艦長 中佐 大塚寛
補早鞆特務艦長

人事

▲ミハイロフ氏（大連駐在蘇聯領事）二十五日午後四時二十分發列車で北行
▲ゴーマン氏（マンチユリア・デーリー・ニユース主筆）同上
▲寺島頼三氏（辯護士）同上
▲西川總一氏（鐵路總局工務處長）同歸任
▲中村謙介氏（滿洲土建協會顧問）同上
▲矢田七太郞氏（滿洲國參議）二十五日午後四時四十分着列車で來連

大袈裟小觀

米國の獨裁化は注意すべき傾向だが愈々政府機關の通信社を新設する▲現在政府機關でなくても、相當我田引水の通信があるのだから、政府機關となれば更に目覺しいものが出來やう▲併しそれだけ政府の意思も相分つて却て結構なこともある▲アリゾナ州の邦人農夫排斥、不況の結果の經濟問題たるに相違ない▲但し多數人の暴力を以て排斥せんとするは不埒極まる、米政府では、暴力は禁じ、法律問題として取り扱ふといふが、法官とても感情に拙ぜられるから當にはならぬ▲北鐵蘇聯從業員逮捕されて、日本に抗議す▲蘇聯は一體北鐵の賣却も日本に申込んだのだつた、滿蘇交渉になると日本に難癖を縺んだ▲何でも日本に持つて來る所、日滿不可分の認識が餘り徹底し過ぎる▲尤もフランスの財閥でも、イギリスの實業團でも、事の實際に關する時には、必ず日滿不可分を認めて來る▲此認識は、日本以上で、日本で餘り獨立健實ないふと、嘘吐くのでないかと思ふだらう▲富士川口遊の底に、古代人築造の機が現れた、此研究刮目見るべし。

安東水災の裏に美談の數々

寢食家人を捨て、公的機關を復舊

天難を克服した 郵便電々局員

【安東】[illegible]でには未曾有の天難を克服し終せた、ところがその後が大變で新聞電報電話が平日に數十倍してゐるのみならず市中一般の見舞ひと返電、商業上の照會電報やらで十九、二十、二十一日と息もつげぬ忙しさは傍の見る目も痛ましいほどであつた

郵便局ではあの危急な際金井局長の指揮で全局員善闘し沙河鎭南北行郵便物の處理に大童に努力

したがわけても稱賛されてゐるのは金井局長の善處に依つて大連の簡易保險健康相談所の救護班が逸早く乘込んだことである坂口醫學士、山口書記その他看護婦の一行が安東に着いたのは二十日の朝で外部からの救護班では恐らく先驅であつた、なほ同救護班が診察した患者は總計二百九十四名で六道溝製紙會社方面は最もその恩惠に浴し感謝してゐる

自ら激流に飛込み 非常繩で多數救助

勇敢な滿鐵消防隊員

【安東】[illegible]失した家は小山のやうに折重なつて縣前橋に引つ掛かり家と共に流された滿人は必死に救ひを求めてゐたところ前記消防隊の宗像氏及び内田德三郎、張志賢、馬維銘、林基憲、孫表尊、王俗珍は宗像氏の指揮に從つて身命を捨てゝ激浪に飛込み非常繩を投げ與へて多數の滿人を救ひ上げたものである

この勇敢な消防隊員の行動を岸田區長の詳細な報告によつて知つた島地方事務所長は「滿鐵消防隊」の名譽として近く滿鐵本社に前記諸勇士の表彰を申告する筈である

安東附屬地の水災被害數

二十四日全部を發表

【安東】安東附屬地の水災被害については地方事務所は全市の區長に依囑して損害調査を急いでゐたが廿四日全部の報告を纏め左の如く發表した（數字は二十三日現在）

浸水家屋

内地人	九一八戸
朝鮮人	二二九〇戸
滿洲人	四四二七戸
計	七六三五戸

流失倒潰家屋

内地人	二六戸
朝鮮人	八戸
滿洲人	一九三戸
計	二二七戸

負傷者

内地人	一八名
朝鮮人	一四名
滿洲人	五二名
計	八四名

（内鴨綠江製紙會社内地人十二名安東窯業會社鮮人二名、同滿人二十六名）

死亡

内地人	無し
朝鮮人	一名
滿洲人	五五名
計	五六名

（内安東窯業會社鮮人一名、同滿洲人九名）

行方不明 不詳

なほ隣接地鐵道用地の被害は次の如くである

沙河鎭 浸水内地人二五、朝鮮人一、滿洲人三六、計六〇戸

蛤蟆塘 浸水内地人一四、滿洲人三、計一七戸

五龍背 浸水内地人二、朝鮮人七、滿洲人六、計一五戸 五龍背驛前道路五間損壞、五龍橋兩袂破損、溫泉公園内の橋は全部破損

湯山城以北一帶は差したる被害は無かつた模樣である

水災の街に健氣な活動（遞信局救護班安東六道溝で）

羅災民救濟の 素人演藝大會

【鞍山】氣の毒なる安東の水害罹災民救濟のため當地有志間では今回水災義捐の素人演藝大會を開催入場料揚高全部をその救濟金として寄附することゝしたが、右演藝會は三十日午後六時より鞍樂館にて開催の筈で目下出演者を募集中であるが、希望者は二十八日正午まで鞍山日日又は支那料理よかろまで申込まれたいと

市民に見舞金

【本溪湖】慘澹たる安東の水害に對し地域隣接の關係上一層同情に堪へず本溪湖全在住者はこれに見舞金を贈るべく各關係者に於て取纏めることにした、尚婦人會も同樣の意味にて滿鮮人に古着類を贈るべく取纏め中である

ペスト防疫に 蘇家屯の會議

【奉天】通遼縣臥虎屯の東北八支里の地點にある後家子からの調査報告によれば、同村は土壁を以て圍まれたる戸數十三、人口一二六名の部落にて本月初旬よりペスト患者の續發をみ現在迄（廿一日）の死亡者十六名患者四名である、尚ほ二十三日午前十一時より鄭家屯に於ては關係機關參集防疫會議の結果

一、城門及遼河の渡場に於ける檢疫

二、城内の檢病病戸口調査を絶えず行ふ

三、鼠の驅除

四、市内に豫防接種

五、活動、芝居その他一切の集合禁止及二週間の學校休學

を決議し、即日實施萬全を期してゐる

鞍山の大ホール 突如實現難

地事、製鋼所の狼狽

【鞍山】學校の講堂以外に市民集會の場所を持たぬ鞍山市民の不便を緩和すべくかねて公會堂代りの建物としてその建設を計畫されてゐた當地滿鐵社員倶樂部の大ホール建設問題は過般森地方事務所長や中山昭和製鋼所總務部長等の熱心なる努力に依つて滿鐵本社でも大體に於てこれを明十年度に於て製鋼所と協力經費八萬圓を以つて實現する由傳へられてゐたが、最近の豫算査定結果に依れば意外にも暗礁に乘り上げて實現難を傳へらるゝに至り地事及製鋼所の狼狽は勿論折角明年こそはと大いに實現を期待してゐた市民一般の落膽一方ならぬものあり場合に依つては請願運動にも出でん形勢であるが、森所長を訪へば語る

いやまだそう定まつたわけでもないので引き續き要請中だ、當所としては地方事務所に代へてもと思つてゐるのだが店子の關係でそうも出來ぬが是非成功したい考へである

榊組現場に 二人組强盜

【撫順】二十四日午後五時頃撫順古城子榊組現場事務所に二名組ピストル强盜現はれ、急報により撫順署よりトラック隊が急行、これと應戰し遂に逮捕した目下嚴重取調べ中である

"家主の慾張り"故に 家屋を失ふ細民層

奉天に借家紛爭續出

【奉天】伸びる奉天に住宅緩和策として雨後の筍の如くアパートが新築されつゝあるがアパート改築前居住者のアパート改築後の居住問題は屢々問題にされ、それに伴ふ惡家主膺懲の聲は到る所に聞かされるが松島町三五番地伊豫組住宅に居住してゐた店子より保安係に對し「どうにかして下さい」と歎願狀を提出して來た、それに依ると

最初松島町峰方住宅は十八圓—二十二圓の家賃であつたが去る三月一日アパート新築を理由に明渡しを要求され、五月末四十戸二百名は家屋拂底の折にも拘はらず家を出たがその際峰氏は小森清次氏を代理人として

一、前居住者には新築後優先權を與へる

一、家賃は倍額五六十圓程度とし敷金三百圓とす

一、竣工は七十日とし八月中旬又降雨あれば九月中旬となる見込み

その下に立退いた、何しろ家屋の無い時とて十二戸四十名は若松町四十六に伊豫組が建てた一時バラックに移つたがこゝは衞生設備はなく上、下水道なくそのために病人續出し更に雨降りには子供は通學出來ぬと云ふ狀態で困窮してゐた、かくて本月末漸くアパートも改築されヤレくと思つて聞いて見ると敷金は五百圓から八百圓に昇り十八圓だつた家が百七圓、廿五圓のが百二十七圓とべラ棒に高く最初の小森氏との協定が違ふので若松町にゐる十二戸及びその他はどうしようもなく抗議すれば不服なら入るなと突ぱねられると云ふ有樣に、この際

一、市場會社の建物と等しく坪割計算にして欲しい

一、この家の家内の諸設備が借家人負擔となつてゐるのを家主負擔にして欲しい

と云ふ事を保安係に書類を以つて泣きついて來たものである

最近結氷期を控へて細民階級は住宅難に喘ぎさりとて新築家屋は餘りにも高價であり家主横暴の聲があがりつゝある

水沒面積增加に 排水運河を新設

林甸縣で具體案作成

【チチハル】北滿には所謂尻無河が多い關係上、雨季ともなれば河川の氾濫著るしく、殊に小興安嶺より源を發する坪裕爾河は通北、克東、克山、富裕を經て林甸縣内に至り濫れを止めてゐるため、林甸縣内一帶は年々水沒面積が增大し、現在では約六千町歩にわたつて水沒してゐる悲慘な狀態にありこのまゝ放置すれば全縣水沒する日も遠からず、同縣當局では前途を重大視し、その對策として排水用運河を設くべく江省縣長會議に具體案を提出したが、省當局にても捨て置かれずとなし目下中央に許可申請中である

奉天小學兒童の 收容難は緩和

新築增築が續々完成

【奉天】人口增加と共に奉天における兒童數は每年激增し一時は各小學校共收容し切れぬ狀態にあつたので、滿鐵當局では市民側の要望により小學校の新築と增築をなすことゝなり、目下第七小學校を彌生町南端に新築中で又加茂、平安各小學校の增築を行つてゐるが第七小學校は本年十一月中に、加茂、平安兩小學校の增築は十月までに何れも完成の豫定である

現在奉天の兒童は六千三百人あり之を百二十四學級に收容し更に轉校その他で入學するものは全部平安小學校に入れ新築、增築が終るまでの一時的對策とし てゐるが之が完成と共に第七小學校には平安小學校からその他增築小學校には夫々兒童の入れ換へをなすことゝなつてゐる、

この新增築で廿六學級も一時に增加するので、收容難であつた小學兒童の收容も大いに緩和され今後兒童が殖えても先づ大丈夫と見られてゐる

なほ明年度には更に第八小學校新築申請中で收容難となる模樣があれば滿鐵當局も新築する意向であるから、奉天の兒童收容難は全く一掃されたと云つてもよい

支局主催野球 續く雨で延期

【營口】營口全市の興味の中心となれる滿日營口支局主催の滿實滿三大チームの軟式野球リーグ戰は二十一日第一回戰滿鐵對實業の試合でトップを切る筈であつたが、折惡く廿日の豪雨にグラウンドの浸水甚だしく主催者側はファンの待望を充たさんと經費を吝まず多數の人夫を掛けて排水と地均しに極力手配を盡し漸く手を放れんとするや又復雨となり降雨の隙間を見て排水を爲し乾地を早くせんと焦躁し全力を注いでゐるが、次から次ぎと降る雨に止むなく主催者側と實滿の幹部と協定し天候の恢復とグランドの完全に乾く迄延期することゝした

遼陽の野球戰

【遼陽】遼陽軟式野球の金光堂寄贈優勝旗爭奪戰は二十三日から白塔公園グラウンドで開始し二十六日で第一回戰を終り、二回戰、準優勝戰となり九月二日決勝戰を行ふ豫定であるが、出場チームは電郵、驛、天狗、地事、市中、森山組、滿紡、警察の八チームで第一日郵電對驛の試合は二對一で郵電軍の勝に歸した

都市對抗相撲 チチハル出場

【チチハル】來る九月十六日奉天國際グラウンドに於て舉行の第一回全滿都市對抗相撲大會に關し、チチハル相撲同好會にては二十一日午後三時より緊急幹事會を開催の結果、チチハル市を代表し敢然出場に決定し直に人選に着手する事となつたが、斯かる對抗競技にチチハル在留邦人が出場するのはこれを以て嚆矢とし、その成績を注目されてゐる

遼陽對抗相撲

【遼陽】遼陽と鞍山の素人相撲對抗競技は前二年共遼陽軍が優勝し優勝盃も遼陽側に保管され居り兩來滿洲事變の爲め中止されて居たが兩地同好者有志間に協議纏まり遼陽の秋祭である九月二日遼陽に於いて兩地から選手十人宛を出し競技會を催すべく準備中で遼陽側は警察署構内に土俵を設け二十四日から稽古を開始した

ペスト豫防に 貨物輸送の制限

四洮鐵路局が發表

【四平街】臥虎屯並に鄭家屯に再發して當地は素より四洮沿線在住者に一大脅威と衝動を與へてゐるが、一方防疫事務所に於ても傳染の擴大を防ぐべく發生地である鄭家屯に下車する旅客に對しては一ケ月間同地に足留めを命ずると共に、鐵路局は手小荷物及貨物輸送に左記の如き制限を附して取扱ふことゝなつた

一、鄭家屯、臥虎屯、兩驛發旅客（公務をもつて乘車する軍人、警察官及總局員を除く）の乘車並に小荷物及び貨物（軍需品を除く）にして生獸類、生毛及襤褸等の受託を停止す

二、泉溝、金寶屯間、通遼、白市間、玻璃山、開通間各驛に於ては小荷物及貨物（軍需品を除く）にして生獸類、生毛及襤褸等の受託を停止す

三、各驛に於て鄭家屯及臥虎屯驛着旅客に對し乘車券を發賣する場合は第一號の乘車制限を旅客に通告せしむ

四、各驛をして第一號及第二號の取扱制限を待合所に掲示せしむ

五、第二號所定區各驛より乘車する旅客に對しては嚴重なる防疫を實行せしむると共に列車内に於て檢診を實行す

六、鄭家屯驛構内に隔離用として貨車三輛を配給せり

滿電竹内係長 需要家を訪問

【鳳凰城】安東滿電支店竹内營業係長は當地出張所森山主任と共に二十三日當地を初め高麗門、湯山城の官公衙其の他を訪問し水害のため送電不能となつたについて需要家に對する鄭重なる挨拶を述ぶるところあつた

附屬地課税に 奉天商議陳情書

【奉天】既報、奉天商工會議所では二十四日午後三時から議員會を開催し滿洲國の附屬地邦人に對する課税問題につき協議をなし結局陳情書を作成の上總理、外務、拓務、陸軍、海軍各大臣、貴衆兩院議長、駐滿大使、軍司令官、奉天總領事、關東長官に對し發送することゝなつたがその陳情書は左の如し

滿洲國の現狀において治外法權撤廢は時期尚早と信ず、然るに近來治外法權の漸進的撤廢の一法として我が大使館において在留邦人の課税問題を論議せられ内々之が準備調査を進められつゝありと聞く、然るに在滿邦人の事業及投資は多年我國運發展の要求に應ずるものとして特に條約上の特權たる在留國の免税を基調として企畫經營し辛うじて其成績を維持しつゝあるもの多し、滿洲建國と共に國家完成の過程に從ひ地域的部分的等において漸次滿洲國の獨立發展を促進助成するの方策を進むることを辭むものにあらざるもこれが方法實行の時期と程度については最も愼重なる考慮を要するものと信ず、若し近時傳ふるが如き過重なる税率を劃一的に承認してその負擔に急激なる變化を來すが如きことあらば、多年培養せられたる邦人の事業は一朝にして根柢より破壞せられ滿洲建國は遂に邦人を驅つて滿洲より放逐する結果となるべきを憂慮す、依て將來萬一幾分の負擔を認むるの餘儀なき場合に於ても豫め各地商工團體に諮問せられ充分にその意見を尊重せらるべきものと信ずるに付き、我當局は宜しく此の重大なる影響を認識して最も愼重に善處せられんことを希望す

右本所議員會の決議に依り陳情候也

營口に養魚場

【營口】河北營口驛の近くに面積三萬坪許りの沼がある、これは灘池沼を養魚場となし河北驛の風致を增すべき計畫のもとに奉天鐵路局は費用を投じて實現せしめんと同局は滿鐵經濟調査部第二部に交渉し實地調査することゝし、鐵路局より產業股員湯瀨四郎氏、經調より高芝愛治氏等の出張となり去る十八日來營直に實地調査に着手したが、既に調査も終了に近づき養魚場の實現を見る筈である

現職警官に 金鵄勳章を傳達

大石橋警察署の名譽

【大石橋】大石橋警察署勤務巡查元第二師團野砲第二聯隊第二中隊野砲兵上等兵中原利七君が第二師團司令部より傳達方依命あつたので三浦署長より滿洲事變當時の戰功に基く金鵄勳章功七級勳八等白色桐葉章を拜領し現職警察官として無上の光榮に浴し大石橋警察署の名聲を中外に發揚した、三浦大石橋警察署長は二十五日の吉日を選び午前十時振武館に全署員を集合し正裝せる中原利七巡查の胸間に手づから名譽の金鵄勳章並に白色桐葉章を吊授し終つて

滿洲事變に際し幾多の戰鬪に參加して皇軍の威武を中外に發揚中にも昂々溪の戰鬪に於いて我れに數十倍する敵軍をなして再び起つ能はざる戰果を獲得したるは中原上等兵の獻身的殊勳亦偉大なりしと聞く今日此の榮えある金鵄勳章を拜領したる又故なきに非ず是れ本人は勿論中原家一家一門の榮譽とする所であると共に我大石橋警察署亦無上の名譽なりと謂ふべし幸ひ我等警察官として國家に職を奉ずる者今日の名譽を感銘し益々奉公の忠誠を誓ふべし

と訓授した（寫眞は名譽の勳章を拜領せし中原利七巡查）

行はれたが、氏は宮城縣本吉郡靜川村生で昭和五年一月仙臺野砲第二聯隊に入營同四月滿洲駐屯を命ぜられて海城〇〇隊に轉じ事變勃發と同時に多門師團に屬して出動大興江橋附近の大激戰を始めとし各地に轉戰して惡戰苦闘多大の勳功を立てた勇士で七年四月砲兵伍長となつて除隊關東廳巡查を拜命精勵恪勤の模範巡查として勤務中であるが燦然たる榮光の金鵄勳章を下賜され鴻恩の有難きに當時の苦闘をも打ち忘れて感泣してゐた

鞍山でも 傳達式

【鞍山】鞍山警察署小野田請願派出所勤務巡查安部德治氏（二七）は滿洲事變の勳功により今回金鵄勳章功七級勳六等を下賜されたので二十四日午前十時同署では長山署長以下署員列席の下に勳章傳達式が

總局に錄音器

着々整ふ設備

【奉天】鐵路總局では曩に滿洲で最初のデーリーグラフといふ錄音器を購入し文明の利器を利用大いに能率增進を意氣込んだが今度はフオト・スタフトといふ複寫器を購入し現品は九月中には到着する事となつて居る

之は凡ゆる出版物を速に複寫し得るもので滿洲では滿鐵試驗所に一個あるのみであるが三千八百圓のこの品物によれば重要書類或は書籍の複製はごく〳〵出來る筈で

今や總局は音の收錄と出版物の複製に關する機關を持つ事となり外に青寫眞器四千圓のもの二臺は十月中に到着する筈であり、局は事務上の諸設備に於ても其の完備に向ひつゝある

學生軍勝つ

對奉天劍道戰

【奉天】全日本學生聯盟對滿洲外奉天軍の劍道試合は武德會奉天支部主催の下に午後三時より秋町社員倶樂部に於いて高野、木村、篠原、宮澤、清水、守屋の六氏審判の下に舉行されたが、現役粒選りの學生軍に對し滿洲外又老巧なる選士を揃へ最初から火花散る接戰が行はれたが學生軍中堅の奮闘に奉天軍なおさへそのまゝ押して遂に十六點對十二點にて奉天軍惜敗す、閉戰五時十分

學生軍		奉天軍
淺川	〇—〇〇	中島
榊	〇〇—〇	三原
飯室	〇〇—	〇田中
杉本	—	〇〇八尋
鰹本	〇—	〇〇江副
佐藤	〇〇—	的場
齋藤	〇〇—	〇小原
井上	〇〇—	大久保
小野	—	〇〇石川
中山	〇〇—	手島
有田	〇—	〇〇川島
堀	〇〇—	坂本
渡邊	〇〇—	〇野田
園部	—	〇〇尾形
吉田	〇〇—	木野
大越	〇〇—	〇佐藤（宮）
金正	〇—	〇〇湯田
宮田	〇〇—	岩崎
眞方	〇〇—	〇和田
宮内	〇〇—	佐藤（勝）
久林	〇—	〇〇野上
廣澤	〇〇—	久元
並木	—	〇〇小川
小松崎	—	〇〇金澤
中村	〇〇—	〇鴇野澤
小牧	—	〇〇甲田
（副）大野	〇〇—	〇山口
（大）酒匂	〇〇—	安齊

待機實に十日間 討匪戰に新機軸

智慧比べ警察の勝ち

【チチハル】警察と匪賊が智慧較べの結果、遂に警察に凱歌が奏せられ、黑龍江省の討匪に新機軸をひらいたといふ朗かなニュース

梅本克東縣警務指導官は從來の討匪行に於て匪賊の逃足早く幾度か長蛇を逸した苦き經驗に鑑み研究の結果彼等が週期的に移動する狀況及び足溜備所を調査して奇襲する所謂「待伏戰法」を案出し、その試驗をなすべく去る八日以來通北、拜泉縣境の民家に警察隊を潛伏せしめ、各地に伏兵を置いて執拗に待機すること實に十日、十七日夜に至り黑虎、双山の合流匪約五十名はそれとも知らず移動してきたので、十八日未明彼等の寢込みを急襲し之を攻擊の上、狼狽して遁走するのを拜泉縣貞字加荒に追ひつめ、激戰の結果遂に潰滅して多大の成果を收めたが、この戰鬪により同地方の殘匪は殆ど潰滅し今後は各縣にても新戰法により討匪すべく期待されてゐる

青年自殺未遂

（一）長崎縣北高來郡生れ松島町十二佐藤方杉山三次郎（二一）＝假名＝は十日程前同鄕の山本ミツノ＝假名＝と共に華やかな希望を抱いて來奉したが、案に相違の不景氣風に親戚もない男など使つてはくれなかつた、秋立ちそめゆく頃、悲哀は益々深く厭世的になり思ひつめた果二十四日午前一時頃ビールを飲みその勢ひで鎭痛劑を飮下したが死にきれず更に藥を買ひ求めに出たところを發見され同生病院に擔ぎ込まれ手當の結果漸く生命だけは取とめた

（二）今一人は山口縣大津郡生れ青葉町十三某菓子店加茂茂一（二〇）は廿三日午後十時頃自宅四疊半にて昇汞水を百瓦飮み自殺を企てたのを發見され稻葉町齋藤醫院に擔ぎ込まれたが生命は大丈夫らしい原因は最近店をよく休み主人に申譯ないと云つて居り十二日夜は泥醉の上喧嘩して前齒を折つた事もあり、二十一日五圓の金を借りその金で昇汞水六百瓦を買ひ求め百瓦を飮んだのであるが厭世自殺ではないかと見られてゐる

開通式舉行

【チチハル】最近竣工した平齊線江橋大鐵橋の開通式は水害のため延期中のところ、昨今著しく減水したので愈々來る二十六日午後二時より現場に於いて盛大なる開通式を舉行に決定したが、參列者のため同日チチハル驛より午前十一時二十分發洮南驛より午前七時五十分發の兩臨時列車を運行すると

會と催し

◇遼陽對蘇家屯大弓對抗競技 二十六日遼陽道場で

◇懷德縣公署戰病死者慰靈祭 廿四日午前十時自衞團前廣場にて

◇牛心臺屠殺鮮農慰靈祭 八月二十四日十二時半溪城鐵路牛心臺驛ホームにて

◇撫順炭礦殉職者慰靈祭 二十四日午前九時東公園御靈ケ岡追悼碑前にて

◇營口神の國運動特別講演會 二十八日午後七時半、滿鐵社員倶樂部にて（講師、東京中央會堂今井三郎牧師）

◇鞍山社員會主催錦州旅行 九月一、二日決行の豫定にて團員募集中

◇鞍山滿鐵社員會役員會 二十四日午後四時より倶樂部にて開催過般の大連に於ける各部會々況報告があつた

◇鞍山滿鐵箇所對抗庭球戰 九月上旬開催、參加箇所は地事、醫院、中學、高女、富士、大宮各校七組である

◇全鞍山排球大會 二十六日午前八時より井々寮前コートにて

各地人事

▲旅順衞戍病院傷病兵一五名 二十五日午後二時二〇分發にて內地へ

▲熊本縣教育視察團一行一〇名 二十五日來旅即日離旅

▲埼玉縣人滿洲視察團 廿名同上

▲平田淳氏（大石橋地方事務所地方係長）家族病氣廿二日奉天へ

▲小林才治氏（大石橋地方委員議長輸入組合理事）日滿懇談會出席のため二十三日新京へ、二十六日一二列車で歸石の豫定

▲大畑營口憲兵分隊長 巡閱のため二十四日一三六列車で來石、即日歸營

▲渡邊太平山驛長 事務引繼のため瓦房店へ即日歸太

▲山口十助氏（滿鐵々道部次長）新任挨拶のため二十五日十六列車で來石

▲大石橋軟式野球團一行 二十五日一二列車で瓦房店へ

▲清水海軍大佐（駐滿海軍部）二十四日來鞍

▲田村宜武少佐（關東軍特務部）同上

▲神鞭常孝氏（昭和製鋼常務）上京中の處二十四日朝歸鞍

▲奧平廣直氏（滿電鞍山支店長）二十三日夜行にて赴連

▲長井次郎氏（鞍山地委議長）二十三日新京へ

▲山中繁雄氏（滿洲輸組聯合會理事長）二十三日來遼、午後二時發はとで北行

▲十河信二氏（前滿鐵理事）二十八日來鞍、製鋼所視察の上、湯崗子にて製鋼所幹部の送別宴を受け赴連の豫定

▲大藏公望男（元滿鐵理事）二十七日來鞍の豫定

家庭

"小學生"の不良化 著しく殖えた

尋常五、六年の男の子に多い ご家庭の注意を促す

この頃不良少年少女――特に小學生で萬引等隨分大膽な惡い事をする少年が著るしく殖えたやうです。以前は文房具店、本屋デパートなどの萬引といふと大がい中學生でしたが、近年は却て尋常五、六年位の男の子に多くなりました。中等學生にもなると保護者側でも相當注意しますし、殊に最近では各學校に訓育主任なども置かれてなり、惡事に對する制裁も隨分嚴しくなつた結果自然生徒の方でも自重するやうになつたのでせう。例年

夏休 みに多い海水浴場やキャンプ生活などを中心とする男女學生のいまはしい風紀問題等も今年は豫め中等學校の先生方の打合せ等があつて用意周到に監視され、一方家庭に對しても嚴しすぎる位の種々の注意や禁制を與へられてゐた爲めに、ほとんど一つもかういふ事件を惹起さなかつた。ところが小學校ではかうした學校側の監視など殆どなく、夏休みは兩親の保護監督に任されてゐる有樣ですし、兩親の方では「未だほんの子供だから」といふ油斷がありますので、自然不良のきざしのある子供はとんでもない惡事の

誘惑 に陷るのです。殊に一ケ月の長いお休みでひまはあり氣はゆるんで來るし親達は久しぶりのお休みだからとてあんまり文句も云はないし、惡い癖のつくのには絶好の機會なのです。町へ行けば欲しいものがズラリと並んで所有慾をそゝりますし、海水浴場や納涼場、わけても盆踊りなどの奔放な氣分やみだらな有樣など見せつけられてはこの方面から考へても感じ易く批判力の發達しないこの頃の子供達によからう筈はありません。

時に は夏休中の子供の無聊を慰める爲(?)映畫館に連れて行く親も少くないのですから恐ります。今迄不良少年少女の辿つた徑路を見ても多くは映畫によつていろんな惡事や惰事を教へられてゐます。第一映畫館の雰圍氣そのものが教育的でありません。かうして最初は親に連れられて映畫館に出入りしたのが追々獨りでかくれて行くやうになり、いろんな惡いこと、色事など覺えて遂には手のつけられぬ不良少年少女になるのです。と申して唯「嚴しくあれ」といふのではありません。不良少年少女は

溺愛 と放任の家庭から出るのと反對に又嚴格一點張の家庭によく生れます。親の深い愛情と理解とによつて大切な子供をあやまらせることのないやう、さわやかな秋を迎へて親たちも充分心を引締める必要がありませう（大連署三牧不良少年係談）

流行より寧ろ個性美を

遙かに賢明な策

◇…貴女が若し個性的な容貌の持主だとしたら、ありふれた通りの流行を追はれるより、その獨特の個性美を發見してメーキャップの上に、服裝の上にそれを強調されることが遙かに賢明で又效果的であります。

◇…例へばこの寫眞のやうに幾分男性的なキツイ感じの方とか、日本のシネマ界でいふなら新興の桂珠子のやうな出島（額の眞正面の生え際）の極端に出た特徴のある額でしたら、平凡におとなしく額を圓く刺り込む代りに思ひ切つて出島の左右を刺り上げ無駄な後れ毛を除いて直線的な凹凸を作つてごらんなさい。で、おぐしは斷髮でしたらシングルカットのオールバックによるか、日本人でしたら出島の直ぐわきから斜に一直線に分けて兩耳を出してピッタリ撫でつけること、ウエーヴやカールなど勿論邪魔です。

◇…メーキャップは幾分キツイ感じで結構、洋服はシムプルな直線的なデザインに限ります。長いおぐしでしたら額をなるべく隱さないやう、そしてピンの線に幾分やはらか味を持たせれば和服にだつてちよつとも可笑しくありません。額を刺る代りに毛拔でお脱きになれば一層スッキリ致します。（内田秀子）

"茶めし"は腐敗を防止する

陸軍糧秣本廠の研究完成

お茶の藥效に關しては番茶で眼を洗へば癒るとか、水蟲や「股くされ」には茶なかんでなすりつけておくと治るとか、咽喉の痛い時、風邪を引いた時は番茶で含嗽すれば治るとか、種々いはれてゐるが、これらを綜合し茶で飯を炊くとそのタンニン酸の作用によつて腐敗を防止するのではなからうかとあつて、東京深川の陸軍糧秣本廠で茶飯を研究中のところ、このほど漸くその一部が完成した。同研究による茶飯は飯の腐敗防止に非常なる效果をもち殊に番茶が最も大であつて煎茶、挽茶がこれに次ぎ、しかして番茶は煎茶の約五倍の腐敗抑制力をもつてゐると、これは恐らく茶の中に含まれてゐるタンニン酸のためであらうと信じられてゐるが、茶飯の炊き方は米の四パーセント程度の番茶を煎じた液で炊飯するので茶の量は米一斗に對し約百六十匁程度であると、なほ茶の量の多い程防腐力も增大するが茶飯はなるべく固く炊く必要がある、水分が多いと腐敗も自然早いといふ結果になるさうだ。

船暈と盲腸炎

その原因と豫防法

船暈といふものは如何なる原因によつて起るか、また、その豫防にはどうすればよいか、大連醫院耳鼻咽喉科醫學博士塚本寛氏は次のやうに語つた。

船暈 の直接の原因は船の動搖に基く事は、どの學者の意見も一致してゐる所です。船の動搖に就いて觀察すると三種がある。（一）は縱搖（ピッチング）（二）は横搖（ローリング）（三）はローリングとピッチングの混合型ピッチングがローリングよりも船暈を惹起し易いは一般に知られてゐる。然らば何故に船の動搖が船暈の原因となるか、船の動搖の際に見る船暈の成立機轉に對して主要原因をなすものは廣義における三半規官、前庭器の末梢性並に中樞性刺戟であると見做されてゐる他の原因としては消化器疾患、循環器疾患、神經系統の疾患、殊に

婦女 子における生殖器疾患等が擧げられる、殊に神經系統の中では迷走神經の過敏度が非常に關係がある。船暈の豫防法としては

（一）冷たい爽空氣に觸れる事（二）船室並にコリドールのペンキの惡臭を嗅がない樣にする事、事情の許す限り船室等の窓を開放することが必要である。（三）最も重要なことは船のピッチング、ローリングより逃れるため出來得る限り船の兩端を避け船の中央部に座席を取るのが宜しい（四）又船が動搖し始めると臥位を取るのが非常によく臥位を取る際にも注意して船の前後軸と身體の長軸とが直交する樣にするのが理想的である其の理由は船のピッチングを水平半規官のみに作用させて、船暈を起し易い前後垂直半規官を成るべく刺戟しない樣にする目的である。（五）其の他喫煙の量を減じ、食物の量も控へ目にするのが宜しい。（六）藥品として種々のものが坊間に販賣されてゐるが其の劑はアトロピンで、時により偉效を奏する事がある。強烈なアルコール劑ブランデー、ウイスキイ、コンニヤク等の少量試みるも一法である。

終り にこれは私個人の考へであるが、大洋航海の際には非常に急性盲腸炎の患者が續發する事で、これはどうも船暈と密接な關係がある樣に思はれてならない。

便所蟲封じ

お便所の蟲封じにはシエンカ燐素が效果百パーセントですがご家庭向には多少高價すぎますから、これの代用には重油がよい、デシン、クレゾール、クレシン、石油乳劑等效めがないといふが卽座に死なゝくても漸次效果があるものです。

家庭顧問

役にたゝぬ銀行株券 どうしたら私の物になるか

【問】昭和六年三月某銀行株百株を仲介人の手を經て買取りました、勿論名義人の委任狀を附けてあります（讓受人名白地式）其年六月配當金を受取る爲に銀行に持參せし處委任狀の印鑑が相違して居るとて配當を受取る事が出來ませんでした。よつて直に日本に在る本人に其旨通知せし處本人より「右株券はYNに讓渡せし故配當金を同人に御支拂乞ふ」との手紙が參りそれによつて六月の配當金丈けは受取りました。然るに次回の配當期に於て銀行は矢張り印鑑が相違してゐるの理由で配當金を支拂つてくれません、六月の配當金に對しては名義人よりの手紙に依つて支拂つたが其後の配當金に就て何等の通知もないといふのが支拂つてくれぬ理由であります。日本の本人に照會致しましたが本人及家族一同共全然行方不明であります。從つて昭和六年下半期からの配當金は全然受取らず其儘になつてゐます、如何樣の方法を採つたら此の株が確實に私の物になりませうか、名義人も仲介人も勿論決して惡い意味で印鑑を違へたのではありません（安東縣YN生）

便法はある かうすればよい

【答】貴下が第三者に對する債務の履行を擔保する爲め其株式に對して質權を設定して而も債務を辨濟しないときは債權者は競賣法第三條に依つて該株式の競賣を申請します、執達吏競賣の結果競落人は民事訴訟法第五八二條に依り執行裁判所（在安東日本領事館）に對して競落人の爲めに該株式の名義書換に關し株式名義人並に債務者に代り必要なる陳述を爲す資格を在安東日本領事館執達吏事務取扱伺某に附與せられたき申請をするのです、裁判所より其命令書正本の下附を受けたときは競落人は其正本を添附し執達吏と連署の上會社（本件の銀行）に對して株主名簿及株券の名義書換の請求をなすればよろしい、此場合債務者である貴下が一面該株式を競落することは法律上支障ありませぬ（寺島由松）

學藝

滿洲の"アイヌ" 赫哲（ゴルチ）族を語る【二】

吉林にて　有岡生

冬は見渡す限りの氷原と、夏はツンドラのそれにも似た濕地に蔽はれた吉林省最東北端樺遠縣の黒龍江、松花江、ウスリー江合流點卽ちハバロフスクの對岸に住む僅か三百に足らぬ純滿洲原始族、今なほ我がアイヌ族と相通ずる幾多の習慣と生活樣式を續けて居る赫哲族の名が過般の大政治工作班の手で始めてこの現世に靡された。

結氷すれば魚を獲り、結氷すれば狩獵に生計をたてつゝ亡んで行く彼等民族の興亡こそは北斗の瞬にも似た儚い一片の哀詩である。由來醫藥を知らぬ不潔極まる彼等は年々瘟疫に亡んで行くと言ふ。

△

歷史と年齡の全く無い彼等の往昔は今調べる手段もない。二百年前黒龍江省から移り住んだツングース系の赫哲族は宣統二年（我が明治四十二年）の怪しげな調査に依れば男女約七千と算されて居るが、彼等民族は光緒元年（一八七五年）滿洲封建政策が完全に解かれると共に殺到した先天的侵民漢族の壓迫とウスリー鐵道の開通に依り漸次北遷し、そして滅亡して行つたのである。

滅亡の大きな原因としては瘟病の外にも一つ河岸にのみ住んで山中に住む事を知らぬ彼等の大部分は雨期三大江の大氾濫に全部の大半が水浸りとなり溺死するのが大きなパーセンテージを占めて居る。通常彼等は老毛子と稱ばれ、撫遠縣等の河岸に住む者は魚皮韃子と呼ばれて居る。一部は今なほ露領にも散在して居る。

統計から見て吉林省第一の平和郷撫遠に住む彼等の性質は極めて濃厚慈愛に富み質朴で殺伐の氣風は全くない。

△

家屋の建造を知らなかつた彼等は草屋根を作り、零下六十度を下る寒さと濕地化す地上に幾千年かの星霜を送り、そして遁へたのである。然し根強い漢族の侵略政策は、彼等に枉を教へ、坑を造らして現在では全く滿人化して居る。衣服は鹿包子の皮を着、鞋は魚皮で作つたものを穿ちて居り、特にその鞋の如き、しなやかな鮭の皮を使つて超モダーンを誇つて居る。

顴骨高く鼻の低い顔面扁平な彼等特有の御面相が煙を吐く圖は實に古典的グロ味タップリで、喫煙阿片吸飲、燒酒等々の惡癖を指導な侵略政策の武器とした漢族の侵潤力は三歳の童子に至る迄ヤニ臭い煙管の醍醐味を徹底せしめて居る。

食物は魚肉、獸肉などの粳食して居たが、彼等の偉大な指導官は彼等に小米、包米の味を授けた。

△

彼等の名に腰巻、手足は元より幾多風變りな習慣の內、最も面白いのは姓名である。こゝでは如何なる姓名判斷者も尻ッぽを卷いてしまふ。彼等の世界でいへば鉛筆、新聞紙、疊なんどはお茶の子さいさいの部である。小兒が生れて最初に振つたものが直にその名前となる。然し彼等も今は戸口調査に不便だとて姓名を附すべく強制され、しぶしぶながら「一郎さん」「花子さん」と呼び合つて居る。

紫色をこよなく愛好する彼等の處女達は、髮を頂きに結れ、魚皮製の長い襯衣に皮で花模樣を附し裾に錢、貝等を以て裝飾した晴着に朝鮮語に似た黒斤語でアガ（兄）さんと彼等最低なモボを惱殺する圖は、恐ろしく時代離れのしたものだらう。【寫眞說明・中央の大きな人物が赫哲人・後方は滿人・後の家屋は彼等の住居】

新刊紹介

小閑集（山本實彥著）著者は改造社々長、全卷を貫く眞劍な執筆態度は單なる隨筆集と異なり讀む人に迫り打つ、人に對しても自然に對しても張りきつた情熱が尊い濃性となつて著者の詩人的情懷と文明批判眼とが展開され盛夏涼風の感がある（發行所東京芝區新橋七ノ一二改造社、價一圓八十錢）

英譯滿洲國年鑑（一九三四年版）西曆一九三四年大滿洲帝國が東洋の一角に姿を現はすに至つてこゝに更めて全世界の視聽を集めるやうになり、對内的のみならず對外的に新帝國の全貌を全世界に正確、且つ妥當的なる認識を必要とする時、本書が出版されたことは實に欣快に堪へない。その內容は全く年鑑としての形式により新帝國の行財政より外交、軍事、宗教、教育、司法、產業、通貨、交通、通信に至るまで、すべてを網羅して餘すところのないものである、とかく認識を誤り勝ちなる外國人に對する縲針儀として推賞したい（發行所東京麴町區東亞經濟調査局、價十二圓）

講演（二百六十二輯）「事業に對する所見と希望を語る」小林一三（發行所東京日本橋區通一丁目四東京講演會、價四十錢）

教育女性（八月號）發行所東京神田區一ツ橋通町三〇帝國教育會內全國小學校聯合女教員會、價十錢）

快走船（ヨット）と煙草（タバコ）（上）

深尾須磨子

みづから設計した眞紅のヨットを戀人と名づけて、それを心ゆくばかり紺青の地中海上に操縱したい揚句に自殺をするといふやうなモオパッサン情緒は、三原山が流行の自殺場になるやうな日本などでは一寸考へて見ることも出來ない夢の世界だ。

フランスあたりでヨットが巾をきかせてゐるのは、何といつても南フランスの海岸一帶である。特にジャン・レ・パンの海ときては、さながらヨットの繩張りといつた感じがする。同色に塗つた貸ヨットが奪ひ合ひの形で、その中には贅をきはめた自家用のヨットが華樂の帆を一ぱいに張つて、ポータブルがラヴェルのボレロを奏し、うつかりすると艇内ダンスさへはじまりさうな陽氣さだ。何といふにも入江以上に波しづかなジャンレ・パンの海では、ヨットは危ないもの、顚覆するもの、といつたやうな觀念は、それこそ描いて見ることも出來ない。そのまた操縱法ときては實にお手にいつたもので、從つて、安全さは幼稚園の子供が砂遊びをするのと同樣である。ヨットの形體や色彩の美しさもさすがに美の國フランス人風の凝りやうである。想像するさへ及び難なさ、いつそ恨めしいくらゐだ。

かつて私がかの地に滯在中、フランスの男友達に乘せて貰つたヨットは、自家用のスループ型で、船體は眞紅、帆は月見草色といふあざやかなものだつた。南フランスでヨットに乘る。極東日本の山國生れの私には、想像するだけでもかなり芝居氣の要ることだ。それが實際、あの薔薇色の朱子を敷きつめたやうな地中海で、まぎれもなくヨッチングときたのだから、その心地ときてはまさに形容の外である。

形容の外の歡喜が、見事に私から船醉ひ氣分といふものをさり去つてしまつた。事實、一寸渡船に乘つても醜態をさらけ出すことを請合ひの私が、あらうことか、心地よい涙の動搖に身を任せて、バンバンと鳴る帆の響きに口笛を合せ、片言のフランス語で大膽にも戲言を並べさへした。思へば空怖ろしいことだ。

しかもさうした現象たるや、もともとヨッチングに對する有頂天の喜びが私をさうさせたとはいへ實のところいま一つの力が船に弱い私を強いものにしてくれたのだ、といふことは出來ないものかしら。よくよく考へて見ると、どうもその時、私はひつきりなく煙草をふかしてゐたやうだから。さうだ。忘れもしない。あの濃紅色に縁で椰子の木が描かれた金屬製の罐いりのモナコの王子といふエヂプト卷を、私はまるで風の方向をはかるやうに、吹かし續けてはるり色の煙のゆくへを見まもつたものだ。要するにあの美しいニコチンの力が私を船醉ひから救つてくれたに違ひない。きつと。

スポーツ

第五回・全滿鐵 體育ボール大會雜感【下】

原田修三

體育ボール大會に出席して何時も愉悅を禁じ得ないことの一つに所謂老頭兒選手の出場があつた。大抵のチームには必ず一人、二人の所謂老頭兒を加へてゐる。殊に沿線地方からのチームには必ず一人、二人の所謂老頭兒を加へてゐる。口髭嚴しいのや、籬越しの月や、さては最近少くなつたが、光頭會幹部級所なる加へてゐるチームを見るのは、體育ボール本來の目的にふさはしく又實に微笑ましい情景である。所が最近段々とこの老頭兒選手が少くなりつゝあるやに感じられるのは遺憾に堪へない。各チームの技倆が進んで來れば勢ひ勝敗に重きを置く樣になり、勝たんが爲には能率の上らぬ老頭兒選手を敬遠せねばならなくなるといふ具合で、老頭兒選手は漸減の途を辿つてゐるのであらうと思はれる。然しながら筆者はこの體育ボール大會だけは何處までも勝敗の末に拘泥しないで、明朗にして健康な、哄笑と歡呼の裡にゲームそれ自體を樂しむといつた雰圍氣を持續させて行きたいものだと念願してゐるのである。この意味においても後述の通り本大會の大會規程を改正する必要があると思はれる。

×　×

大會規程改正の提唱

現行大會規程によれば、チームの組織單位を大體各課所又は係別に制限し全滿から集まつたチームを技倆によつてAB二部に別けて（本年より）各部を更に幾つかのグループにわけて各グループに於て夫々リーグ戰を行ひたる上最後の優勝を決すると云ふ方法を執つてゐる。然し乍ら此規程によれば、そのチーム組織單位が餘りに小區劃に過ぎる爲めチーム結成に相當の無理があり且つ開始後年月の經過した今日に於ては初心者チームと古いチームとの間に相當力量上の差異がつくこととなり、その爲めに勝敗の數が初めから歴然としてゐるとなると初心者チームの出場は段々少くなつて來るのは當然の歸結でなければならぬ。故に筆者は本大會を左の如く改組するやう提案する卽ち第一部はチームの出場單位を現行滿鐵社員會の聯合會單位とする現在二十有餘の聯合會から各々代表チームを選拔派遣することゝして決戰せしめる。かくすれば大連を除く沿線各地方は大體一地方一チームとなつて相當の强チームを編成し得ることゝなり第一部の試合は白熱するこ〔と〕であらう。第二部は從來通りとし、第一部に選拔された殘りのチームを糾合し特に初心者チームを集めることを主眼として行くことだ。筆者の所謂ゲーム其れ自體を樂しむ氣持ちを此の第二部で充分に發揮したいと思ふのである。斯くすれば第一部ではチームの組織範圍が廣くなり從つて强チームの編成が出來るから、技術的にも向上上達を期待し得られるばかりでなく、試合への興味も增し大會其のものの品位も向上することゝなると思はれる。第二部では强チームが居なければ初心者チームも出場し易くなり今よりももつと賑やかな大會となることであらうと想像せられる。斯くすることは一方においてはその所屬聯合會代表として輸贏を爭ひ、他方においては朗らかにゲームそれ自體をエンジョイするといふ一石二鳥の策では無からうか。敢て提案し大方の叱正を待つ。

×　×

競技規則改正の提唱

も一つ序で乍ら現行體育ボールのルール改正を提唱したい。元來現行の體育ボールは昭和四年此競技が創設された時其の當時の排球の神宮競技規則を簡略化して之に體育ボールと命名したのであるが、其後排球のルールは數次の改正を經て今日の標準規則を得たが吾が體育ボールだけは初心者の混亂を怖れて今日まで何等の改正を加へなかつた然るに今日の如く普及發達した上は、體育ボールもそのルールを排球の規則と同一にまで改正する必要があると思ふ。何となれば體育ボールも旣に一人前に成育して、本年はこの體育ボールから生れた鐵道工場チームが全日本排球選手權大會へ出場せんとしてゐる情勢にまで立到つてゐる今日である。然るに競技規則のみを依然として舊態に置くことはこの競技の進步を妨げる以外の何物でもないと思はれる。技倆の未熟な間は簡略化された判り易いルールが手つ取り早いが、今日の如く相當の進步を示した時代に到つては不便不都合が尠くない。速に此競技の親元である排球の水準までその規則を引上げるべきだと信ずる。

右二件を提案してこの項を終るに當り本大會に健闘した各チームの選手諸君の健康な敢し審判その他の役員として盡力された方々に對して深甚の謝意を表したい（完）

新進指切棋戰【其四】

平香交 香落番
五段 建部和歌夫
四段 梶一郎

【圖は五四歩迄の局面】

△七四歩　▲同歩　△四六角　▲九二玉
△八四歩　▲同歩　△七四飛　▲七三歩　△八四飛　▲八三歩　△八五飛　▲三三桂
累計四十八手
△建部氏持駒 ナシ

土居八段講評 建部君は此の機會を捉へ、七四歩以下敵玉の姿を惡くし、紛れを造つたのは好い、梶君の九二玉は已むを得ない、若し七三銀では七四飛、六四歩、七五飛と先を取られ三三桂と豫防すると七四歩と打たれて苦戰に陷る。

萩原七段解說 建部氏の四六角は、七四同飛では七三歩と打たれて七六飛、五三銀の順になつて八筋の歩の交換に次に八六飛と轉回して手數を費すので、四六角と出て敵が九二玉の時八四歩と突いて手順に七四飛より八四飛と轉回して歩を持つたのは巧妙な差し口である、梶氏の八四同歩は、七三銀では同角成、同桂、七四飛七二金、八四歩となつて桂頭に疵を生じて惡いのである、建部氏の八五飛は、二五飛廻りを狙ひ、敵に三三桂を強要して敵角の利きを消す含みで上手として申し分なく捌いてゐるのである。

日本棋院 春季大手合戰譜（十二局）

先　三段 蒲原繁治
　　初段 松林茂比古

制限時間各七時間（但し一分以内は切捨）

—【9】—

●六一へ十二　○六二ち十二
●六三ち十三　○六四に十五
●六五ほ十四　○六六よ十二
●六七た十二　○六八よ十四
●六九た十三　○七〇ろ 四
●七一ろ 十　○七二ろ十一
●七三よ十一　○七四か十一
●七五か十六　○七六わ十六
●七七り 三　○七八ぬ 三
●七九を 四　○八〇を 三
●一六一〇一七〇は所要時間各二分

百七十は後に黒百七十七、百七十九と出られて（ぬ二）の切りが出來るので小さかつた、百七十一のツギの方が（る七）の差込みもあつて大きい、此處は黒から打つとしても百七十九に出る位で、他に巧妙な手も無いところです

對局者の言葉（白）百七 所要時間累計（白 六時七分 黑 三時十九分）

ラヂオ 廿六日

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部

八・三〇（名古屋より）子供の時間ラヂオスケッチ「養老の瀧」＝岐阜縣養老郡養老の瀧より中繼＝岐阜童話研究會、岐阜縣養老郡高田小學校兒童

一一・五〇（大連より全日滿）講演「外蒙古の秘密境を語る」日本地理會理事布利秋（書間十分間演藝）

午後の部

〇・二〇（東京より）歌謠曲一、赤城の子守唄二、ふるさとの異人館、久保田正利、伴奏東京サロンオーケストラ

〇・三〇（東京より）琵琶原田種子

〇・四〇（東京より）壁帶模寫「吹き寄せ」友部欣四郎

〇・五〇（東京より）歌謠曲一、涙の子守唄二、ふるさとの異人館三、空は青いぞ、大杉榮三、伴奏東京サロンオーケストラ

一・〇〇（東京より）清元「道行思案餘」（おはん）淨瑠璃淸田禮子、三味線淸元延千登次

一・一〇（東京より）歌謠曲一、熊祭二、花のパラソル三、河原鳩なら、岡崎二郎、伴奏東京サロンオーケストラ

一・二五（名古屋より）尺八俗曲一、野崎村（段切れ）二、大津繪三、大阪音頭四、赤城の子守唄五、中京小唄、獨奏加藤溪水

一・三五（大阪より）歌謠曲一、畫の夢二、漁唄三、音戶の瀨戶阿部幸次、管絃伴奏

一・五〇（大阪より）漫談「高田の仇討」春日直樹

二・〇〇（大阪より）時事小唄一、のんきだね二、新佐渡おけさ三、しののめ節、石田一松

二・一〇（大阪より）浪花節「本能寺」吉田日の丸

二・二〇（大阪より）舞臺劇「粹菩提悟道野晒」場景住吉社頭の場（配役）野晒悟助（中村霞仙）浮世渡平（嵐吉三郎）六字南無衞門（市川九團次）提婆組子分苦九郎（中村藤之助）同臙助（嵐吉之丞）外囃子連中

五・〇〇（大阪より）子供の時間童話劇「チヨビ助物語」BKコドモサークル

七・〇〇（東京より）講談「不破數右衞門」大島伯鶴

七・三〇（東京より）ラヂオ・ドラマ「椿姫」場景一、ブウジヴアルに於ける戀の歷稜二、巴里における椿姫の終焉（配役）椿姫（水谷八重子）女中（川瀬靜子）隣家の女中（山路晴子）ヂヤンヌ（若水公子）青年ルッシユ（綱地初雄）アルマンの父（加藤精一）アルマン（高橋潤）イヴンヌ（西川美代子）村の娘（堺壽美子）同（山川喜代子）ガストン（根本淳）プルウダンス（西條靜子）馭者（今井鏡郎）伯爵（榛名洋）執達吏（村田監）童女（杉浦靜江）エルネスト（友成若波）ブリヤン（志水辰三郎）ヂユリイ（山本かほる）馬丁（勝本一郎）執達吏（成島威夫）解說宮島哲夫、演出水谷竹紫

八・五〇 支那音樂、レコード

奉天（MTBY 八九〇KC）

午前の部

九・〇〇　子供の時間レコード

一〇・〇〇　子供の時間（滿語）レコード

一一・五〇　講演（大連同）

午後の部

一・二〇　野球實況＝國際グラウンド野球場より＝滿鮮選拔中等學校野球大會

五・〇〇（新京より）子供の時間

五・二五（新京より）演藝（鮮語）

七・〇〇（東京より）常磐津　常磐津松尾太夫

七・二五（東京より）講談—大島伯鶴

七・五五（東京より）尾上菊五郎一座

九・〇〇（新京より）演藝（滿語）

新京（MTCY 五七〇KC）

午前の部

八・三〇　子供の時間（大連同）

一一・五〇　講演（大連同）

午後の部

〇・二〇　歌謠曲（大連同）
〇・三〇　琵琶（大連同）
〇・四〇　聲帶模寫（同前）
〇・五〇　歌謠曲（同前）
一・〇〇　清元（同前）
一・一〇　歌謠曲（同前）
一・二五　尺八俗曲（同前）
一・三五　歌謠曲（同前）
二・〇〇　演藝（滿語）東郡玉芳
五・〇〇　子供の時間
五・二五　常磐津（奉天同）
五・三〇　演藝（鮮語）
七・二五　講談（同前）
七・五五　舞臺劇（同前）
九・〇〇　滿洲傳劇＝新民戲院より中繼＝

京城（JODK 九〇〇KC）

午後の部

〇・五〇（滿洲より）講演（大連同）

晝間十分間演藝

一・二〇　歌謠曲（大連同）
一・三〇　琵琶（同前）
一・四〇　聲帶模寫（同前）
一・五〇　歌謠曲（同前）
二・〇〇　清元（同前）
二・一〇　歌謠曲（同前）
二・二五　尺八俗曲（同前）
二・三五　歌謠曲（同前）
二・五〇（東京より）野球試合實況「ハーバート對法政」—明治神宮外苑野球場より中繼—
六・〇〇（大阪より）童話劇（大連同）
七・三〇　長唄「松の翁」唄小栞半七、三味線杵屋佐次郎、百太郎
八・〇〇　常磐津（奉天同）
八・二五　講談（同前）
八・五五　舞臺劇（同前）

ラヂオ相談

何故夏季には感度が弱いのでせうか

【問】一、大連に於ける內地中繼は時々音に高低があつて非常に聽きにくい音がする二、一般に夏季は感度が惡いとの事です。右の二項は如何なる理由によるものか科學的に御說明下さい。なほ先頃ヤマトホテルで開かれたラヂオ座談會の內容を紙上に御發表下さいませんでせうか（大連ラヂオ・ファン）

電波が浮游イオンに吸收されるから

【答】受信感度に晝夜の相違があることを說明すれば自然冬期に比し夏期が感度が惡いことがお解りになることゝ思ひます。地球の上空は六十粁以上になると空氣の量が急に減じ又百粁以上では殆ど眞空と見做し得る程度に稀薄になります。この部分では太陽の紫外線の影響によつて電離されたイオンが浮游して居ます。この浮游イオンは太陽光線の强い日中に多く現はれるから晝間は電波が浮游イオンに吸收されて勢力が弱められます。然るに夜間太陽光線のない時には電離イオンが減少しヘビサイド層と稱する層をなして居て、電波を反射させますから空間波が遠方に到達し從つて受信感度が良くなるのです（電々會社係）放送座談會の內容は餘りに廣汎に亘りますので紙上發表は致し兼ねますが御希望ならば御面談申上げても宜しう御座います。（電々會社・放送課）

アンテナ用針金何がいゝでせう

【問】一、アンテナは一本と二本（又はそれ以上）とではどの位感度が違ひますか二、二本（又はそれ以上）の場合針金と針金との間隔はどの位にすべきでせうか、三、アンテナ用には被覆線と裸線とどちらが適當で又どの位の太さのものが適當でせうか（P・E生）

電壓に影響はない

【答】アンテナの水平部を二條以上にする事は電氣容量を增加せしめる效果はありますが、アンテナに發生する電壓には影響はない。回路の抵抗が減少するから感度を增しますが、構造上特別な注意が必要ですから、寧ろ一條で能かり張つた方が適當です。此の場合、並行線間の間隔は一米以上位でないと大して效果が認められません。アンテナは被覆線の必要なく、七ケ撚二十平方耗銅線が適當です。（電々會社・係）

想起す九月十八日 新京の記念事業
午後十時・三十秒間の默禱
莊嚴・華美の諸催し

【新京電話】滿洲建國の導火線となつた記念すべき九・一八の滿洲事變も茲に三周年を迎へんとし、各所に於て既にこれが記念事業の計畫が進められつゝあるが、新京ではこれが盛大なる記念行事を行ふべく二十五日午前十時より滿鐵地方事務所、關東軍、領事館警察、協和會地方側代表、在鄕軍人分會その他各代表多數の列席のもとに打合せ會議を開き大體左の如く決定した

即ち時局後援會が主體となつて當日は午前十時より日滿國旗掲揚、記念スタンプ、午後七時より新京神社において記念講演會、映畫會等を催しその他記念ラヂオ放送、衛戍病院に傷病兵慰問としてレコードの贈呈、午後十時を期して約三十秒間默禱を行ひサイレンを鳴らしてこの間消燈する、この外煙花打揚げ又は體協主催の記念マラソンを行ひ十九日には南嶺、寬城子等において戰歿將士の靈を慰める外代表を派して花を手向けること

甜瓜をお土産に 林總裁大連へ
醫大研究室で檢微鏡を覗き 教授連を感激さして

【奉天電話】林滿鐵總裁は西脇祕書役を帶同、峰谷奉天總領事その他多數の見送り裡に二十五日のはとで歸連したが、關屋地方事務所長は蘇家屯まで同車見送つた、林總裁は語る

鐵局從業員の慰靈祭に參列するのが目的で來た譯で、序に渾河まで實地に見聞したがその素晴らしい發展振りは豪勢なものだ奉天が大連とハルビンとの中間における商工都市として發展する可能性は十分にあると思ふ、それに北支との直通列車も開通した今日將來愈々人口も膨脹するだらう、但しそれがために鐵道部なり滿鐵本社の奉天に移轉すると云ふやうなことは考へられない、醫科大學の研究室も見たがよく設備は整うてゐる、併し研究の上から見ればもつと整備したい點もあらう、この荷物か、これは滿鐵沿線第一の美味といはれる渾河の甜瓜で自分も初めて食つたが實にウマかつた

なほ總裁が大學の研究室を二時間餘に亘つて視察し顯微鏡に眼を當てたと云ふことは歷代總裁に全くなかつたことで、醫大教授連はさすがに教育家の總裁であると感激してゐた

技術協會が航空講座
聽講者を募集

滿洲技術協會主催第十五回工業講座は航空講座として八月二十八日より四日間技術協會集會室にて行ふべく聽講者を募集中だが八田滿鐵副總裁以下知名士の申込多く盛況を呈してゐる、講座内容は左のごとし

▲二十八日(航空一般) 大連飛行協會長 加藤正美氏
▲二十九日(飛行機の構造、性能) 旅順工大教授 工博 小川清二氏
▲三十日(飛行機の機關) 同上
▲三十一日(飛行機の操縱、航法) 日本航空大連支所長 中山輌道氏

同日午後四時半より試驗飛行を行ふ

なほ聽講者定員は百名で會費は技術協會員五十錢、會員外一圓、試驗飛行費二圓である

醫院荒しは 鮮人少年

大連醫院では最近入院患者で盗難にかゝる者續出恐慌を來してゐるが大連警察署刑事係と協力犯人搜査中二十四日午前十一時ごろ醫院の渡邊監守から「唯今擧動不審の鮮人らしい少年が病室を徘徊してゐます」と急報したので河野刑事が醫院に出張件の少年を地下室で逮捕同行の上取調べた結果、この小僧は自稱朝鮮京城黄金町生れ住所不定の森島平太事林永喆(一■)こといふチンピラで八月十六日耳鼻科病棟三號室の患者の財布より四圓拔取り、二十日内科五病棟一號室患者の嚢口五圓在中を竊取、二十一日外科第三病室患者の財布より八十錢拔取り飲食その他に費消したことを自白したが係官の訊問に對しても却々實を吐かず手古摺らしてゐるが去月京城の兩親の隙を見て十一圓盗み出し來連し毎日の如く病院に出入しては荒しまはつてゐたものでなほ餘罪多數ある見込みで目下同署に保護留置照會中

傷病兵着連

山添三等皮工長以下十五名の白衣の勇士は加藤上等兵に附添はれ二十五日午後三時五十分旅順より着連したが、内地への凱旋はたこま丸にて二十七日出帆の筈

配役懸賞當籤者への 賞品出來上る
通知狀到着次第受領されよ
幸運の當籤者三十六名

本紙連載小說の映畫化、新興キネマ秋季超特作「七寶の柱」配役懸賞募集に應募した愛讀者一萬八千餘名中より選ばれた當籤者三十六名中一等、二等、三等當籤者六名には一等は百圓相當品、二等は五十圓相當品、三等は二十圓相當品を贈ることになつてゐたので、去る十九日抽籤後直に一、二、三等當籤者に對し年齡、趣味等を問ひ合せた結果、その年齡好みに適した秋の衣裳を贈ることゝなり各々大連三越支店に註文中の處、二十四日各等賞品の假縫ひが出來上り本社事業部に屆けられたので本社では近日中にこれを當籤者の手許に贈るべく準備中であるが、大連以外の土地の當籤者の賞品は各地支社並びに支局まで送附す、各當選者は本社よりの通知狀到着次第本社或ひは居住地の本社支社支局より賞品を受領されたい

尚賞品は一等奉天大湊雪江さんの分は、色御園縮緬訪問着一枚、情美絽友仙長襦袢一枚、及び西陣双美織丸帶一本で秋の衣裳一揃、二等大連鶴田ハツさん並びに新京柳樂惠子さんの分は色御園縮緬訪問着各一枚、情美友仙長襦袢各一枚で、三等ハルビン古川清春君並びに撫順石井松一君の分は黒絽五紋付羽織地各一枚、同じく三等鞍山竹内ひさいさんの分は小紋入縮緬着尺一枚である、又等外三十名には適當なる賞品を贈呈することゝなつてゐる(寫眞は一二三等賞品)

海務局に備へる 完全な船員原簿
豫算が通れば來年度から…… 期待されるその利便

海務局には當然あるべき筈の船員原簿が未だ備はらず幾多の不便不合理が感ぜられてゐた、例へば「中岡秀雄の船による履歷」を調査しやうとしても原簿不備の爲

不可能 であると云ふ現況にあるが海務局海事課においては今回急速に原簿施設方を要求來年度豫算に係員四名の增員方を申請中である、これが實現の曉は色々な意味で監督官廳たる海務局は勿論一般船員の得る利便は多大とみられてゐる、この原簿は内地遞信局、臺灣、朝鮮等では既に實施されてゐるもので

海務局 でも豫算が通ればカードシステムとし過去船員の異動による公認證二十二萬四千九百九件も一齊に記入されるわけで整然たる原簿を備へ得る事となる譯である

4A_2 滿倶快勝
對關大第一回戰

關西大學對滿倶野球第一回戰は二十五日午後四時三分より滿倶球場に於て鈴木(球審)松木、安藤兄(壘審)三氏審判關大先攻で開始したが四A對二で滿倶勝つ閉戰五時四十分

先攻				
關大	000	100	100	=2
滿倶	220	000	00A	=4A

◇一回 關大、大橋中飛、北浦四球に出てたが橋本の投飛で封殺黒澤三振▼滿倶汐崎四球濱崎兄初球を三遊間拔く單打して續き杉谷四球で一死滿壘となり高須本田の捕前バントに兩走者進壘1—1後のスクイズバント成つて汐崎還り濱崎兄杉谷それぞれ進み續く小池の二壘單打に濱崎兄還り續いて杉谷も本壘を衝いたが左翼よりの好投に刺さるも滿倶二點を先取

◇二回 關大村上三振稻若、御園生ともに二飛▼滿倶中澤二飛失に出てたが宇佐美の投手足下を拔く單打に一壘三壘を衝き中堅よりの送球に刺され柴原四球で宇佐美二進續く汐崎の二ゴロ二壘打に宇佐美還り柴原二三進し濱崎兄の三ゴロに柴原もまた生還本田打者のとき汐崎三盗本田四球杉谷一飛滿倶更に二點を增す

◇三回 關大西村遊ゴロ土屋死球に出で大橋の三ゴロバントに二進北浦四球で出でしも橋本投ゴロ▼滿倶高須一邪飛小池二飛中澤二飛

◇四回 關大黒澤三ゴロ村上一ゴロ後逸に生き稻若の中飛野手一壘走者を刺さんとして惡投し村上二進續く御園生二壘左を拔く單打して村上還つたが西村の遊ゴロに御園生封殺▼滿倶宇佐美二ゴロ柴原一ゴロ汐崎遊飛

◇五回 關大土屋三ゴロ大橋遊ゴロ北浦中飛▼滿倶濱崎兄二ゴロ本田杉谷ともに二飛

◇六回 關大橋本中飛黒澤三ゴロ村上三振▼滿倶高須右飛小池二ゴロ中澤中飛

◇七回 關大(滿倶杉谷退き濱崎弟二壘に入る)稻若一ゴロ御園生右飛西村三ゴロ惡投に生きて二進土屋右飛失に西村一舉還り土屋二進大橋の三ゴロ惡投に土屋一舉本壘を衝き一壘手の轉送球に刺さる▼滿倶宇佐美投ゴロ柴原三振汐崎遊飛

◇八回 關大北浦ればつた後四球に出でたが橋本の遊ゴロに併殺PH中村(黒澤の代打)二ゴロ▼滿倶(關大浮田中堅に入る)濱崎兄二飛本田投ゴロ濱崎弟三ゴロ

◇九回 關大村上遊撃右を拔く二壘打に出でたがPH北井(稻若の代打)左飛御園生三振PH岡本(西村の代打)一ゴロで遂に最後の攻撃も空し

關大	大橋	北浦	橋本	黒澤	村上	稻若	御園生	西村	土屋
	6	2	4	8	3	7	9	1	5
滿倶	汐崎	濱崎兄	本田	杉谷	高須	小池	中澤	宇佐美	柴原
	8	1	6	4	7	5	3	2	9

北鐵赤系從業員 更に大量逮捕さる
軍用列車爆破陰謀暴露

【ハルビン特電二十五日發】北鐵東部線における軍用列車顚覆事件に關して特務機關が嫌疑濃厚な赤系作業員を逮捕したのに端を發し取調べの進行につれそれからそれへとさまざま犯罪系統は擴大され二十四日には更に赤系從業員七十名が逮捕され北鐵内部の重大な陰謀を暴露するに至つた彼等は職務と技術とを利用して軍用列車を爆破顚覆し又は匪賊と結束して列車を襲撃せしめ軍事輸送を妨害し既遂未遂合せて百件に及んでゐるが家宅搜査の結果拳銃、小銃、手榴彈ダイナマイトなど多數押收し彼等の犯行は白日のもとにさらされたので近く重大な國際問題化すであらう

初秋行樂の魁
日歸り熊岳城行

滿鐵大連鐵道事務所及ツーリストビューローでは九月一日の關東州始政記念日を利用し急速度の臨時列車を運轉熊岳城溫泉行を催すが初秋行樂の魁けをなすもので當日は溫泉ホテルを休憩所に充て砂湯を開放し、望小山登り、農事試驗場の見學、林檎の廉賣等の計畫がある、尚同列車には食堂が連結され各車共ラウドスピーカーで鐵道沿線の說明やレコードが放送される

大連發は六時卅分熊岳城着九時五十分、同地發十七時大連着二十時、會費大人三圓三十錢小兒一圓九十五錢申込はツーリストビューロー及大連驛で受付ける由

日滿支提携に 大日本學聯員

迷夢自由主義を打破し昭和維新斷行を期すると共に誤れる國際協調主義を排擊し皇道に基く大亞細亞主義を實現せよと提唱して立つた大日本學生聯盟では夏休暇を利用して、日滿支同盟青年の血盟による親善、全幅の感激による皇軍慰問を兼ね東亞の現狀を正解して將來の大業遂行に益するべく菊地弘泰君以下五名の代表を派遣したが二十五日朝來連した右代表は交々語る

朝鮮經由、奉天、新京等を經て北行各地で講演をやりながらハルビン、チチハルから鄭通線を廻つて來連しました、約一週間滯連講演會、座談會を行つた後奉山線を經て北平、天津に到り更に濟南、南京、上海を經て歸國の豫定です、何卒よろしく御後援下さい

商船の新造船 滿洲色の壁畫

O・S・Kの日滿連絡の新造船熱河、吉林の兩船は約五百萬圓の造船費で目下建造中で明年の二月並びに四月には現在配船のうすりい、うらる、扶桑等の優秀船を尻目にかけて日滿連絡の王座に君臨することゝなるが、旅客サーヴイスの一端としてサロン食堂等の壁畫に熱河、吉林並に全滿にわたる風景を描き旅愁を慰め且つ滿洲認識の第一歩を豐かにすることゝなり既に本社から熱河、吉林その他各地の風景寫眞の送附方を當地支店に申込んで來た

滿鐵 都市對抗野球豫選

奉天以南—瓦房店滿鐵球場　廿六、七日
奉天以北—鐵嶺滿鐵球場　廿六日
安奉線—本溪湖滿鐵球場　廿六日

船員腸チフス

目下滿洲ドックス入渠中の市内加賀町■通行所有利通丸一等運轉士加賀庄藏(■)は二十日午後發病市内佐藤病院に入院したが二十五日午前十時腸チフスと決定、大連療病院に收容された

故栗原氏葬儀

故滿鐵中央試驗所長栗原鑑司氏の葬儀は二十八日午後三時三十分から途中葬列を廢し春日町大連寺で執行されることになつた

安樂椅子

大連の奥樣方がいかに鷹揚であられるかこれを織縫に物語る犯罪が大連署司法係で取調べられてゐる。

◇……

市外霞街二野菜行商人王雲香(二〇)といふ西瓜賣り、社宅街の日本主婦がいかにも鷹揚であるところにつけ込み、十錢、二十錢で西瓜を賣つて五十錢銀貨を受け取ると彼はその銀貨をわざと地上に落し拾ふが如く見せかけて豫て掌中に用意してゐる滿洲國十錢(一角)白銅と巧にスリ替へ「奥さんこれ五十錢でない私こんなお金いらぬ」と反對に文句をいつて突き返すのである

◇……

何氣なく五十錢銀貨を行商人に渡した奥さんにして見れば、文句を云はれて却て顏を赧らめ更に五十錢銀貨を渡すのだ、つまり行商人は十錢の白銅で五十錢銀貨を詐取する新手の詐欺である、犯人雲香はこの手口で毎日三、四人の日本婦人から詐取して居たものだ。

◇……

彼は取調の係官に對し

日本の奥さん鷹揚でよろしいこれをやりだしてから行商なんか馬鹿々々しくなりましたと空うそぶいてゐた、奥さん方御用心。

童子團講習會

【吉林特電二十五日發】滿洲國童子團第三回中央實習所講習會は來る二十七日より三十一日まで吉林江南農事試驗場附近に於て開催されるが、これが講師として日本少年團本部より三島章道子竹下海軍大佐一行が二十六日圖們經由來吉し講習期間中滯在する豫定である

重砲實彈射擊

旅順重砲兵大隊では來る九月三日より六日迄(三、四日は午前八時より日沒迄、五、六日は午後六時より)山頂砲、模珠礮砲臺より海正面約一萬米に對し實彈射擊演習を行ふ、黄金臺海岸以東は注意を要す

大馬路の改修

日に日に國都らしい面目を改めてゆく新京城内のメーンストリート大馬路の舖裝工事は降雨續きで遲れてゐたのを取返すべく昨今全力を舉げて進工を急いでゐるが、そのために片側通行となつたサイドストリートは自動車、バス、馬車、洋車の洪水で物凄く身動きも出來ぬほどの混雜を呈してゐる(寫眞は工事中の大馬路)

赤兵の暴戾を 語る宿營跡
遭難二邦人絶望か

【海拉爾二十四日發國通】去る七日貝爾湖附近で理不盡の赤兵に拉致され未だ消息不明の石崎、川瀨の二邦人に就いて昨夕搜索隊よりの報告によると新巴爾虎右翼旗より選拔した精悍な蒙古人自警團員が十八日より八方手を盡し搜索の結果、二十日午後に至り漸く貝爾池の西部國境線ハイチヂーム道路の手前約五丁の地點に無殘に蹴散らかされた一行の宿舍の跡を發見したが數物類、彈銃彈等も赤兵の不意打を語り額にその儘方々に取殘されて居り現場には地面を發掘した跡が多數認められ一行に絡る採金の謎も萬更虚報ではないものらしい、自警團員はその先の足跡を搜査中突如外蒙騎兵三名が一行を目指して突進して來たゝめ衝突を懼れ引返したもので當地帶一般に日本人とみれば射殺せらるとの流言頻りの折柄二邦人其他滿人一名も赤衞軍の毒手の犧牲となつたものと思はれ安否は殆ど絶望視されてゐる

旅順管内村落 正副屯長改選

旅順管内各村落の屯長、副屯長三百十餘名は任期三ケ年にて本月末を以て任期滿了となるが民政署においては此の機會を以て從來の老朽者その他の入れかへを行ふと共に壯年又は新進有爲の者を拔擢する方針にて目下査定中である

尚又各會の壯丁に就ても身心強健志操堅固なる者を主體とする編成方針であると

殉職苦力の 慰靈祭
碧山莊で嚴肅に

滿鐵埠頭開設以來埠頭にて公傷死亡した二千二百有餘名の苦力の慰靈祭は百卅六體の新佛の靈位を兼ねて福昌華工主催の下に二十四日午前八時より碧山莊内天德寺において盛大に執行された

午前八時より正午まで讀經、午後二時より同四時まで再び讀經この間福昌華工專務秋山卯八氏同支配人宮井隆次氏、關根埠頭事務所長藤津同庶務主任以下各現場主任その他相生由太郎氏等官民多數の燒香あり

午後七時より慰靈餘興に移り十時半より餓子兒一千枚を施餓鬼して十一時半盛大裡に慰靈の儀を終つた(寫眞は式場の光景)

旅順商工青年 大連方面見學

最近時各方面に活躍して來た旅順商工協會青年會では二十五日午前十時から警察署講堂において幹事會を開催し種々協議の後九月十三、四日沙河口工場、中央試驗所並に滿洲日報社を見學更に十月上旬を期し旅順商店界最初の試みとしてショーウインドウ裝飾競技會を開催大に商業戰線の大飛躍を行ふ事と決定した尚同幹事會では來る九月下旬舉行される市民大運動會開催地に關し昨年の口約上是非共黄金臺を以て行ふ旨を青年會の總意として議決した

盜難二件

二十四日正午ごろ市内北大山通十四水間猪之助方で家人の不在中便所の窓を破壞して賊が侵入、奥の六疊間にあつた金側腕時計婦人用八型(時價三十圓)金緣眼鏡(二十圓)外ワイシャツ二枚を竊取逃走した、大連警務署から須貝刑事が臨檢したが犯人は不明

市内西公園町三十五無職網曳善一方では二十四日午前一時から五時までの間に同家の六疊の間にあつたクローム側腕時計(時價十圓)二圓八十錢在中の財布が何者かのため盗まれてゐるのを發見大連署に屆出た

由比正雪 (11)

悟道軒圓玉演　武田一路畫

楠庄次郎の奇策

高松半兵衛は麻の帷子に絽の羽織、それに袴を着け、大小には柄袋を掛け青紙の爪革のかゝりし高下駄を穿き粿竹羅紗の長合羽蛇の目の傘、晁りが遅くなるであらうと與四郎が提灯を持つて供をする。

「與四郎、甲斐々々しい支度だナ」

「左様でございます、降りが強うございますから赤合羽を着まして此竹の笠を冠つて居りますれば何のやうな豪雨なり共、それを凌ぐ事出來ます、足許をお氣をお附けあそばせ」

「田舎は雨や雪の日には道がわるいでノ」

と半兵衛は留守を女中に頼んで正大寺村を距れたが、雨は篠を衝くが如く降りそゝぐ、誰やらの發句に、「五月雨や年中の雨降りこぼし」成る程春雨のやうにシットリと降る時もあり、夕立の如く抜けるやうに降る事もあり、又秋雨のやうな冷たい雨も降る、或ひは冬の如き霙まじりの雨も降る、

半兵衛は渋蛇の目の傘にて斜に降る雨を凌ぎ、大澤熊次郎の許に出て來た、熊次郎は玄關まで出迎へて、

「これは〳〵先生、宜うこそ御出で下さいました、オー若先生もお越しになりましたか、コレ八蔵や、若先生は草鞋を穿いて居なさる、これへ參つて足を洗へ」

「ハイ畏まりました、イヤ何うも能く降りますな」

八蔵は與四郎の足を洗ふ、これから庄次郎が二人を奥座敷へ案内して。

「先生、甚だ粗末な物でございますが、歸國いたしますその祝ひとして粗酒一献差上げます、コレ八蔵、用意して置いた肴をこれへ持つてまゐれ」

そこで八蔵が肴に酒を添へて運び入れる、半兵衛これを見て、

「これは、二人で調理したものかな、天晴れ見事、料理法まで心得て居るとは、イヤ恐れ入つた」

「お褒めに預りまして赤面の至り、當所名物の興津鯛を取寄せて置きました、今日の料理の内で此の鯛が秀逸でございます」

「結構な風味を含んで居るナ、拙者は多年江戸に居つて三浦三崎なぞで捕れた江戸前さか申す鯛を度々膳に供へたが、先づ鯛では興津鯛、それに姫路で捕れた魚は江戸近海で捕れた魚よりも美い味がある、コレ與四郎馳走になれ、然し度を過ごして酒を飲んではいかんぞ、貴様は酒癖が宜しくない」

「これは恐れ入りました、今日の御馳走の中にお小言か入つて居るさは……」

「アハヽヽヽ、これも座興だ、時に大澤殿、明朝御出立なさるか」

「ハイ、拂曉に出發いたします、昨日も先生に申上げました通り、熊本までは二百里以上の長い道を控へて居ります、手前の戻るまで父が存命いたし居りますれば幸ひでございますが」

「イヤ御尊父は其許の歸りを待ちぬさ決心いたし居れば其勇猛なる氣に依て其許を見るまでは死なぬやうな事はあるまい」

「先生の御説の如く手前が病床に見えるまで生命を保ち居りますれば、目出度い事でござる」

「拙者の考へでは御尊父の病は其許を見るさ嬉しさに必ず全快いたす、人の生命は判らんものだ、既に古人も死生命ありさ申した」

「左様でございますナ、サア先生、お盃をお重ね下さいまし、若先生、貴下は酒にかけては豪傑、何うぞ召し上つて下さいまし」

「飲みたいは山々でございますが、又親父に叱られます」

さ言ひつゝ與四郎は小盃で飲んで居たが、

「手前は明朝貴下の御出立の時にお見送りに參りますが、これにて中座ないたします、女中共にのみ留守を任して置きますは何さなく不安で、それに在方の習ひて主人が居らぬと村の若い者がまゐつて女中の風儀を亂します、手前はこれにて御納盃さいたします」

映畫案内

常盤座
死の猛獸映畫 トレイダ・ホーン
松竹蒲田ヨタモノ脫線映畫 與太物と藝者
阪東好太郎主演 大村鐵太郎
廿六日晝夜入替なし二十錢

中央館
廿一日よりの大衆サービス オール・トーキー・藤井貢 坂東橋之助・花岡菊子主演 玄關番とお孃さん
漫畫トーキー二本特別上映 お江戸日本橋
階下 三十錢

帝國館
廿四日より四日間 忠次旅日記大會
大河内傳次郎主演 伊藤大輔原作監督 伏見直江外出演
殺陣篇 御用篇 血笑篇 全卅卷
料金 廿錢

寶館
木下双葉・伴淳三郎主演 天人お玉
河合菊三郎・秀人・琴路美津子主演 俺の喧嘩日記
青木薫子主演 巡禮木更津草紙
廿六日封切 二十錢

第二松竹館
廿三日より四日間上映 オールトーキー 坂東橋之助・花岡菊子主演 お江戸日本橋
藤井貢・水久保澄子主演 オール・サウンド版 玄關番とお孃さん
なめられた彼奴

日活館
●二十二日より リリアン・ハーヴエイ主演 W・F式オールサウンド版 女人禁制
雨の佐太郎船
バリカン若様
料金 六十錢 五十錢

映樂館
廿二日より三十錢 お母ちやん 水原玲子・鈴木勝彦主演
ユニバサル全發聲映畫 SOS氷山
嵐寛壽郎歌川八重子主演 馬子唄時雨街道